



令和7年度 観光地域づくり包括的マーケティングリサーチ

- 国内ブランド調査 -

暮らしのそばに、ほら世界。



DMO NAGASAKI

NAGASAKI

INDEX

調査概要	1
調査結果サマリー	2
調査結果	6
Q1 旅行意欲	7
Q2 旅行のきっかけ	8
Q3 旅先決定パターン	9
Q4 宿泊場所の予約時期	10
Q5 行きたい旅行先(純粹想起)	11
Q6 行きたい旅行先(助成想起)	12
Q7 旅行目的	13
Q8 旅ナカ希望	14
Q9 旅先決定の最大要因	16
Q10 家族構成	17
Q11 訪問経験	18
Q12 訪問回数	20
Q13 訪問意欲	21
Q14 推奨意欲	22
Q15 長崎市を訪れる場合の同伴者	23
Q16 長崎市への旅行をためらう理由	24
Q17 長崎市のイメージ	26
Q18 イベント認知度	47
Q19 ランタンフェスティバルへの参加意欲	48
Q20 長崎市への訪問経験とランタンフェスティバルへの参加経験	49
Q21 直近のランタンフェスティバルへの参加時期	50
Q22 プロモーション認知度	51
Q23 世帯年収	52
Q24 関心事	53
Q25 価値観	57

暮らしのそばに、ほら世界。



調査概要

調査時期	2025年7月	その他	グラフ等の図表については、四捨五入した値を表示しているため、個々の数字の合計は必ずしも総数と一致しない。
調査パネル	楽天インサイト		
サンプル数	国内1,000人		

注) SA: 単純回答、MA: 複数回答、FA: 記述式回答

SA	SC1	旅行経験	あなたは、昨年(2024年1月～12月)の間に、“出張や帰省以外”で宿泊を伴う「観光旅行」に行ったことがありますか。
SA	Q1	旅行意欲	あなたは、今年、どの程度、宿泊を伴う国内旅行に行きたいと思いますか。お気持ちの強さに当てはまるところを選んでください。
MA	Q2	旅行のきっかけ	あなたが過去3年間の間に国内旅行に行こうと思いつききっかけは、どのようなことが多いですか。(いくつでも)
SA	Q3	旅先決定パターン	あなたの普段の国内旅行の“旅先”の決め方に近いパターンを選んでください。※複数のパターンに該当する場合は、その中で最も頻度の高いパターンについてお答えください。
SA	Q4	宿泊場所の予約時期	あなたが旅行先を決めてホテルなどを予約するのは、実際の訪問のどの程度前になりますか。
FA	Q5	行きたい旅行先 (純粹想起)	あなたが行きたい国内の旅行地を5つまで記入してください。
MA	Q6	行きたい旅行先 (助成想起)	今、行ってみたい旅行地はどこですか。(いくつでも)
MA	Q7	旅行目的	あなたは、旅行に何を求めますか。(いくつでも)
MA	Q8	旅ナカ希望	あなたが旅行に行ったとき、体験したいこと、行きたいところはどんなところですか。(いくつでも)
SA	Q9	旅先決定の最大要因	旅行の訪問地を決定する最大の要因となるものは何ですか。最も重視することを選択してください。
SA	Q10	家族構成	ご家族の構成を、あなたを含めて次の中からお知らせください。
SA	Q11	訪問経験	長崎市の来訪について、当てはまるものを選んでください。※ハウステンボスは長崎市ではなく佐世保市です。
SA	Q12	訪問回数	(Q11 付問1) 観光で長崎市に行ったことがある人にお伺いします。来訪回数をお答えください。
SA	Q13	訪問意欲	近い将来、機会があれば観光で長崎市を訪れてみたいと思いますか。
SA	Q14	推奨意欲	(Q11 付問2) あなたは、長崎市への観光を他の人に薦めたいと思いますか。
SA	Q15	同伴者	(Q13 付問1) 長崎市を観光で訪れる場合、誰と訪れたいと思いますか。
MA	Q16	ネガティブ要因	(Q13 付問2) 機会があれば観光で長崎市を訪れることを「どちらでもない、思わない、全くそうは思わない」と回答した方にお伺いします。長崎市への旅行をためらう理由として、該当するものをお答えください。(いくつでも)
SA	Q17	長崎市のイメージ	長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。
MA	Q18	イベント認知度	あなたは、長崎市で開催される次のイベントなどをご存知ですか。知っているものを選んでください。(いくつでも)
SA	Q19	ランタンフェスティバル への参加意欲	あなたは、長崎ランタンフェスティバルに実際に行ってみたいと思いますか。
SA	Q20	ランタンフェスティバル への参加経験	長崎市への来訪経験と長崎ランタンフェスティバルの参加経験をお尋ねします。
SA	Q21	直近の参加時期	(Q20 付問) 直近で長崎ランタンフェスティバルに参加したのはいつですか。
SA	Q22	プロモーション認知度	長崎市では、R5年度より、プロモーションを強化しています。次のバナーやWEBサイトなどを見たことがありますか。
SA	Q23	世帯年収	あなたの現在の世帯収入をお答えください。(共働きの場合、二人の合計収入で選んでください)
MA	Q24	関心事	あなたが関心事があるものをお答えください。(いくつでも)
MA	Q25	価値観	あなたの価値観で近いものをお答えください。(いくつでも)

調査結果サマリー

〔実施時期〕 2025年7月 〔調査手法〕 インターネット調査 〔サンプル数〕 1,000人（スクリーニング調査20,000人）

行ってみたい国内旅行先ランキング(純粋想起)8位。長崎市への旅行をためらう理由に変化あり。

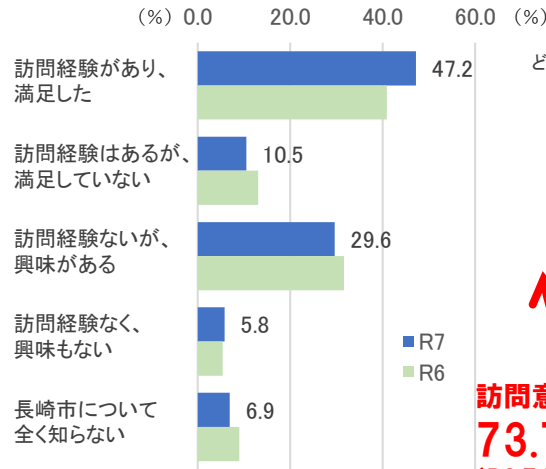
◎行ってみたい国内旅行先(純粋想起)

順位	純粋想起	想起割合
1	北海道	44.8%
2	沖縄	35.4%
3	京都	12.7%
4	東京	12.0%
5	大阪	10.1%
6	福岡	9.8%
7	長野	6.1%
8	九州	5.6%
8	長崎	5.6% (R6:5.9%)
10	四国	5.4%

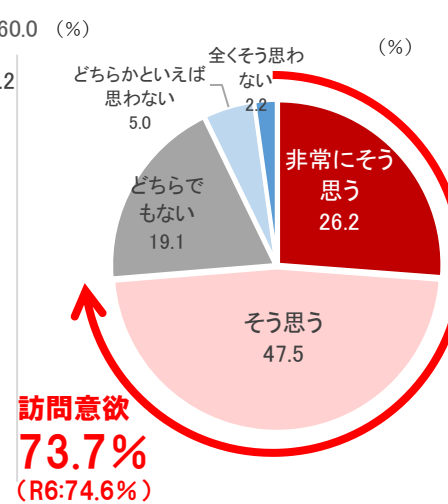
(助成想起)

助成想起 (MA)	R7	R6
長崎	22.8%	20.4%

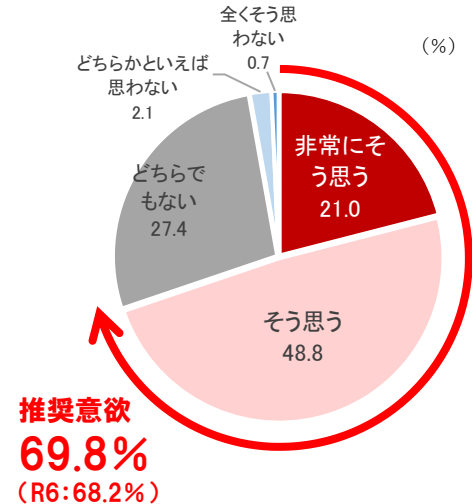
◎長崎市への訪問経験



◎長崎市への訪問意欲

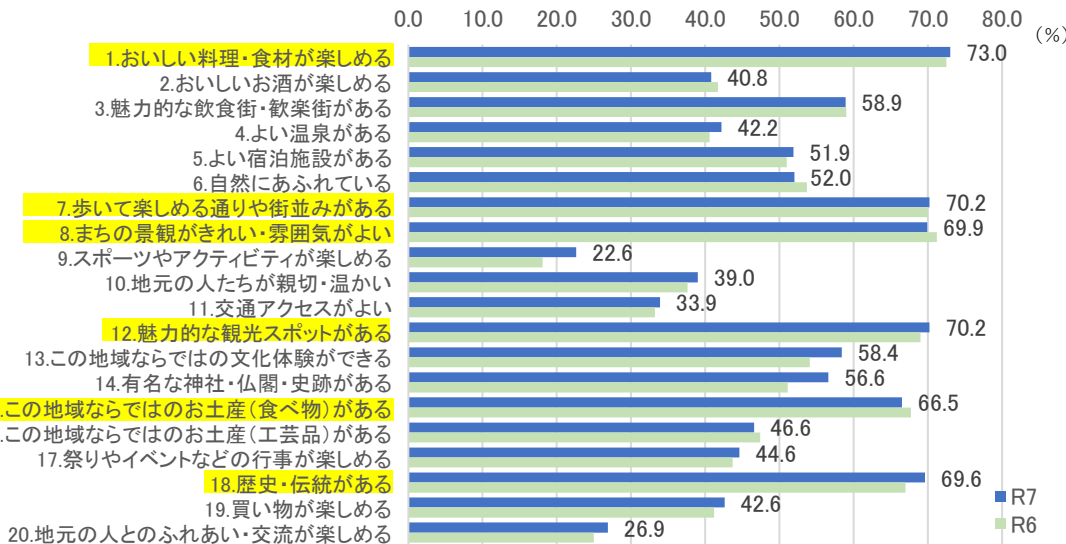


◎長崎市観光の推奨意欲

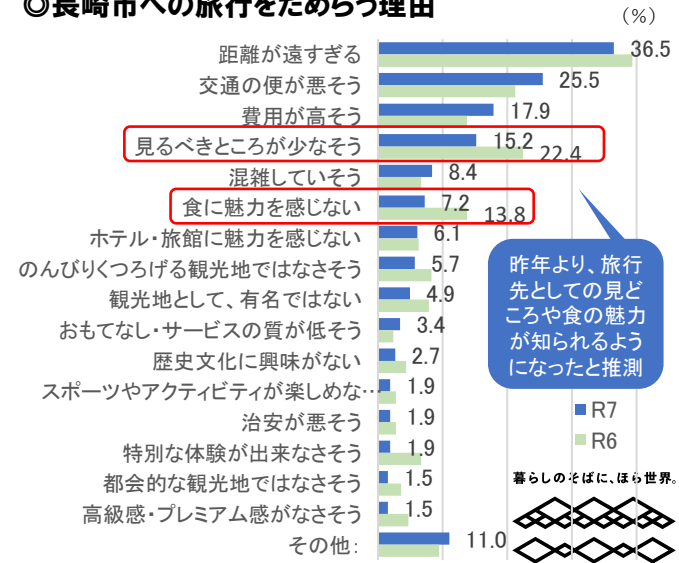


◎長崎市のイメージ

※「そう思う」「どちらかといえば思う」の合計



◎長崎市への旅行をためらう理由



調査結果サマリー

Q1 旅行意欲

- ・旅行意欲は9割超と高いが、「必ず行きたい」と思っている人の割合は、昨年に比べ減少。

Q2 旅行のきっかけ

- ・「気分転換したいと思ったから」が、性別年代・地域・年収を問わずトップ。次いで、M1・M2層では「まとまった休みがとれたから」、F3層では「家族や親しい人に誘われたから」の割合が高い。

Q3 旅先決定パターン

- ・7割超が「行きたい旅先」がある程度決まっており、その中から選択する傾向がみられる。

Q4 宿泊場所の予約時期

- ・「3か月ほど前」が最も多く約4割、次いで僅差で「1か月ほど前」が多い。

Q5 行きたい旅行先(純粹想起)

- ・長崎は前回同様に8位。北海道と沖縄は昨年と同じ順位で、想起割合がそれぞれ3ポイント以上上昇。京都の割合が東京を上回った。

Q6 行きたい旅行先(助成想起)

- ・「函館市」が45.1%でトップ。長崎市は22.8%

Q7 旅行目的

- ・「心と身体の緊張を解き休養したい」が5割超でトップ。
- ・F1・F3層は「美しいものやお洒落なもの・空間で心を充足させたい」を求め、年収1500万円以上の層は「ワンランク上の食や空間(宿)、体験を味わいたい」を求めている。

Q8 旅ナカ希望

- ・「地元の美味しいものを食べる」が約7割で最多。次いで「温泉や露天風呂」、「名所、旧跡の観光」の順。
- ・F2・F3層では、8割近くが「地元の美味しいものを食べる」を重視。
- ・九州・沖縄地域は他地域に比べ、「温泉や露天風呂」、「名所、旧跡の観光」、「宿でのんびり過ごす」が低い。
- ・年収1500万円以上の層では、「宿でのんびり過ごす」を5割超が選択している。

Q9 旅先決定の最大要因

- ・「特定の観光地・観光スポット」が約3割で最多。続く「そこならではの食、特産品」、「魅力的な温泉」、「良い宿・ホテル」と合わせた4項目で6割超を占める。

Q10 家族構成

- ・「夫婦と子ども」という家族構成の割合が最も高く3割超、次いで「夫婦のみ」、「単身(単身赴任は除く)」が多い。

暮らしのそばに、ほら世界。



NAGASAKI

調査結果サマリー

Q11 訪問経験

- ・ 訪問率は約6割。九州・沖縄地域からは約9割が訪問。
- ・ 北海道・東北地域では「観光で長崎市に行ったことがないが、興味がある」が約5割。

Q12 訪問回数

- ・ 訪問経験者の5割超がリピーター。九州・沖縄地域に次いでリピーターが多いのは、中国・四国地域。
- ・ 年収1000万円以上では、6割超がリピーター。

Q13 訪問意欲

- ・ 訪問意欲率は7割超。地域別では、北海道・東北が8割超と高い。
- ・ 年収別では、「1000～1500万円未満」、「700～1000万円未満」の訪問意欲が高い。

Q14 推奨意欲

- ・ 推奨意欲は約7割。性別年代別ではM1層、地域別では北海道・東北で突出して推奨意欲が高い。

Q15 長崎市を訪れる場合の同伴者

- ・ 「夫婦2人での旅行」が3割超でトップ。特にM3層の6割超は「夫婦2人での旅行」を希望。
- ・ M1・M2層は「ひとり旅」、F3層は「友人との旅行」の割合が高い。

Q16 長崎市への旅行をためらう理由

- ・ 「距離が遠すぎる」がトップ。「交通の便が悪そう」が2番目の要因。
- ・ 九州・沖縄地域で最も多かった回答は、「見るべきところが少なそう」。
- ・ 年収「1500万円以上」では「おもてなし・サービスの質が低そう」が他層に比べて突出して高い。

Q17 長崎市のイメージ

- ・ 最も印象が強い項目は「おいしい料理・食材が楽しめる」(7割超)。
- ・ 次いで、「歩いて楽しめる通りや街並みがある」、「魅力的な観光スポットがある」、「まちの景観がきれい・雰囲気がよい」、「歴史・伝統がある」、「この地域ならではの土産(食べ物)がある」の順。
- ・ 一方で、スポーツやアクティビティが楽しめる印象が最も弱い。

Q18 イベント認知度

- ・ 「長崎ランタンフェスティバル」の認知度が最も高く、次いで「長崎くんち」、「精霊流し」の順。
- ・ M3・F3層では、「長崎くんち」、「精霊流し」の認知度が他層に比べて高い。一方、「いずれも知らない」の回答は、約3割。

暮らしのそばに、ほら世界。



NAGASAKI

調査結果サマリー

Q19 ランタンフェスティバルへの参加意欲

- ・ 約7割がランタンフェスティバルに行ってみたいと回答。
- ・ 中国・四国、九州・沖縄地域で参加意欲が高い。

Q20 ランタンフェスティバルへの参加経験

- ・ 長崎市への旅行経験があるのは約6割。ランタンフェスティバルへの参加経験者は約1割。
- ・ M3・F3層では、長崎市への旅行経験はあるが、参加経験なしが6割超。

Q21 直近のランタンフェスティバルへの参加時期

- ・ 「5年前(コロナ拡大前、最後の開催年2020年2月)」が最も多く、次いで「1～2年前」。

Q22 プロモーション認知度

- ・ 「観光プロモーションを見たことがある」は、2割弱。
- ・ 「(今回含めて)プロモーションを見たことで長崎市に行きたくなった」は、約6割。

Q23 世帯年収

- ・ 最も多いのは「300～500万円未満」で25.0%。
- ・ 関東での年収1千万円以上の割合は23.8%で、全体での割合17.1%を6.7ポイント上回る。

Q24 関心事

- ・ 「旅行」が約8割でトップ、次いで「外食」、「温泉・温浴施設」の順。

Q25 価値観

- ・ 「ほどよい利便性をもった郊外で快適な居住空間を楽しみながら暮らす」は、全ての性別年代で重視。
- ・ 次いで重視していることは、M3・F2・F3層では「なるべくモノを持たない、シンプルな生活を送る」、M1・M2層では「仕事をしつつも趣味に没頭する生活を送る」、F1層では「仕事よりも友達や恋人、家族を大切にする生活を送る」。
- ・ 全ての地域ブロック、年収区分で「ほどよい利便性をもった郊外で快適な居住空間を楽しみながら暮らす」を重視。

暮らしのそばに、ほら世界。



調査結果

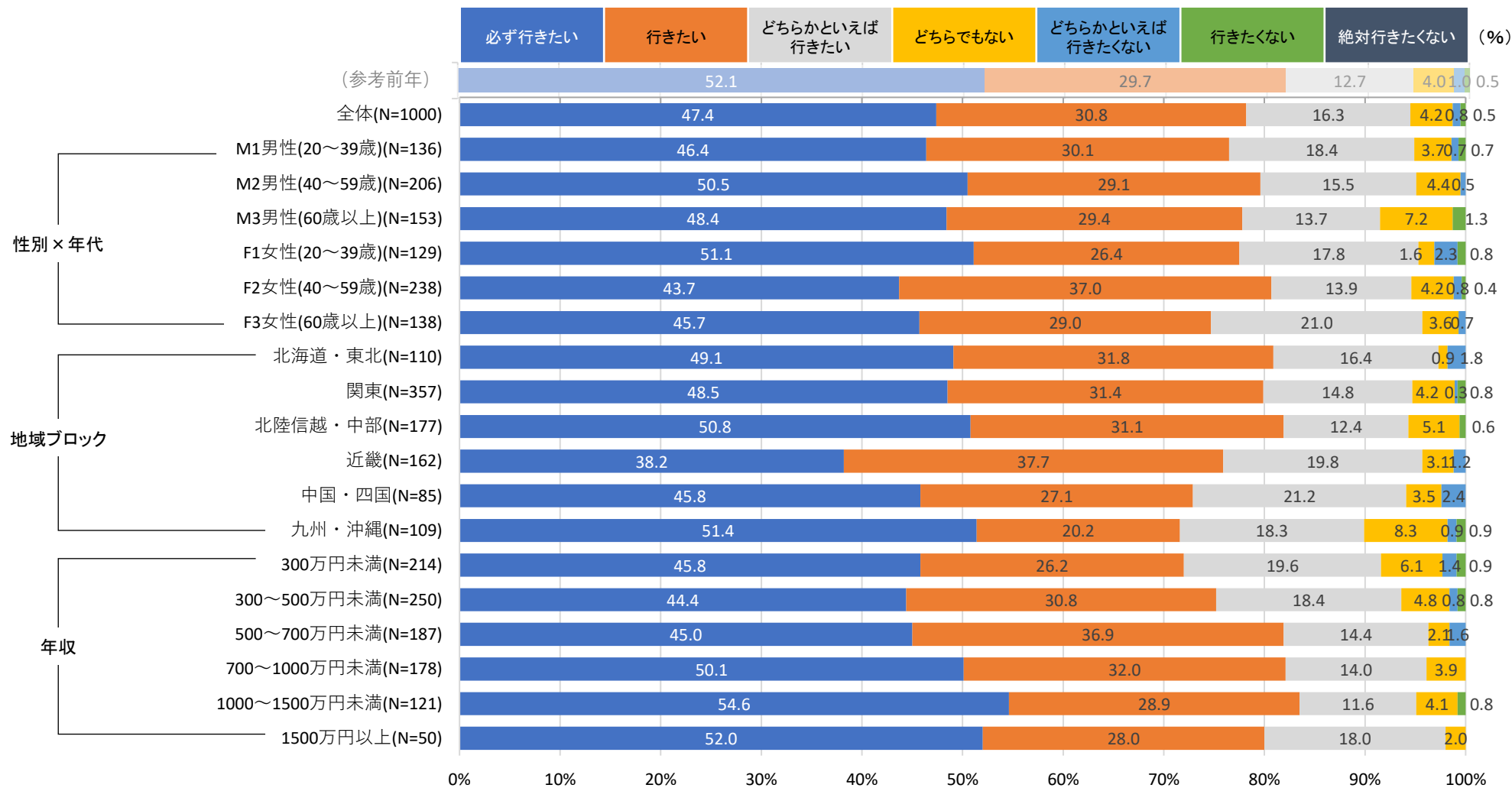
暮らしのそばに、ほら世界。



旅行意欲

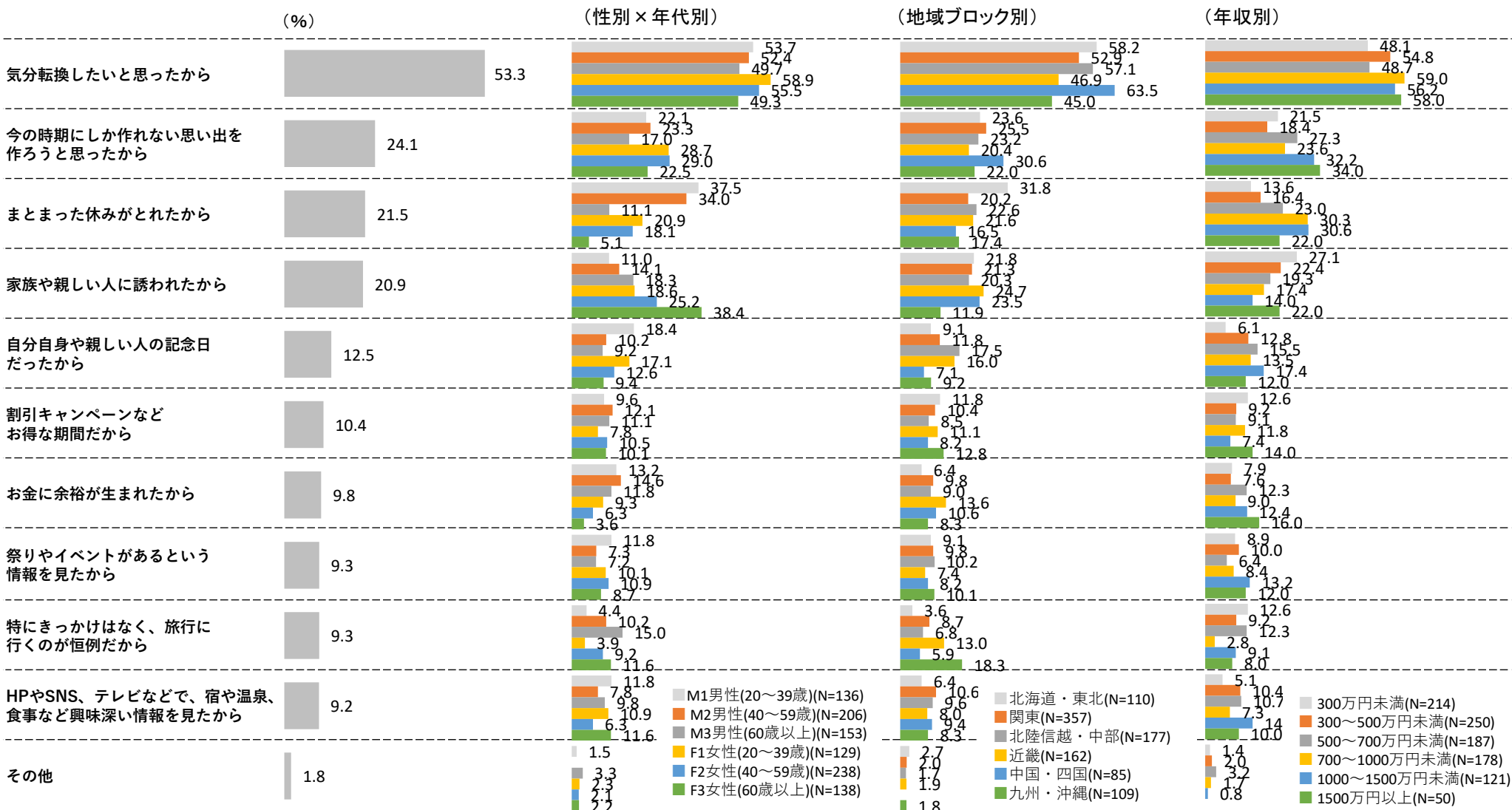
Q:あなたは、今年、どの程度、宿泊を伴う国内旅行に行きたいと思いますか。お気持ちの強さに当てはまるところを選んでください。

旅行意欲は9割超と高いが、「必ず行きたい」と思っている人の割合は、昨年に比べ減少。



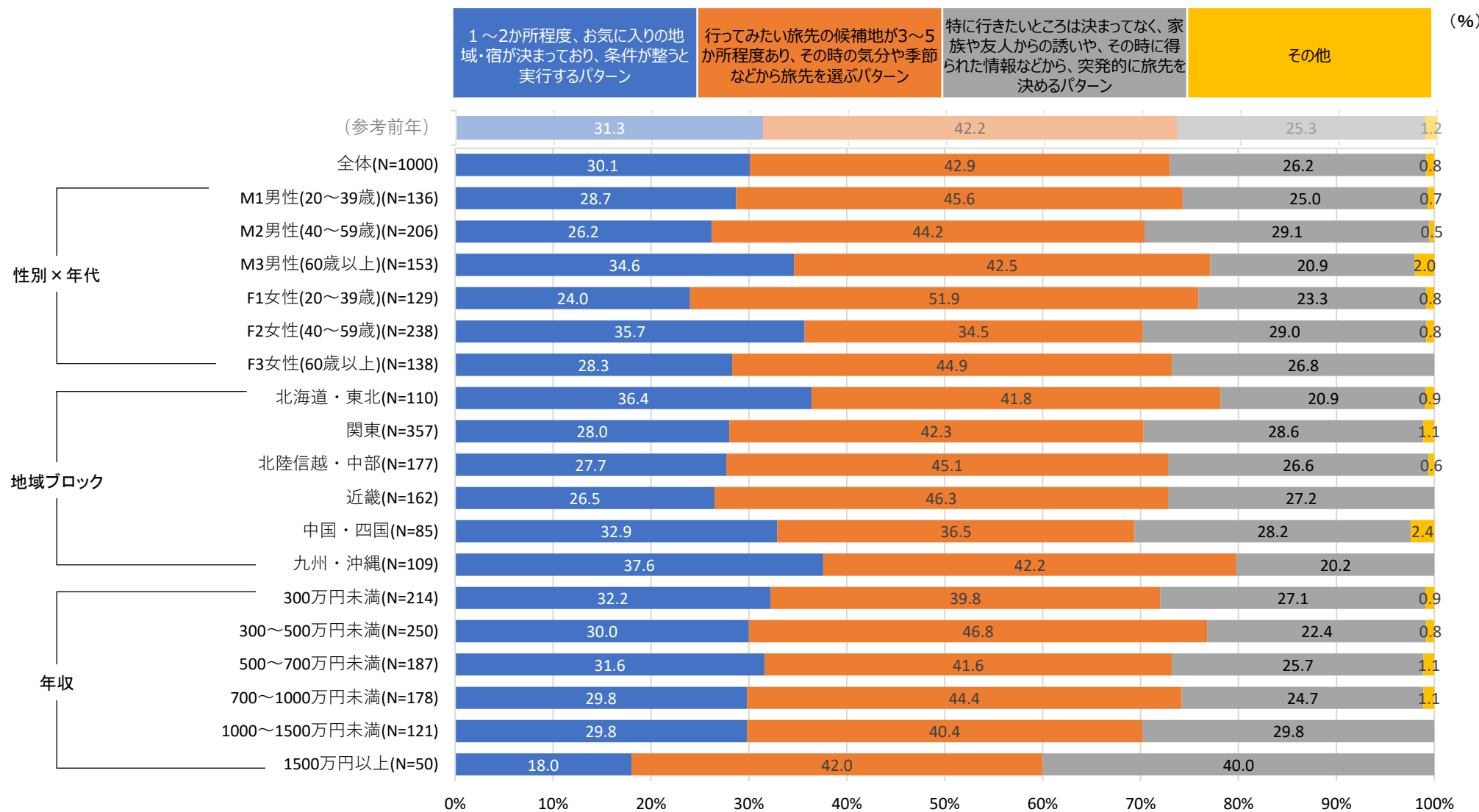
Q:あなたが過去3年間の間に国内旅行に行こうと思いつききっかけは、どのようなことが多いですか。(いくつでも)

「気分転換したいと思ったから」が、性別年代・地域・年収を問わずトップ。
次いで、M1・M2層では「まとまった休みがとれたから」、F3層では「家族や親しい人に誘われたから」の割合が高い。



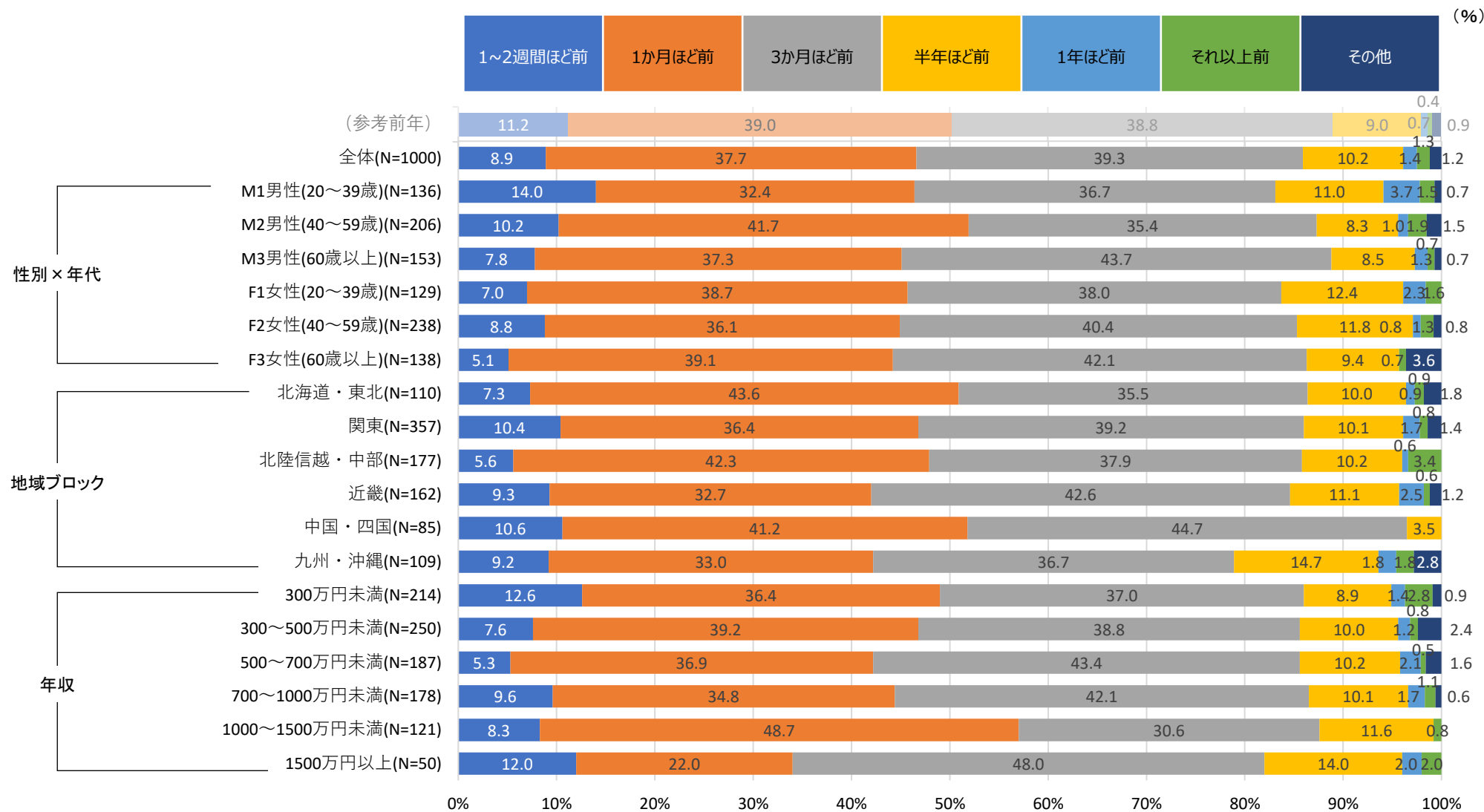
Q:あなたの普段の国内旅行の“旅先”の決め方に近いパターンを選んでください。※複数のパターンに該当する場合は、その中で最も頻度の高いパターンについてお答えください。

7割超が「行きたい旅先」がある程度決まっており、その中から選択する傾向がみられる。



Q:あなたが旅行先を決めてホテルなどを予約するのは、実際の訪問のどの程度前になりますか。

「3か月ほど前」が最も多く約4割、次いで僅差で「1か月ほど前」が多い。



Q:あなたが行きたい国内の旅行地を5つまで記入してください。

長崎は前回同様に8位。北海道と沖縄は昨年と同じ順位で、想起割合がそれぞれ3ポイント以上上昇。京都の割合が東京を上回った。

順位	行きたい旅行先	想起割合
1	北海道	44.8%
2	沖縄	35.4%
3	京都	12.7%
4	東京	12.0%
5	大阪	10.1%
6	福岡	9.8%
7	長野	6.1%
8	九州	5.6%
8	長崎	5.6%
10	四国	5.4%
11	金沢	5.1%
12	広島	4.8%
13	鹿児島	4.4%
14	青森	3.9%
15	温泉	3.7%
16	東北	3.6%
17	石川	3.3%
18	新潟	3.1%
19	熊本	3.0%
20	箱根	2.7%
21	高知	2.6%
21	札幌	2.6%
21	奈良	2.6%
24	静岡	2.5%
25	大分	2.4%
25	福井	2.4%
27	伊豆	2.3%
27	仙台	2.3%
27	島根	2.3%
30	横浜	2.1%
31	山形	2.0%
31	神戸	2.0%
31	富山	2.0%
34	伊勢	1.9%
34	秋田	1.9%
34	石垣島	1.9%
37	岐阜	1.8%
37	宮古島	1.8%

順位	行きたい旅行先	想起割合
37	軽井沢	1.8%
40	三重	1.7%
40	日光	1.7%
42	香川	1.6%
42	山口	1.6%
42	函館	1.6%
45	岩手	1.5%
46	ディズニー	1.4%
46	屋久島	1.4%
46	宮崎	1.4%
46	出雲	1.4%
46	草津	1.4%
46	鳥取	1.4%
46	福島	1.4%
46	名古屋	1.4%
46	和歌山	1.4%
55	愛知	1.3%
55	鎌倉	1.3%
55	宮城	1.3%
55	山梨	1.3%
55	熱海	1.3%
55	博多	1.3%
55	兵庫	1.3%
55	別府	1.3%
63	群馬	1.2%
64	愛媛	1.1%
64	岡山	1.1%
64	神奈川	1.1%
64	北陸	1.1%
68	千葉	1.0%
68	淡路島	1.0%
68	地方	1.0%
68	徳島	1.0%
72	ハウステンボス	0.9%
72	佐賀	0.9%
72	佐渡	0.9%
72	志摩	0.9%
72	上高地	0.9%

順位	行きたい旅行先	想起割合
77	滋賀	0.8%
78	ディズニーランド	0.7%
78	伊勢神宮	0.7%
78	松山	0.7%
78	富士山	0.7%
82	リゾート	0.6%
82	奄美	0.6%
82	熊野	0.6%
82	古道	0.6%
82	山陰	0.6%
82	信州	0.6%
82	大社	0.6%
82	栃木	0.6%
82	那須	0.6%
82	白浜	0.6%
82	万博	0.6%
93	USJ	0.5%
93	関西	0.5%
93	小樽	0.5%
93	城崎	0.5%
93	大島	0.5%
93	島	0.5%
93	道後	0.5%
100	阿蘇	0.4%
100	旭川	0.4%
100	伊香保	0.4%
100	五島列島	0.4%
100	黒部ダム	0.4%
100	埼玉	0.4%
100	松江	0.4%
100	倉敷	0.4%
100	知床	0.4%
100	南紀	0.4%
100	房総	0.4%

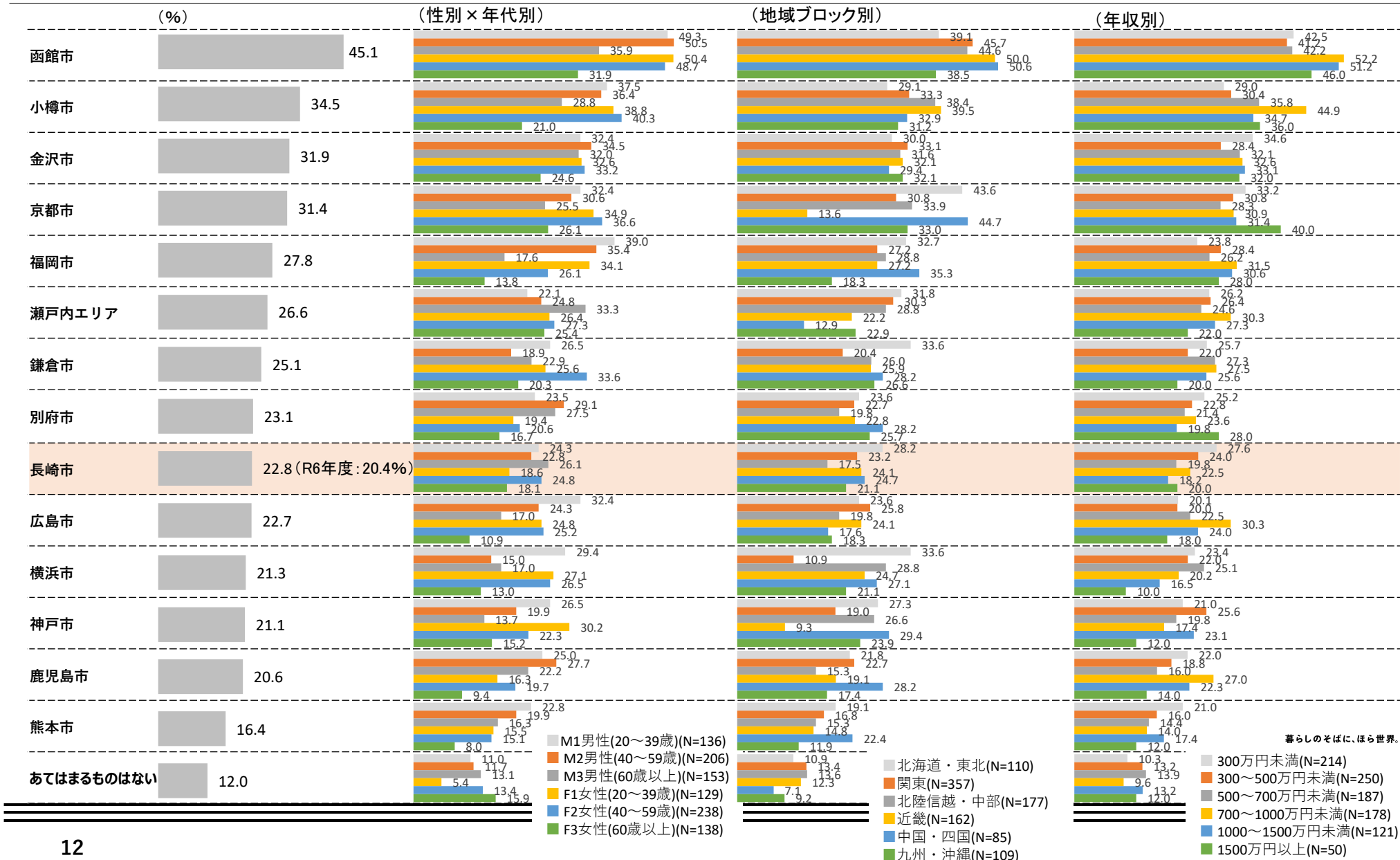
暮らしのそばに、ほら世界。



Q:今、行ってみたい旅行地はどこですか。(いくつでも)

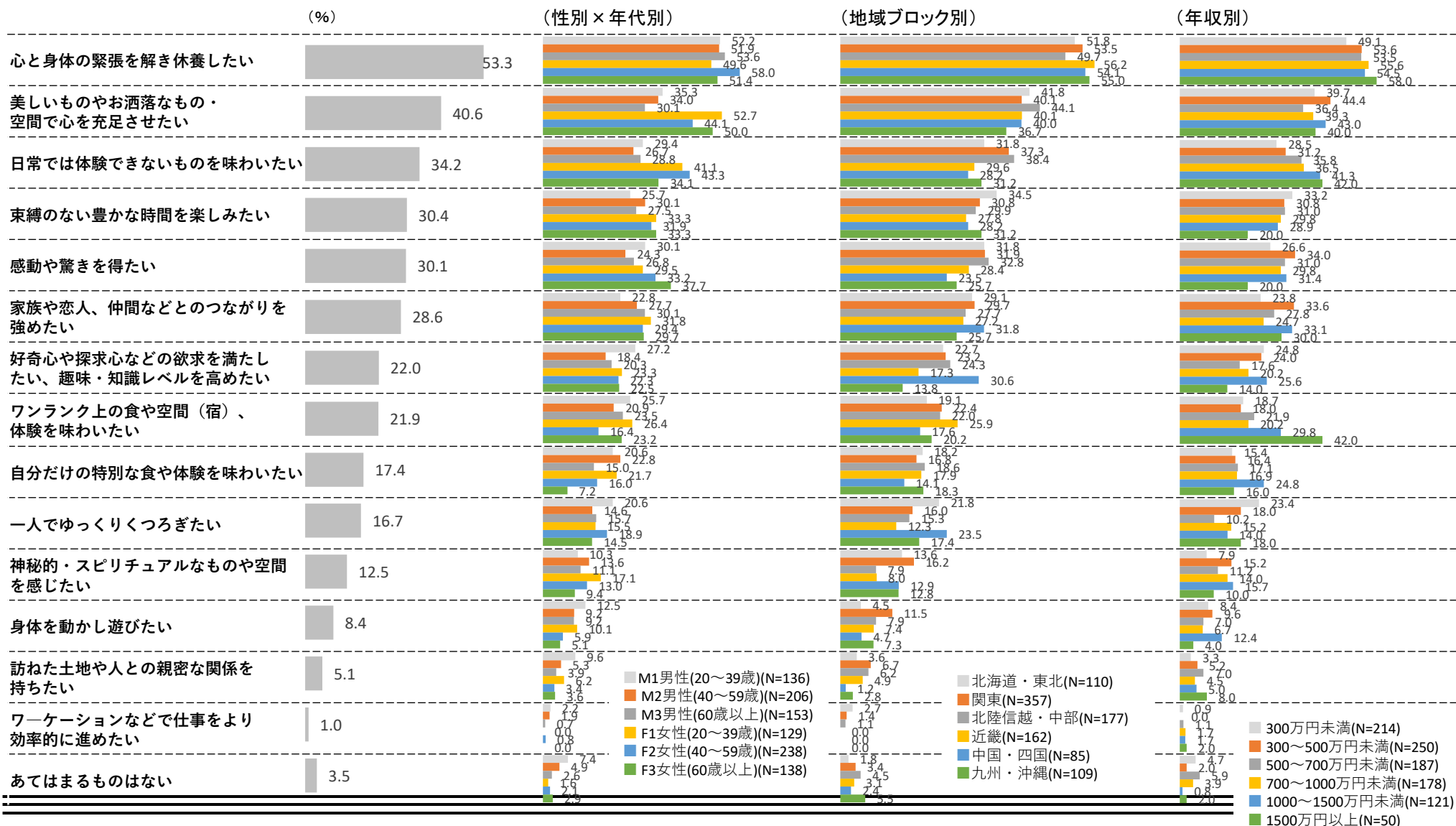
※長崎市は「ハウステンボスは佐世保市です」と記載

「函館市」が45.1%でトップ。長崎市は22.8%



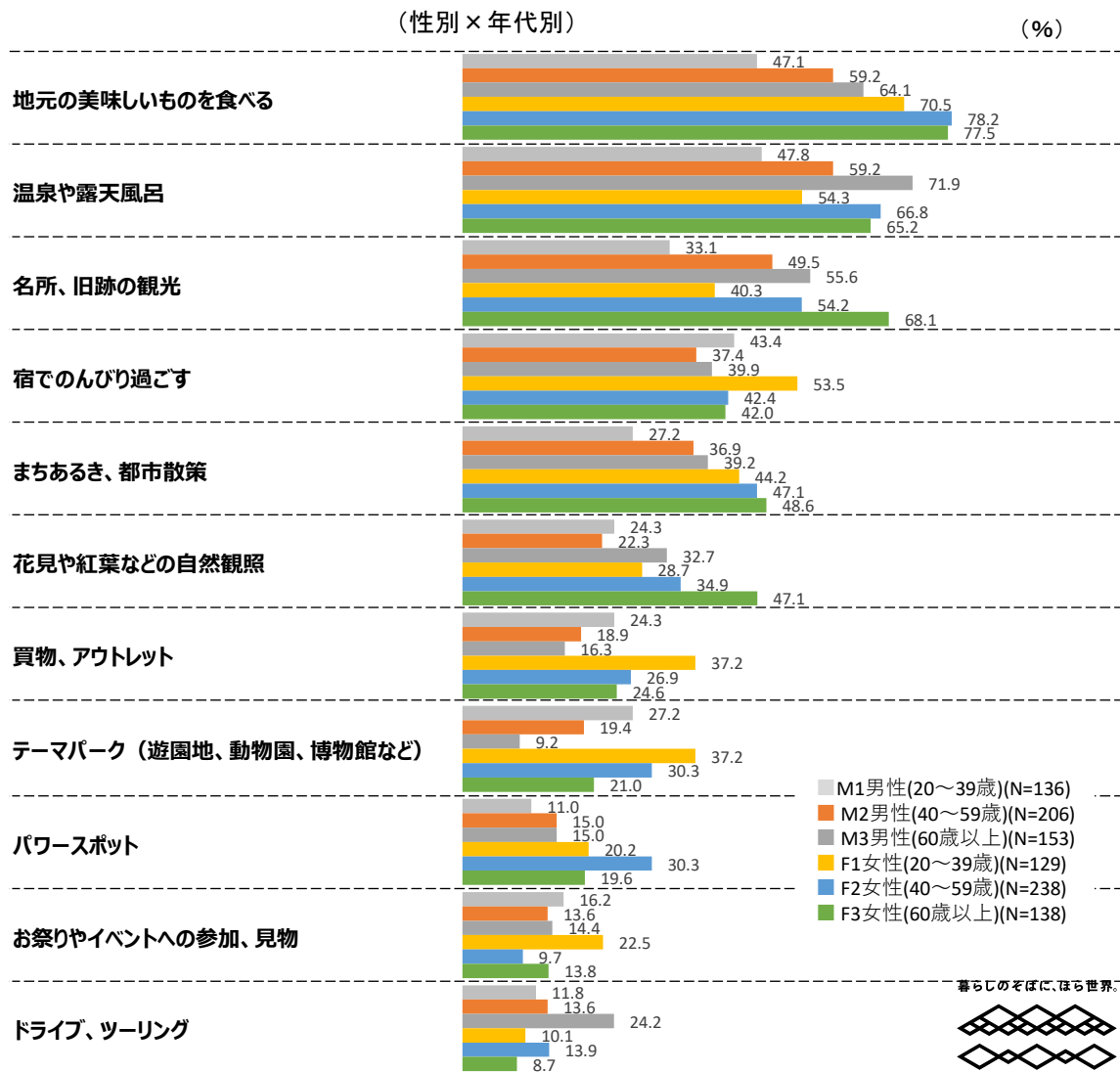
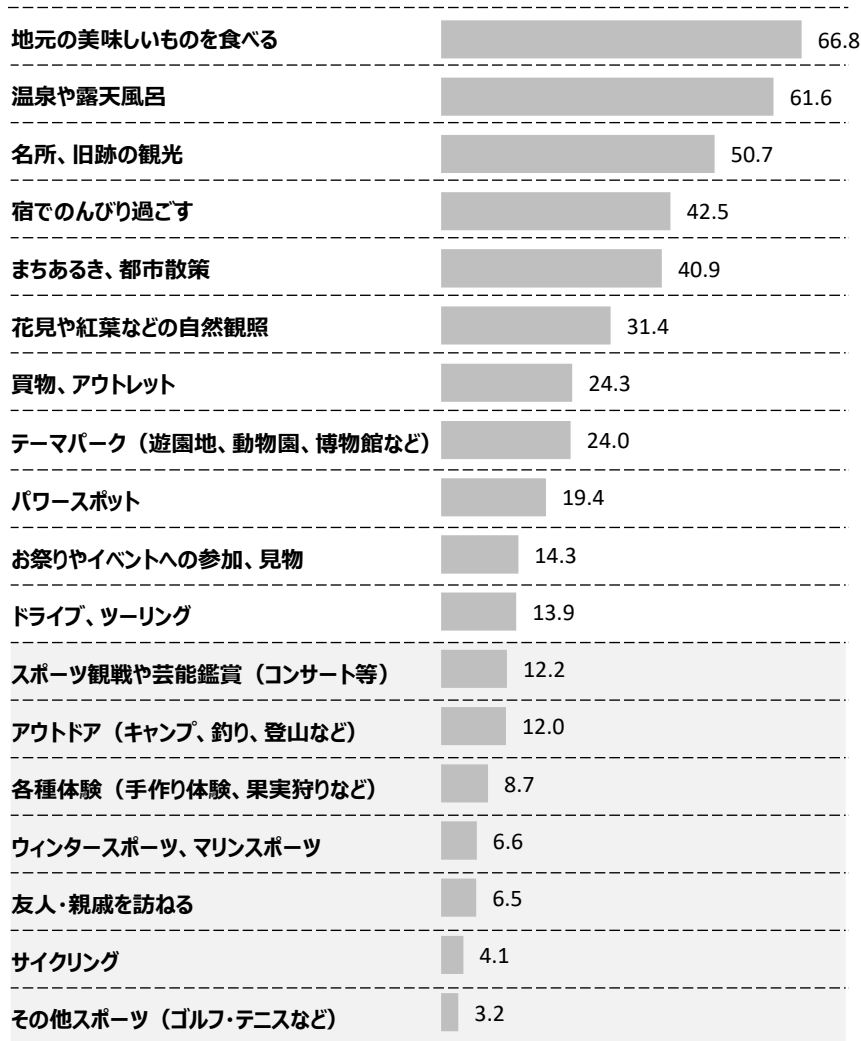
Q:あなたは、旅行に何を求めますか。(いくつでも)

「心と身体の緊張を解き休養したい」が5割超でトップ。F1・F3層は「美しいものやお洒落なもの・空間で心を充足させたい」を求め、年収1500万円以上の層は「ワンランク上の食や空間(宿)、体験を味わいたい」を求めている。



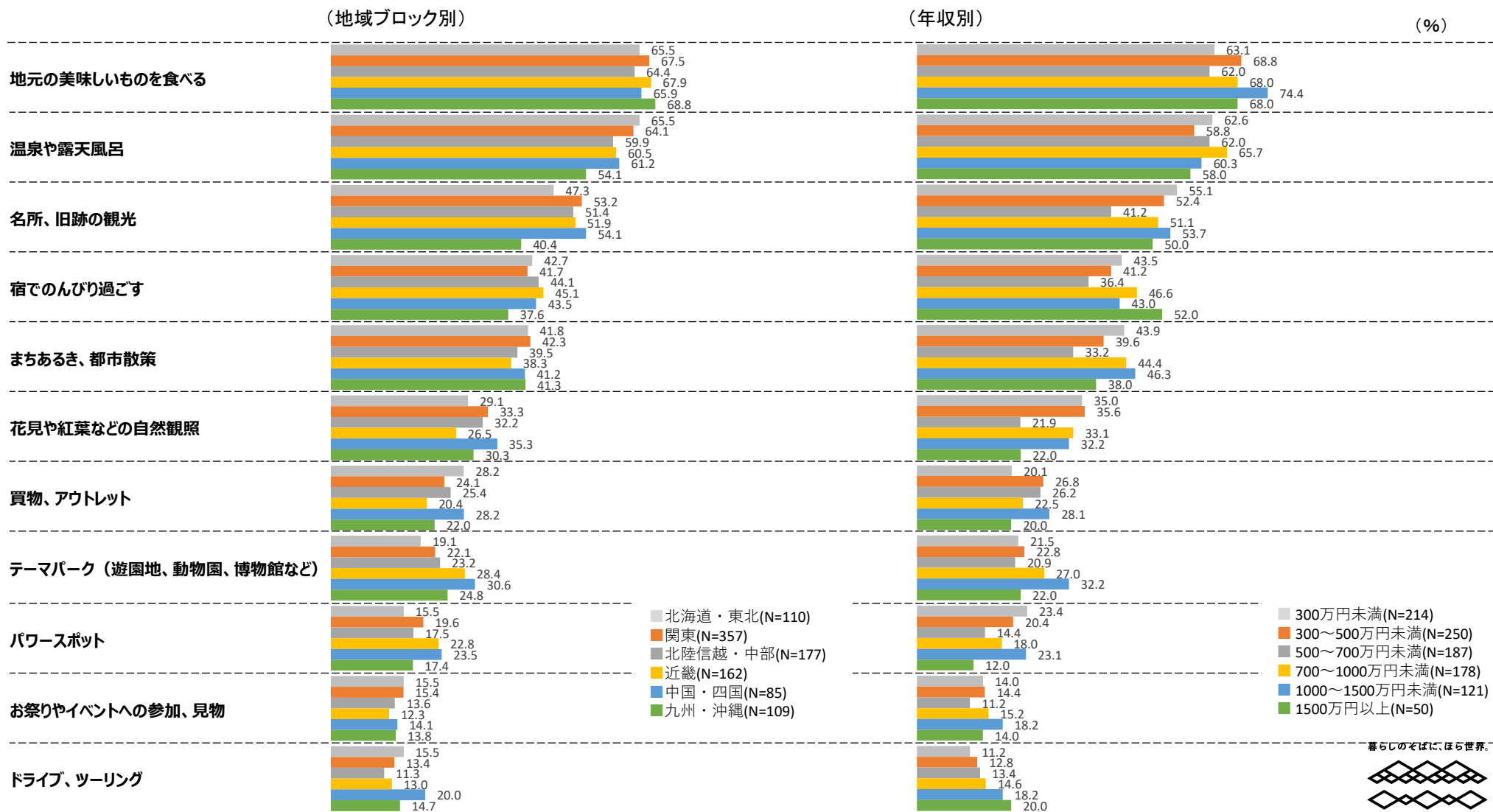
Q:あなたが旅行に行ったとき、体験したいこと、行きたいところはどんなところですか。(いくつか)

「地元の美味しいものを食べる」が約7割で最多。次いで「温泉や露天風呂」、「名所、旧跡の観光」の順。
F2・F3層では、8割近くが「地元の美味しいものを食べる」を重視。



Q:あなたが旅行に行ったとき、体験したいこと、行きたいところはどんなところですか。(いくつでも)

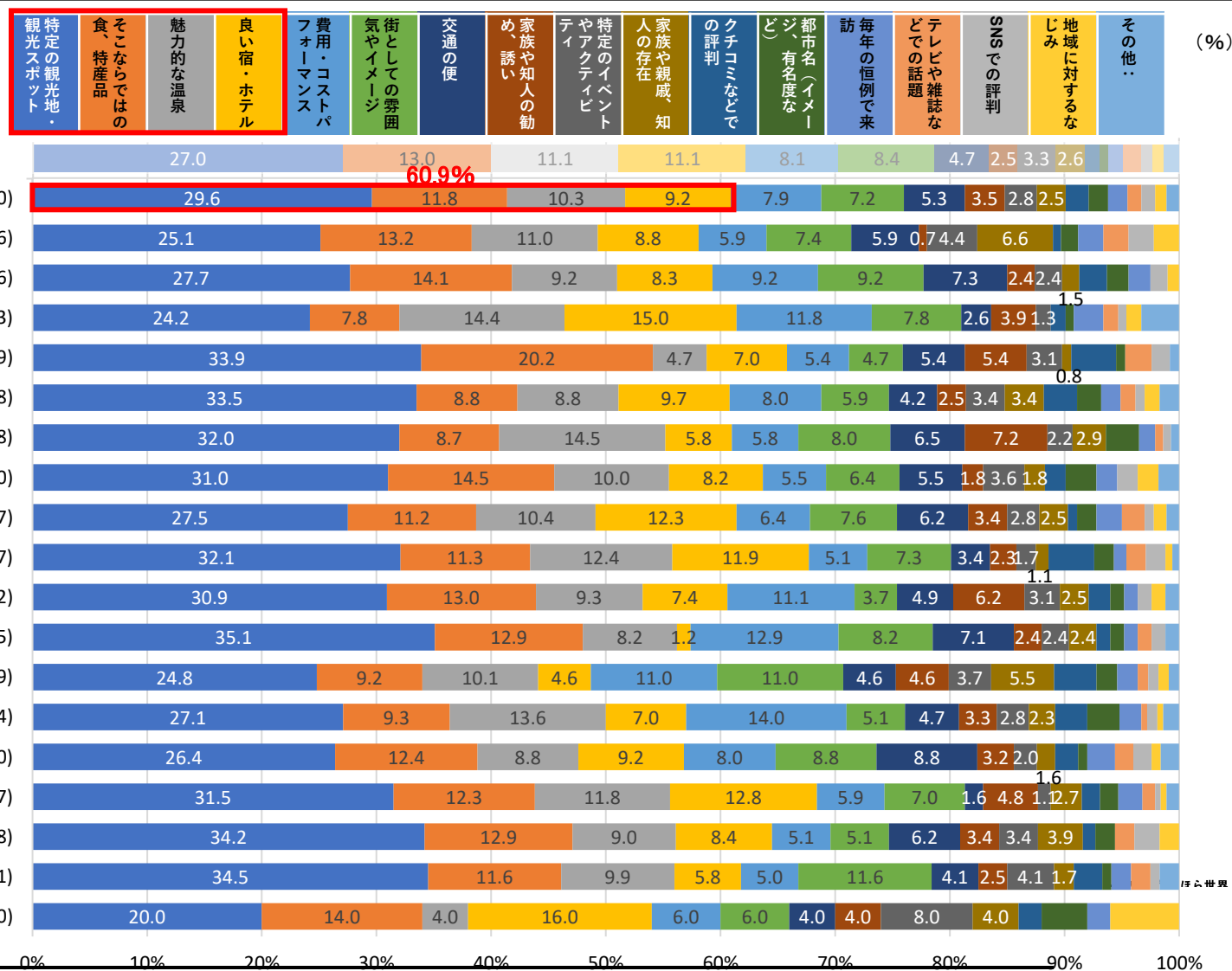
九州・沖縄地域は他地域に比べ、「温泉や露天風呂」、「名所、旧跡の観光」、「宿でのんびり過ごす」が低い。
年収1500万円以上の層では、「宿でのんびり過ごす」を5割超が選択している。



Q:旅行の訪問地を決定する最大の要因となるものは何ですか。最も重視することを選択してください。

「特定の観光地・観光スポット」が約3割で最多。

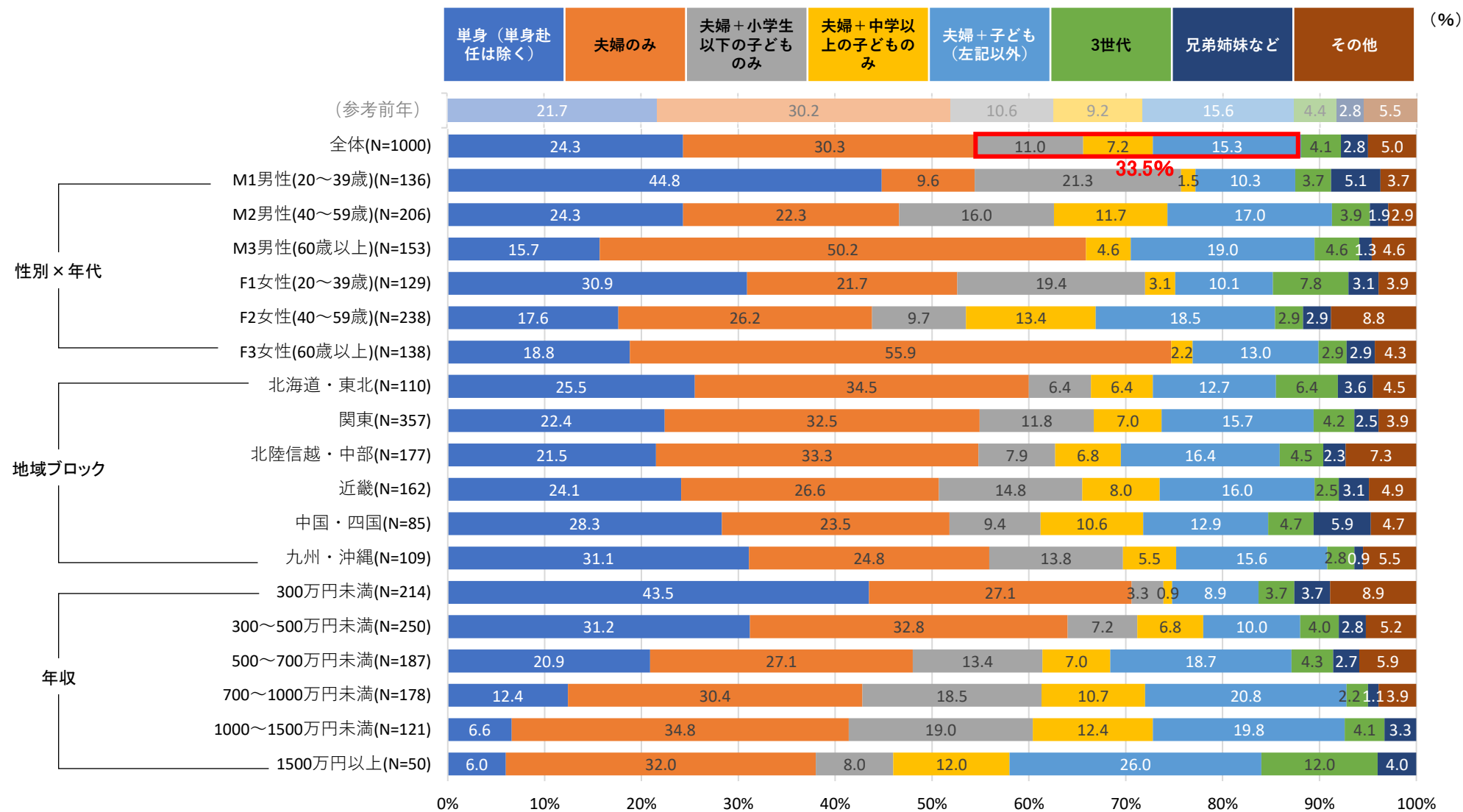
続く「そこならではの食、特産品」、「魅力的な温泉」、「良い宿・ホテル」と合わせた4項目で6割超を占める。



10 家族構成

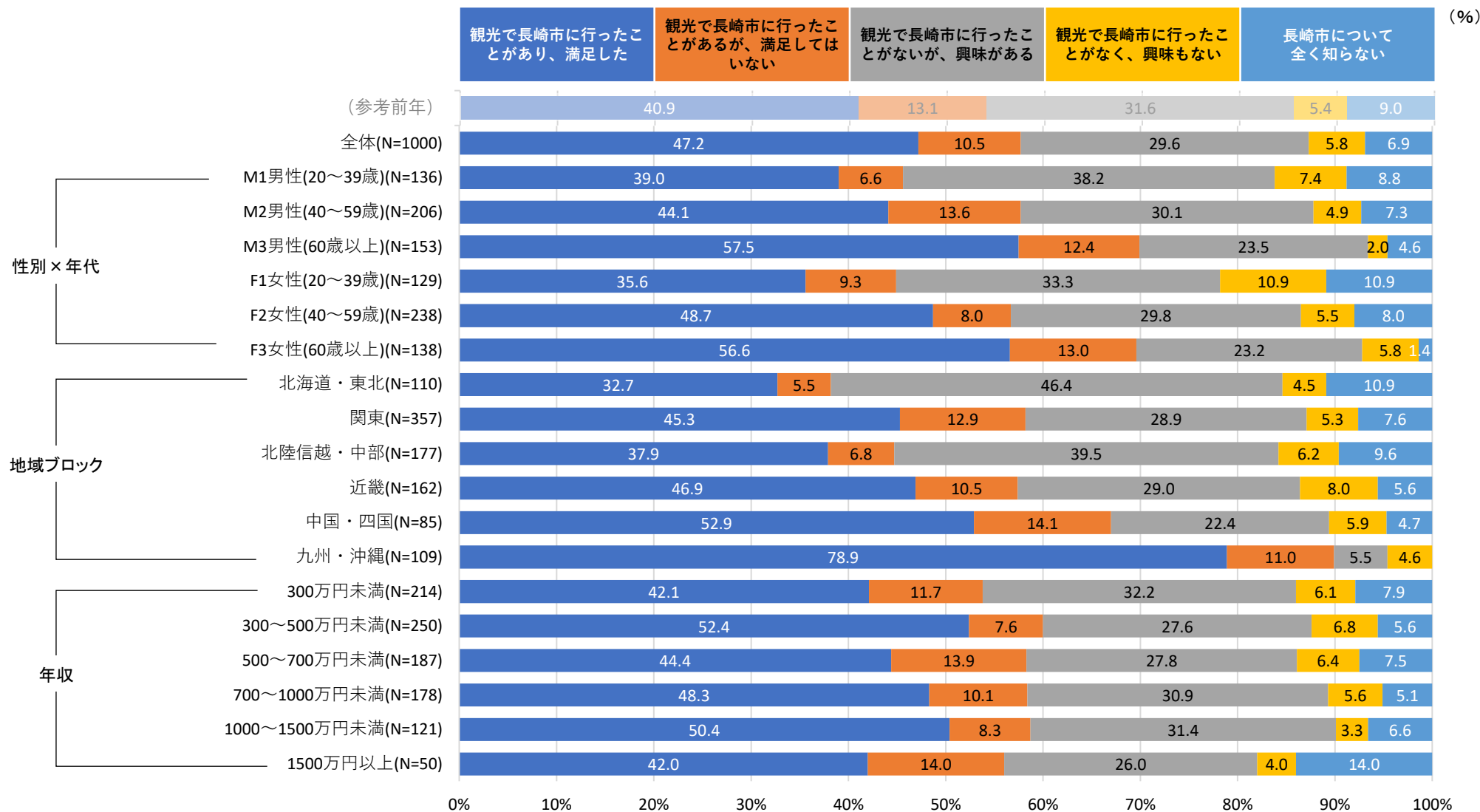
Q:ご家族の構成を、あなたを含めて次の中からお知らせください。

「夫婦と子ども」という家族構成の割合が最も高く3割超、次いで「夫婦のみ」、「単身(単身赴任は除く)」が多い。



Q:長崎市の来訪について、当てはまるものを選んでください。※ハウステンボスは長崎市ではなく佐世保市です。

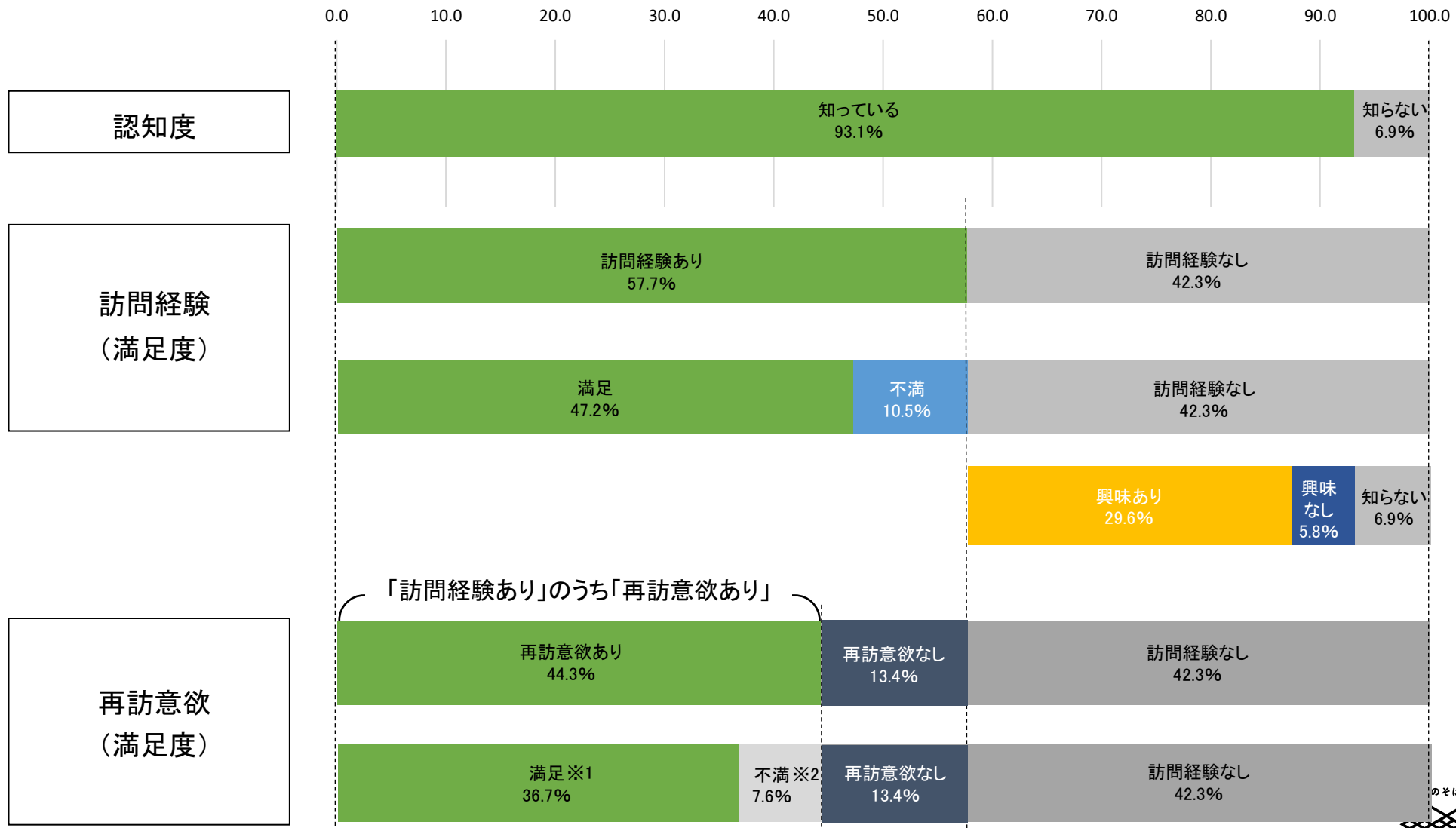
訪問率は約6割。九州・沖縄地域からは約9割が訪問。
北海道・東北地域では「観光で長崎市に行ったことがないが、興味がある」が約5割。



認知度・訪問経験・再訪意欲

Q:長崎市の訪問について、当てはまるものを選んでください。※ハウステンボスは長崎市ではなく佐世保市です。

Q:近い将来、機会があれば観光で長崎市を訪れてみたいと思いますか。



※1 「満足」はQ11で「訪問経験あり・満足」かつQ13で「再訪意欲あり」の割合

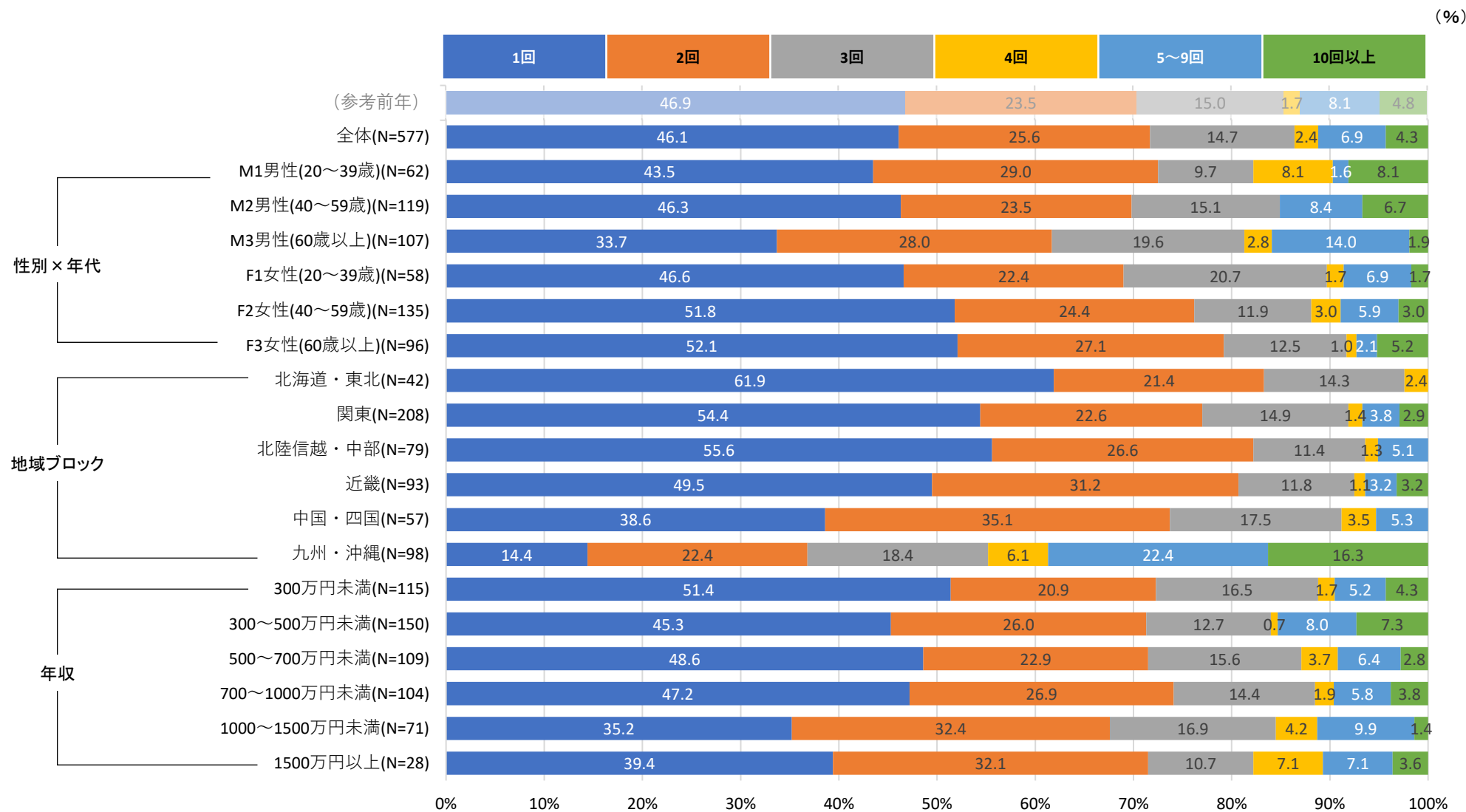
※2 「不満」はQ11で「訪問経験あり・不満」かつQ13で「再訪意欲あり」の割合
(分母はいずれも回答数N=1000)

のそばに、ほら世界。



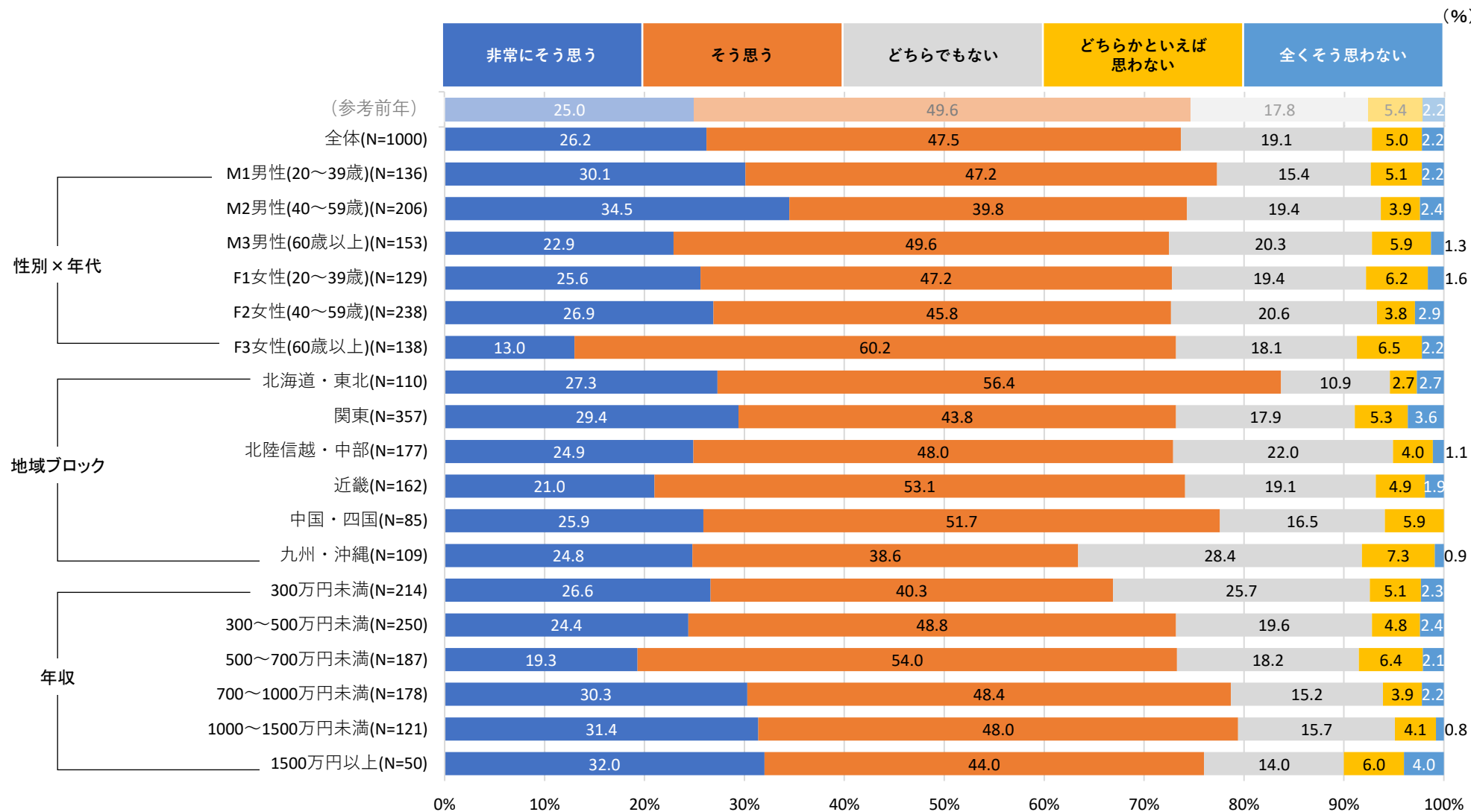
Q:(Q11 付問1)観光で長崎市に行ったことがある人にお伺いします。来訪回数をお答えください。

訪問経験者の5割超がリピーター。九州・沖縄地域に次いでリピーターが多いのは、中国・四国地域。
年収1000万円以上では、6割超がリピーター。



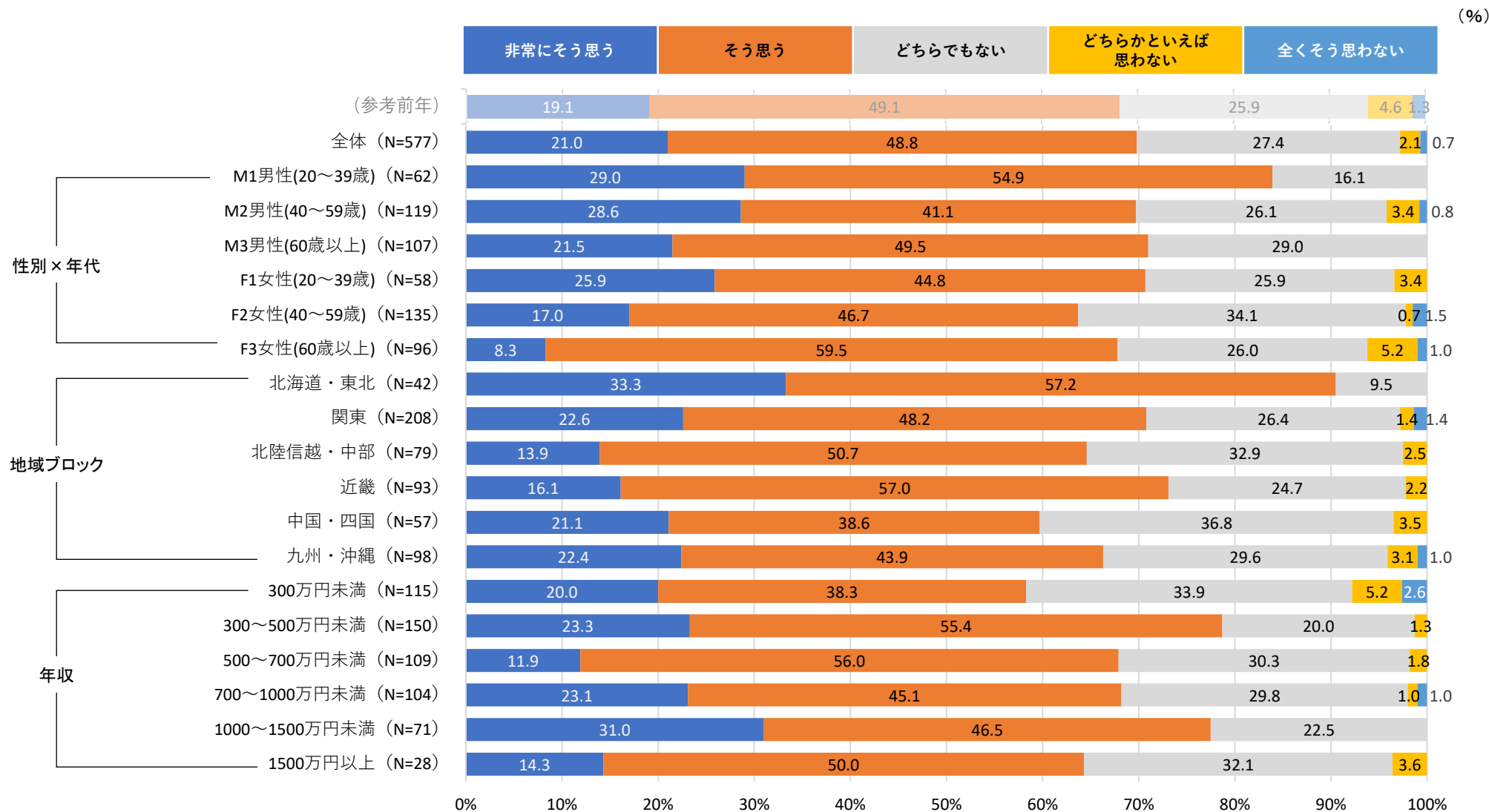
Q:近い将来、機会があれば観光で長崎市を訪れてみたいと思いますか。

訪問意欲率は7割超。地域別では、北海道・東北が8割超と高い。
年収別では、「1000～1500万円未満」、「700～1000万円未満」の訪問意欲が高い。



Q: (Q11 付問2)あなたは、長崎市への観光を他の人に薦めたいと思いますか。

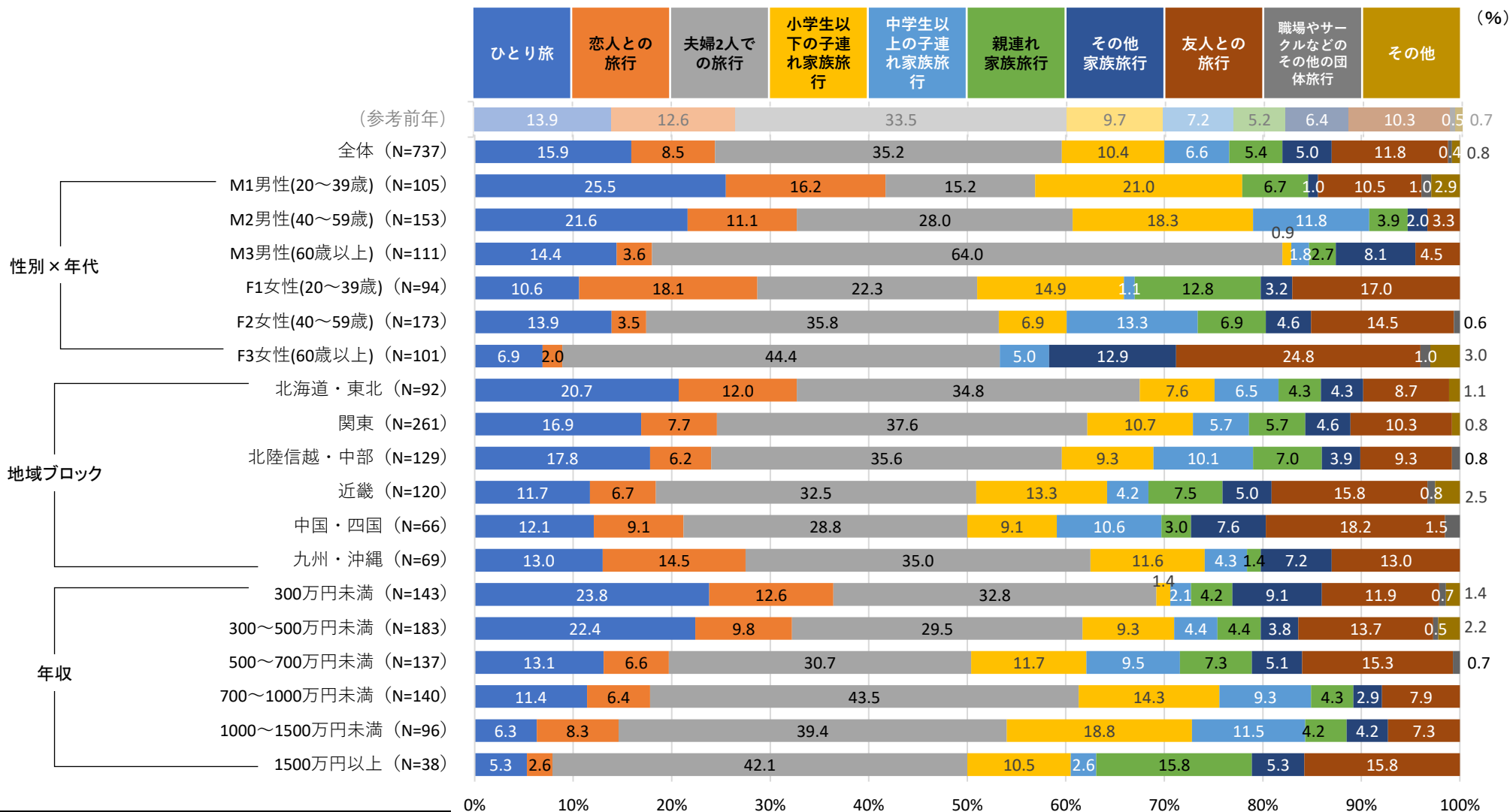
推奨意欲は約7割。性別年代別ではM1層、地域別では北海道・東北で突出して推奨意欲が高い。



15 長崎市を訪れる場合の同伴者

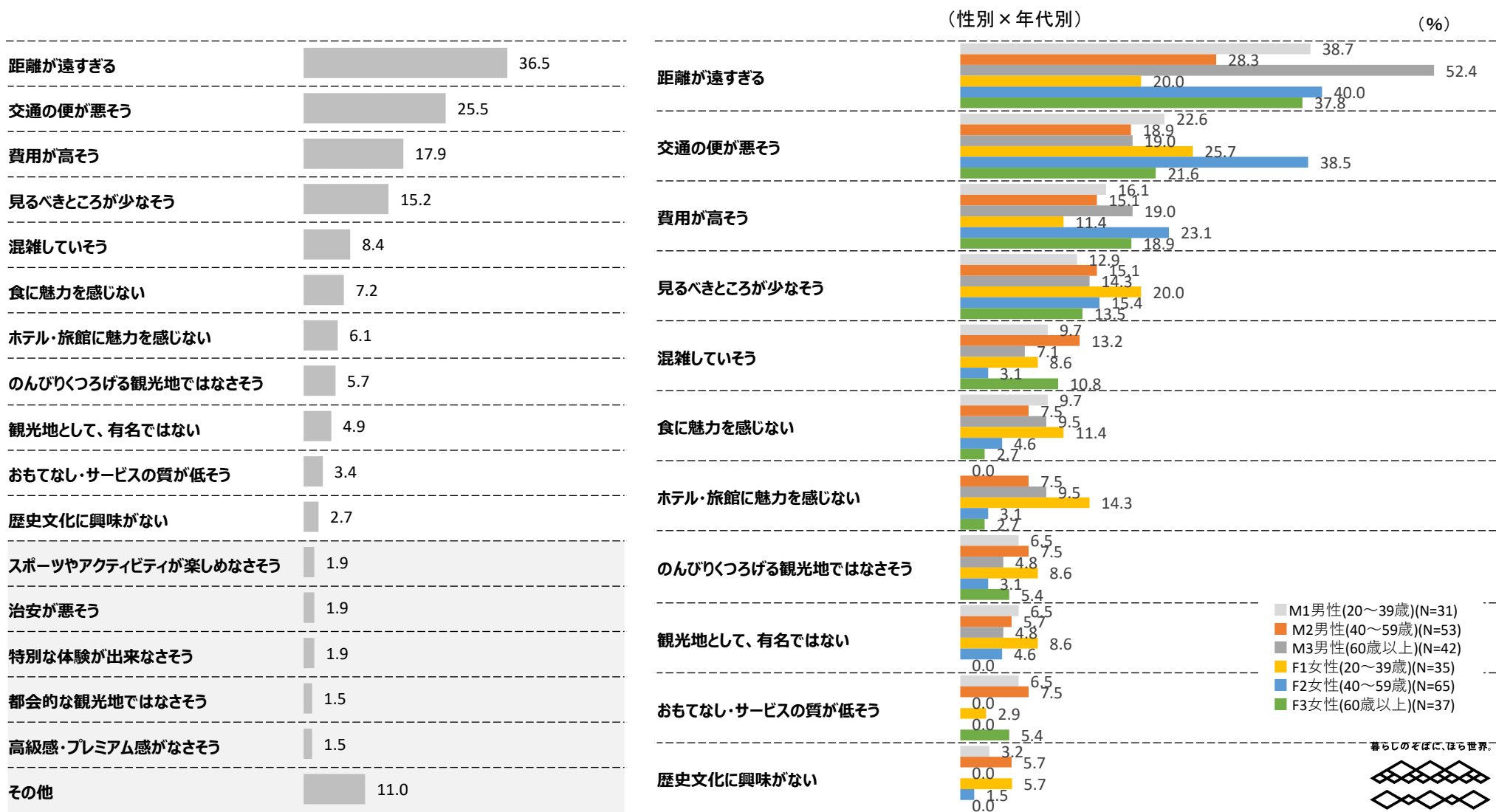
Q: (Q13 付問1) 長崎市を観光で訪れる場合、誰と訪れたいと思いますか。

「夫婦2人での旅行」が3割超でトップ。特にM3層の6割超は「夫婦2人での旅行」を希望。
M1・M2層は「ひとり旅」、F3層は「友人との旅行」の割合が高い。



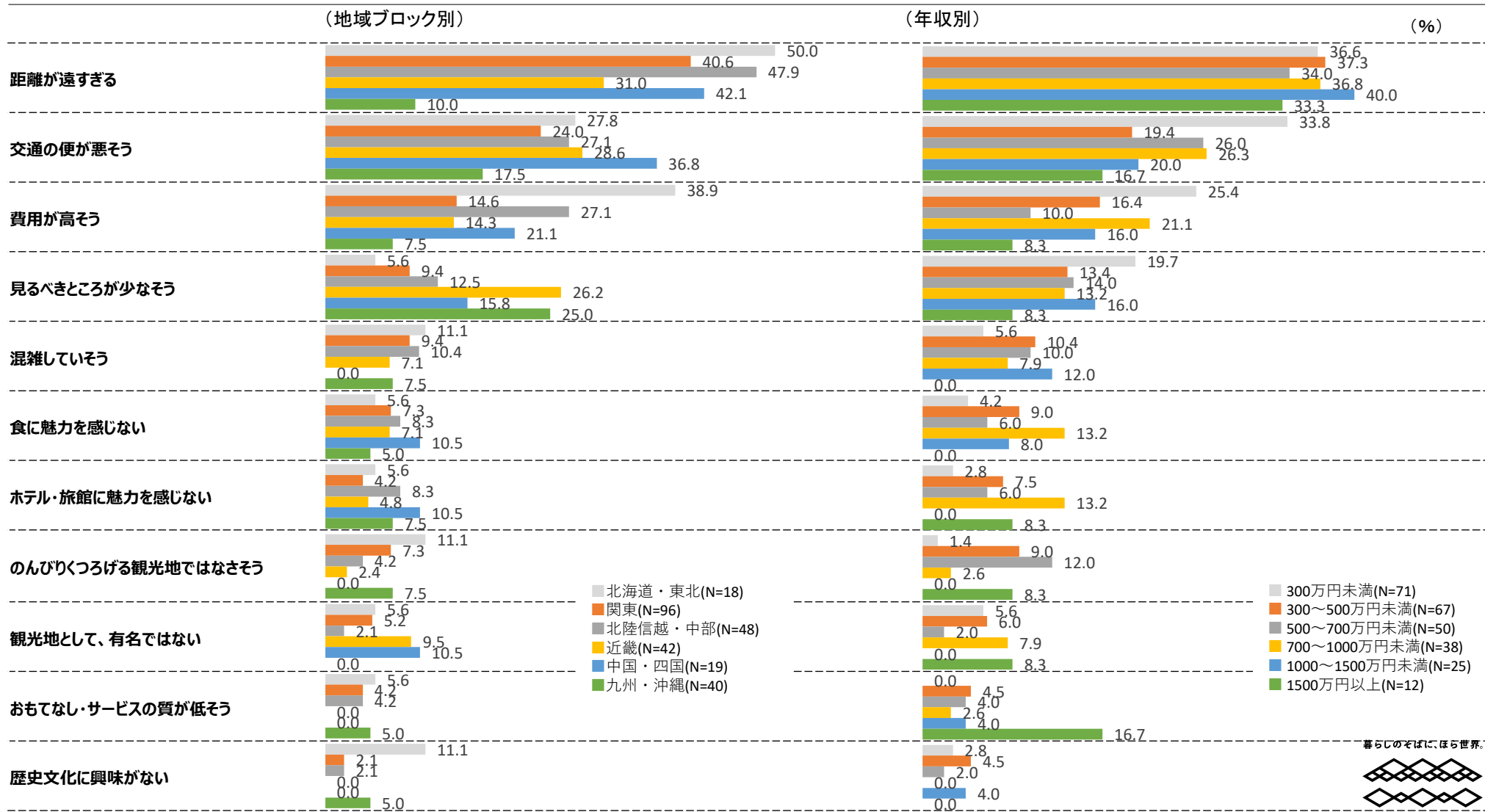
Q:(Q13 付問2)機会があれば観光で長崎市を訪れることを「どちらでもない、思わない、全くそうは思わない」と回答した方にお伺いします。長崎市への旅行をためらう理由として、該当するものをお答えください。(いくつでも)

「距離が遠すぎる」がトップ。「交通の便が悪そう」が2番目の要因。



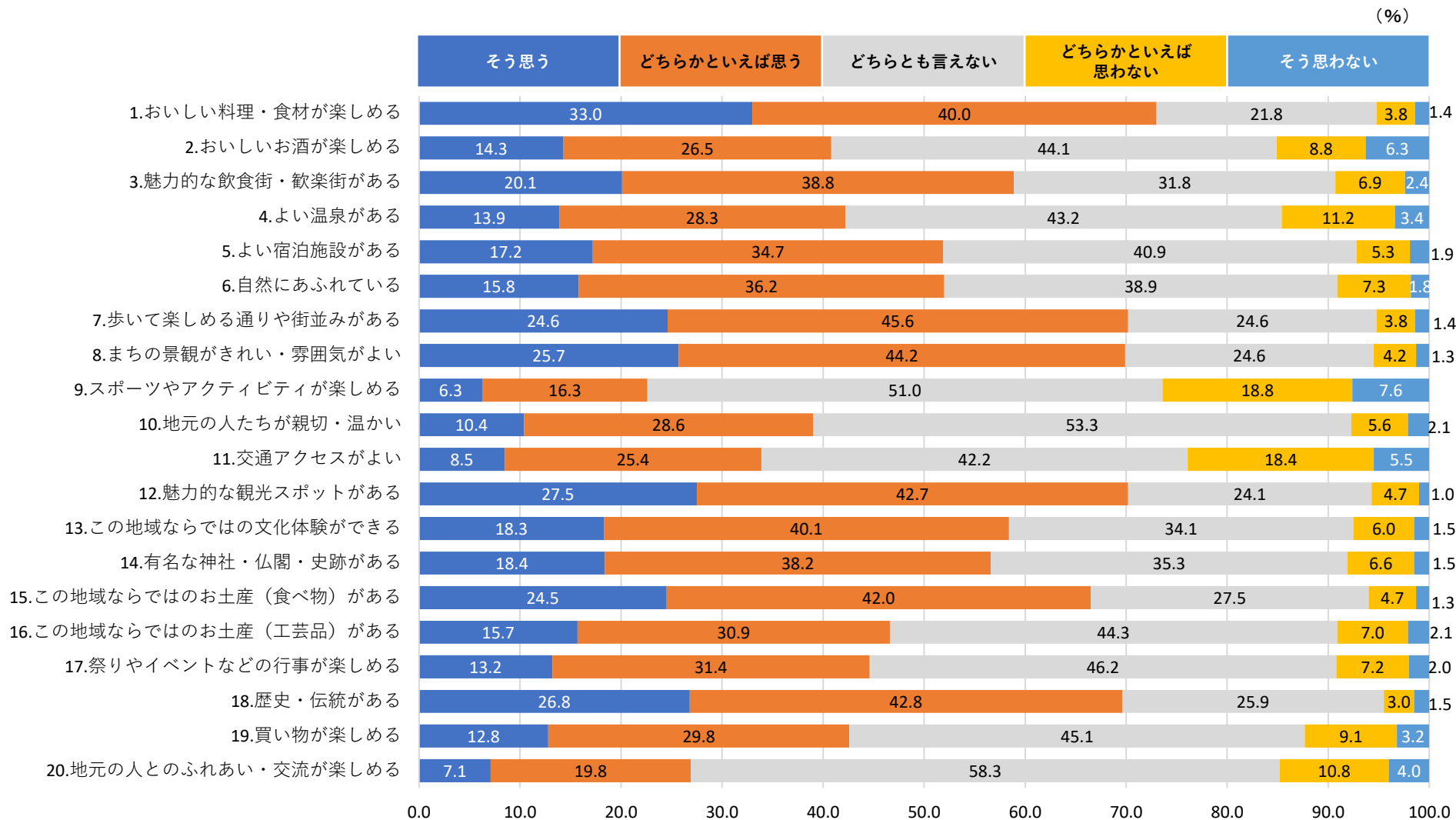
Q:(Q13 付問2)機会があれば観光で長崎市を訪れることを「どちらでもない、思わない、全くそうは思わない」と回答した方にお伺いします。長崎市への旅行をためらう理由として、該当するものをお答えください。(いくつでも)

九州・沖縄地域で最も多かった回答は、「見るべきところが少なそう」。
年収「1500万円以上」では「おもてなし・サービスの質が低そう」が他層に比べて突出して高い。



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

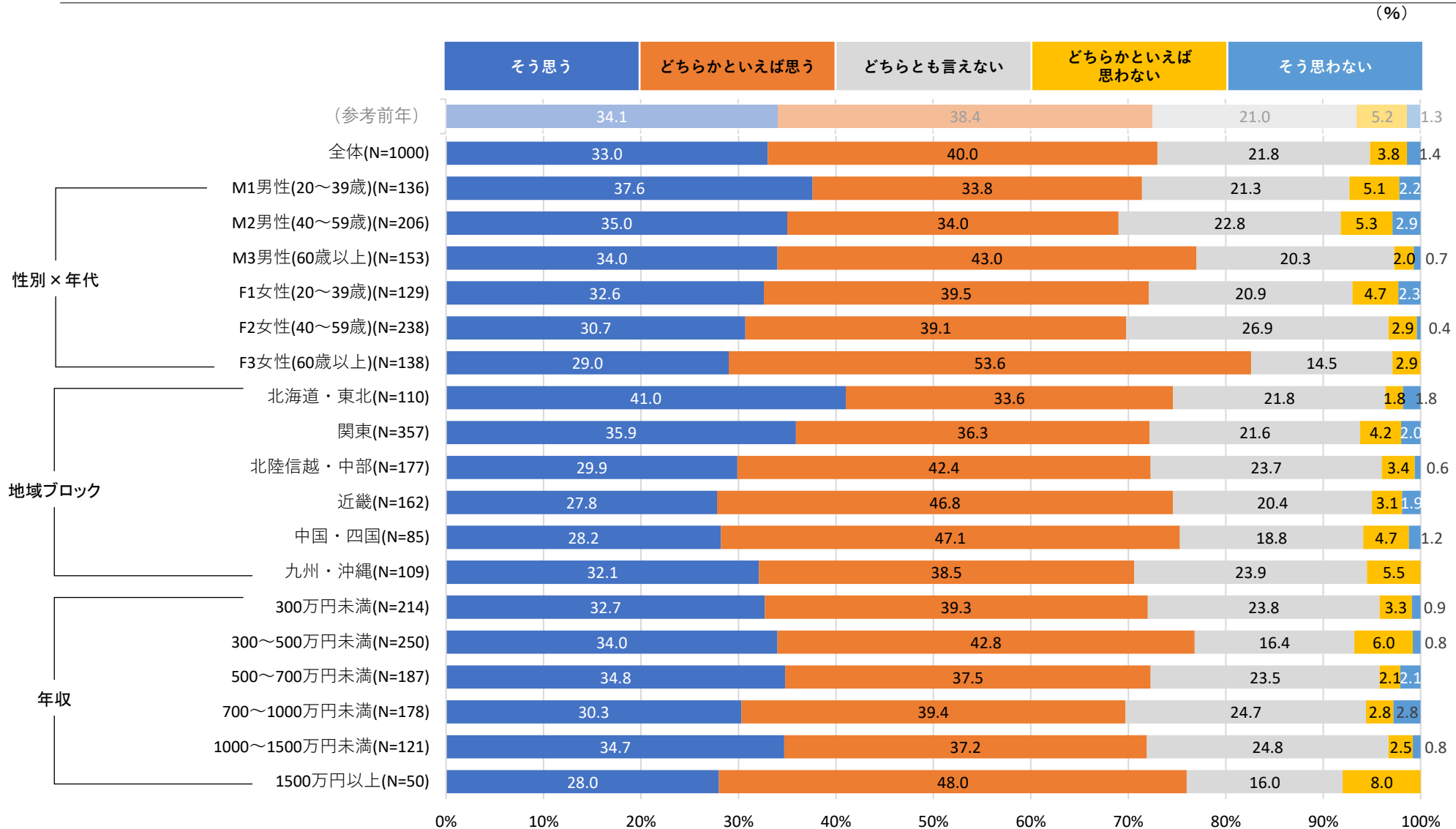
最も印象が強い項目は「おいしい料理・食材が楽しめる」(7割超)。
 次いで、「歩いて楽しめる通りや街並みがある」、「魅力的な観光スポットがある」、「まちの景観がきれい・雰囲気がい」、「歴史・伝統がある」、「この地域ならではの土産(食べ物)がある」の順。一方で、スポーツやアクティビティが楽しめる印象が最も弱い。



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

1.おいしい料理・食材が楽しめる

全体では「おいしい料理・食材が楽しめる」の印象は7割超。F3層(8割超)での印象が特に強い。

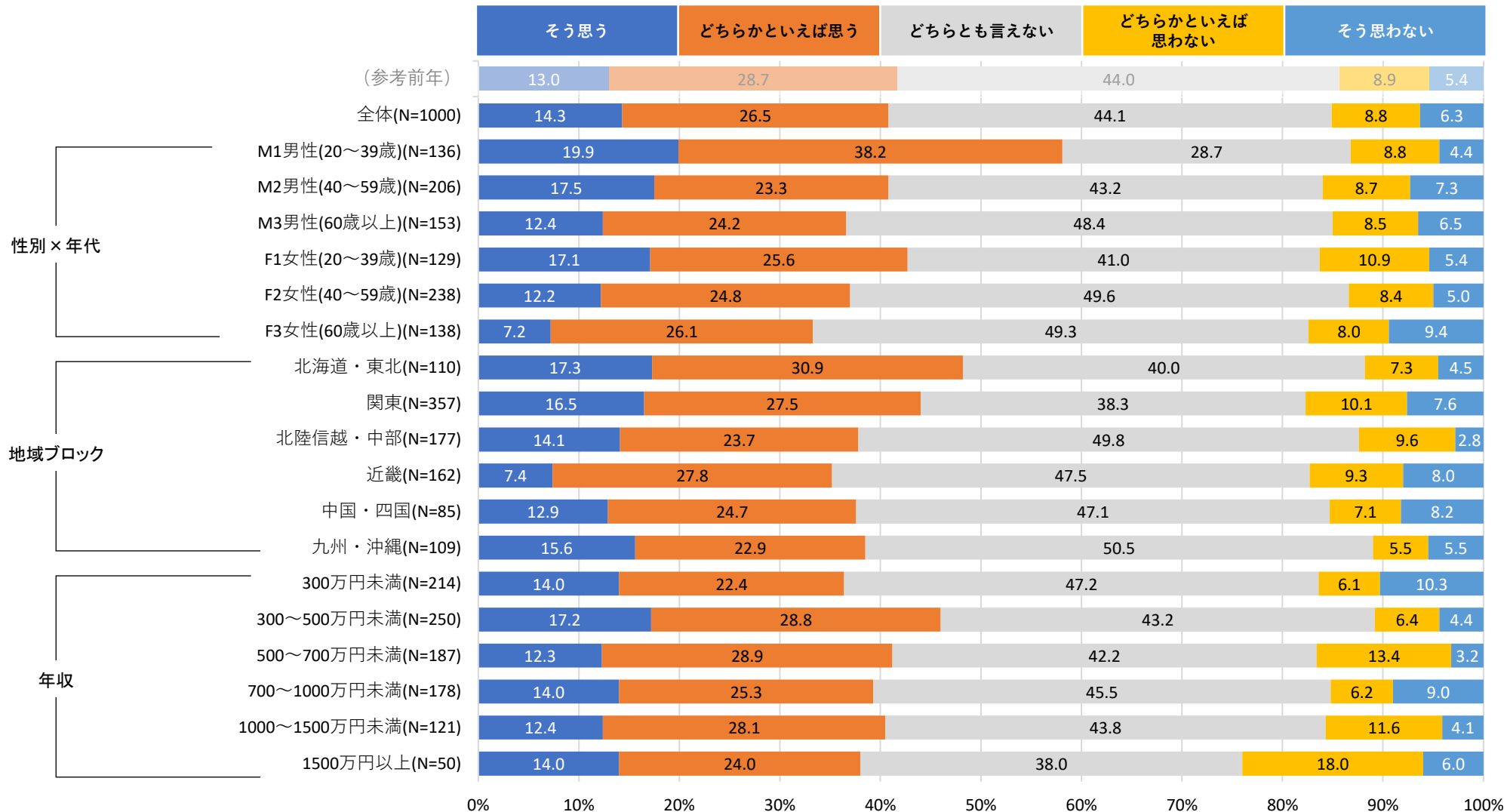


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

2.おいしいお酒が楽しめる

全体では「おいしいお酒が楽しめる」の印象は約4割。
M1層で、約6割と突出して印象が強い。

(%)

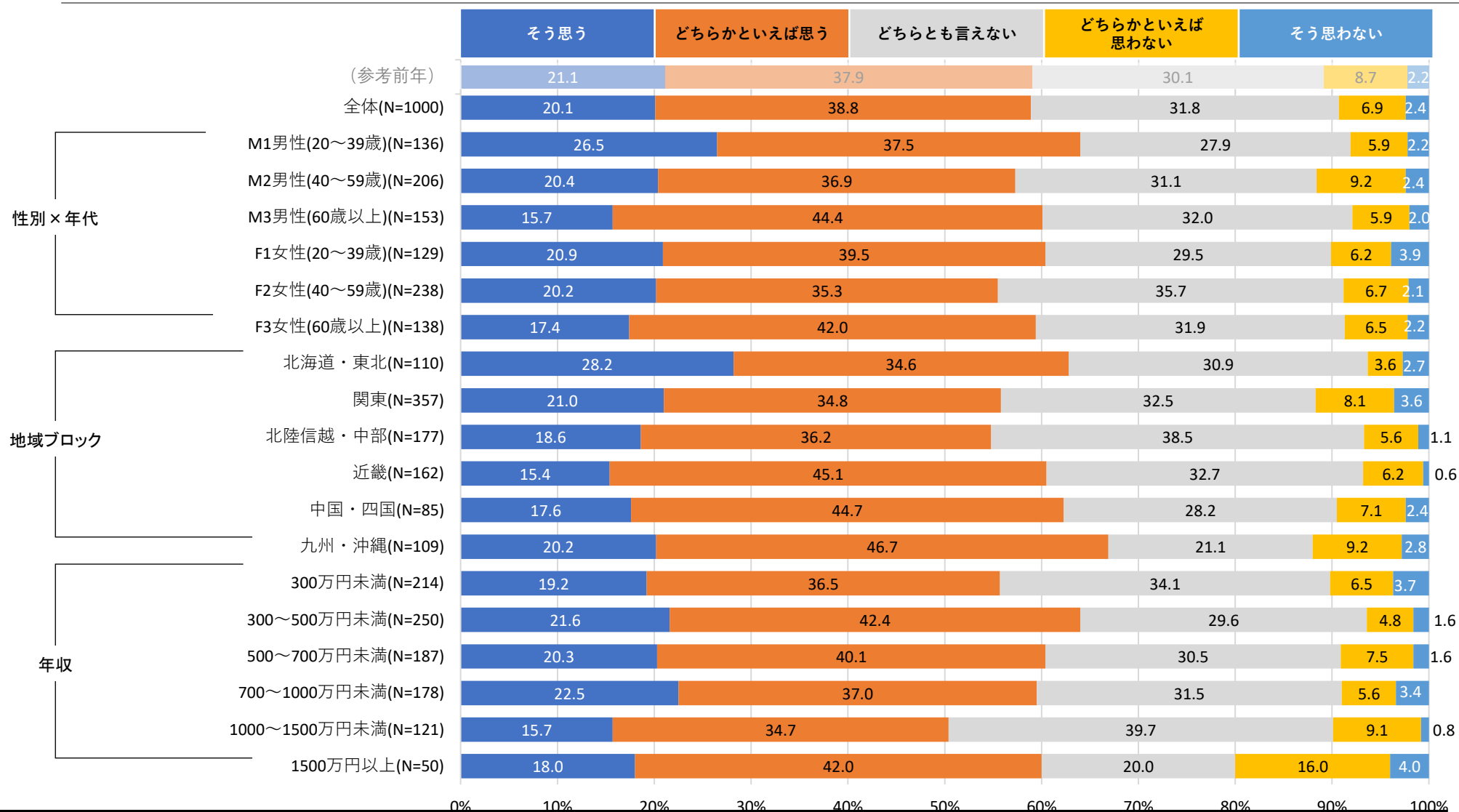


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

3.魅力的な飲食街・歓楽街がある

全体では「魅力的な飲食街・歓楽街がある」の印象は約6割。
九州・沖縄、北海道・東北、中国・四国地域の順で、割合が高い。

(%)

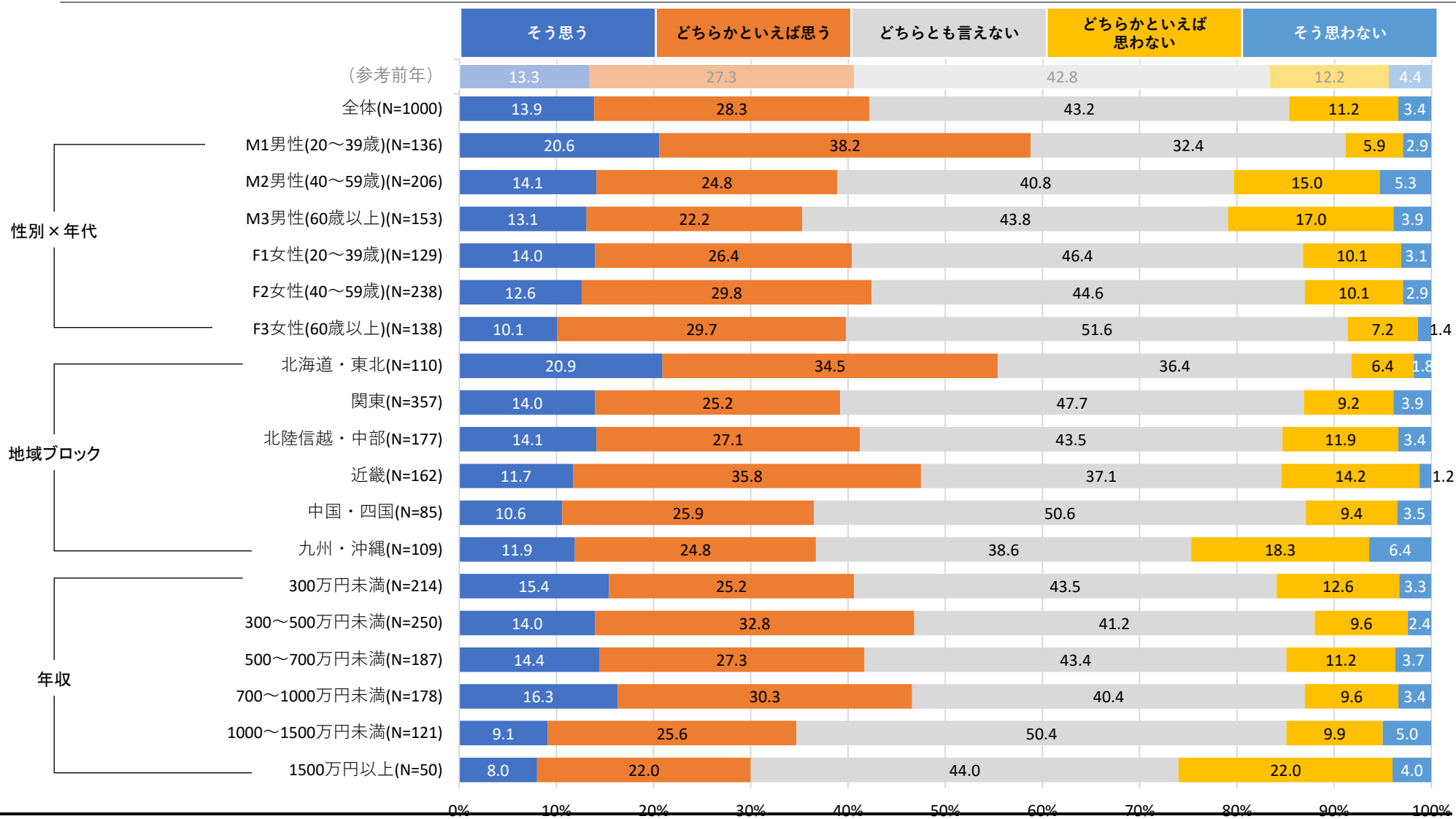


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

4.よい温泉がある

全体では「よい温泉がある」の印象は約4割と希薄であるが、
性別年代別ではM1層、地域別では北海道・東北で印象が強い。

(%)



5.よい宿泊施設がある

(%)

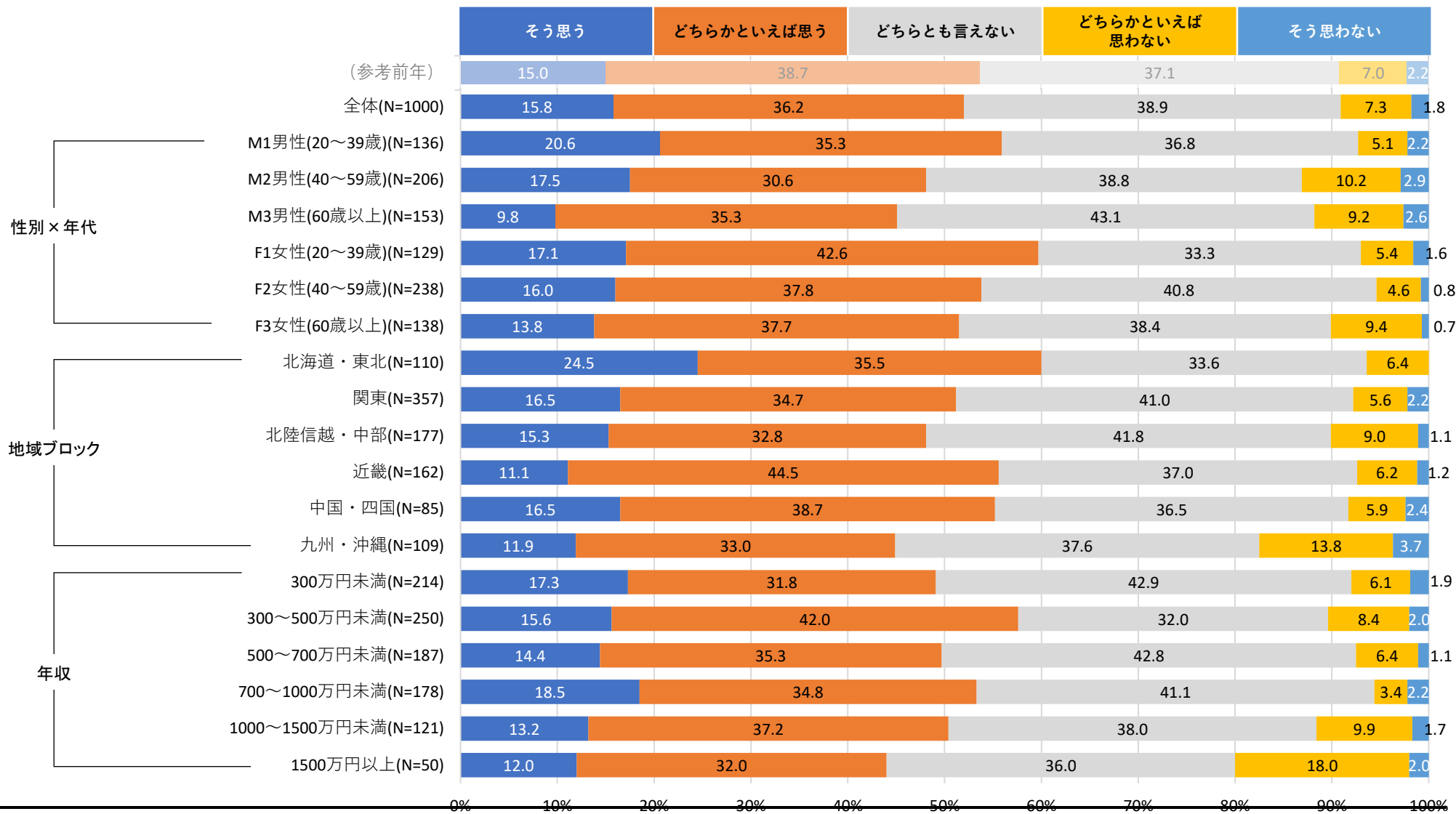


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

6.自然にあふれている

全体では「自然にあふれている」の印象は約5割。
性別年代別ではF1層、地域別では北海道・東北で比較的印象が強い。

(%)

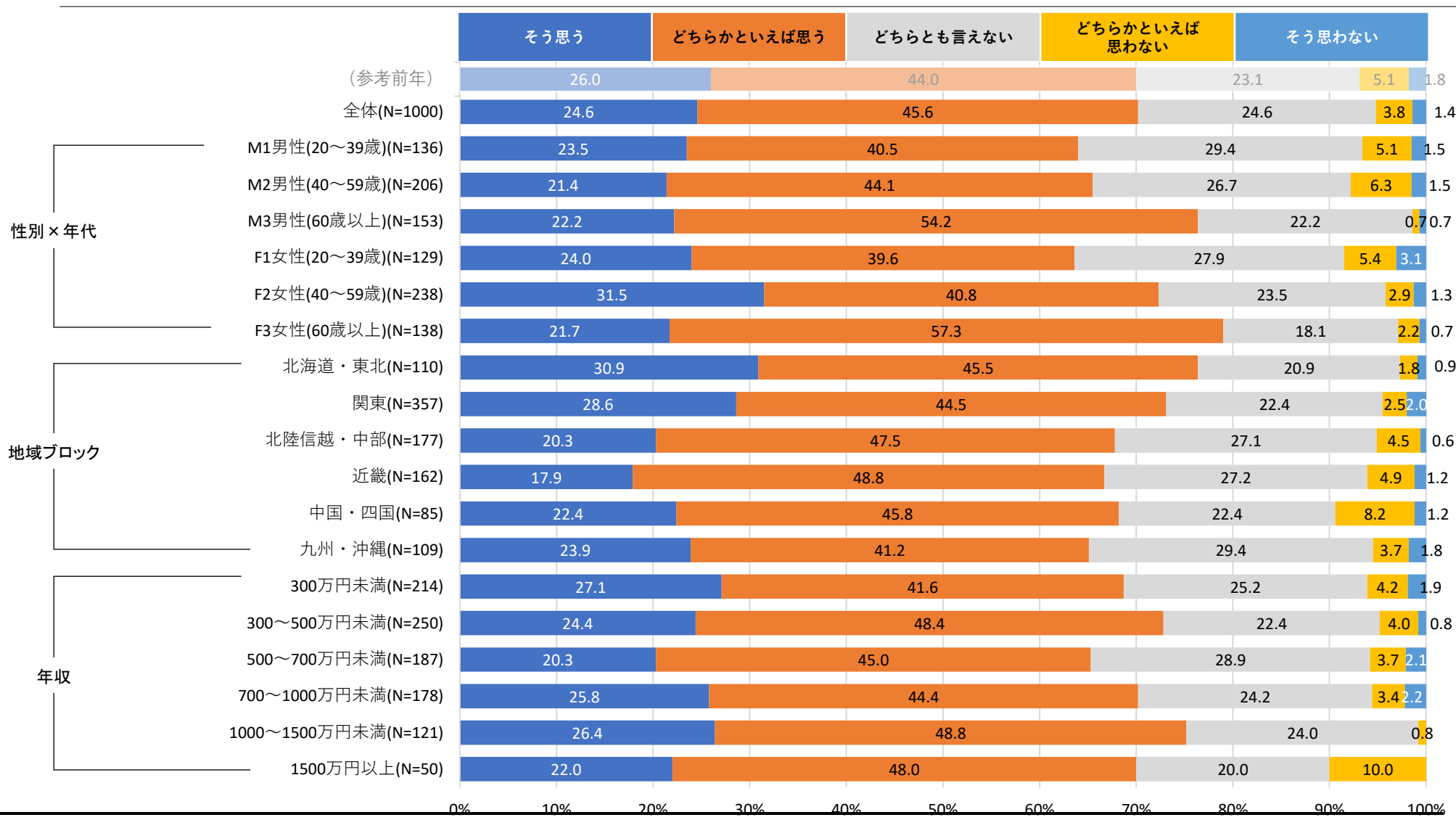


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

7.歩いて楽しめる通りや街並みがある

全体では「歩いて楽しめる通りや街並みがある」の印象は約7割。
M3・F3層で割合が比較的高い。

(%)

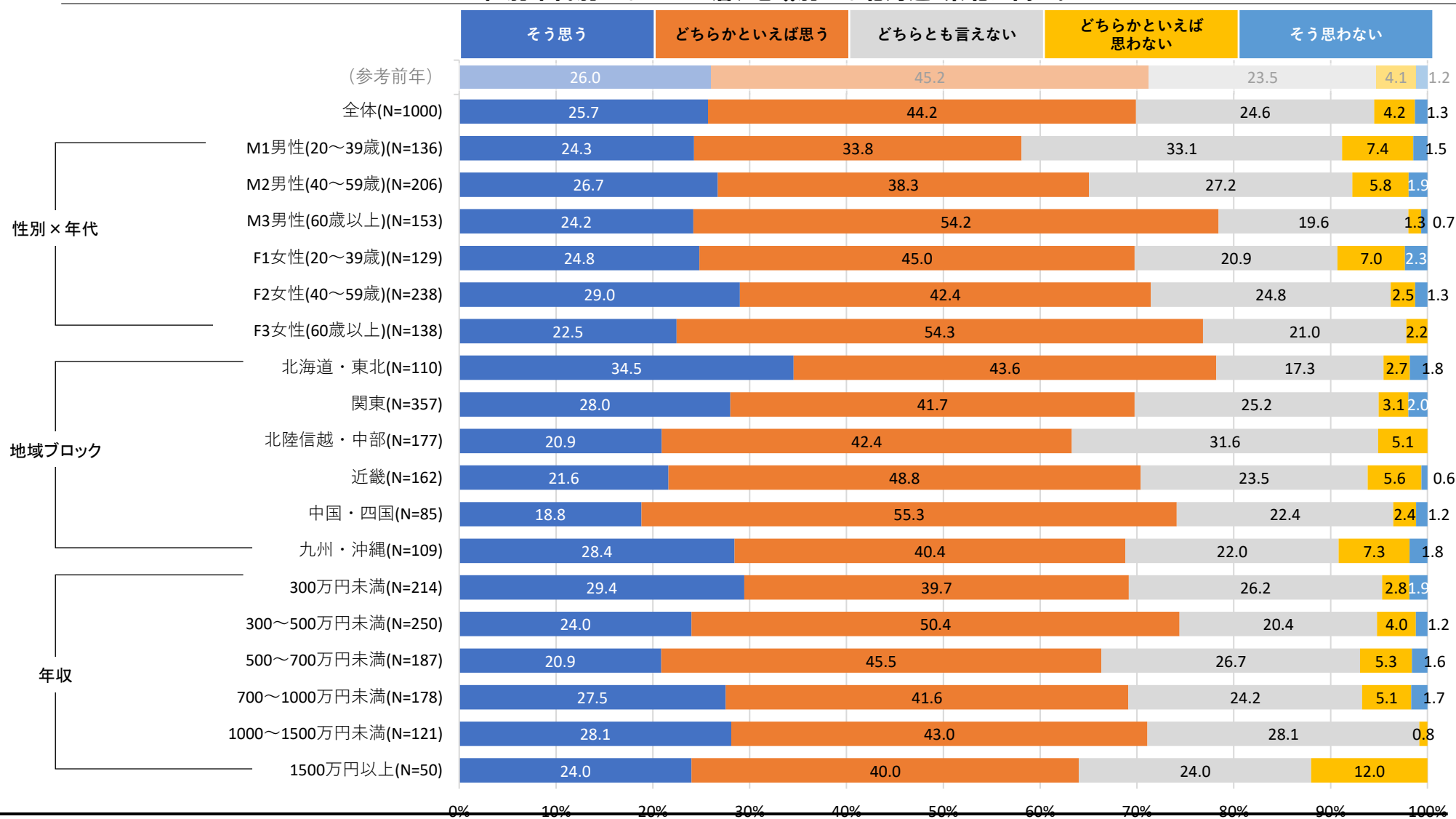


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

8.まちの景観がきれい・雰囲気がよい

全体では「まちの景観がきれい・雰囲気がよい」の印象は約7割。
性別年代別ではM3・F3層、地域別では北海道・東北が高い。

(%)

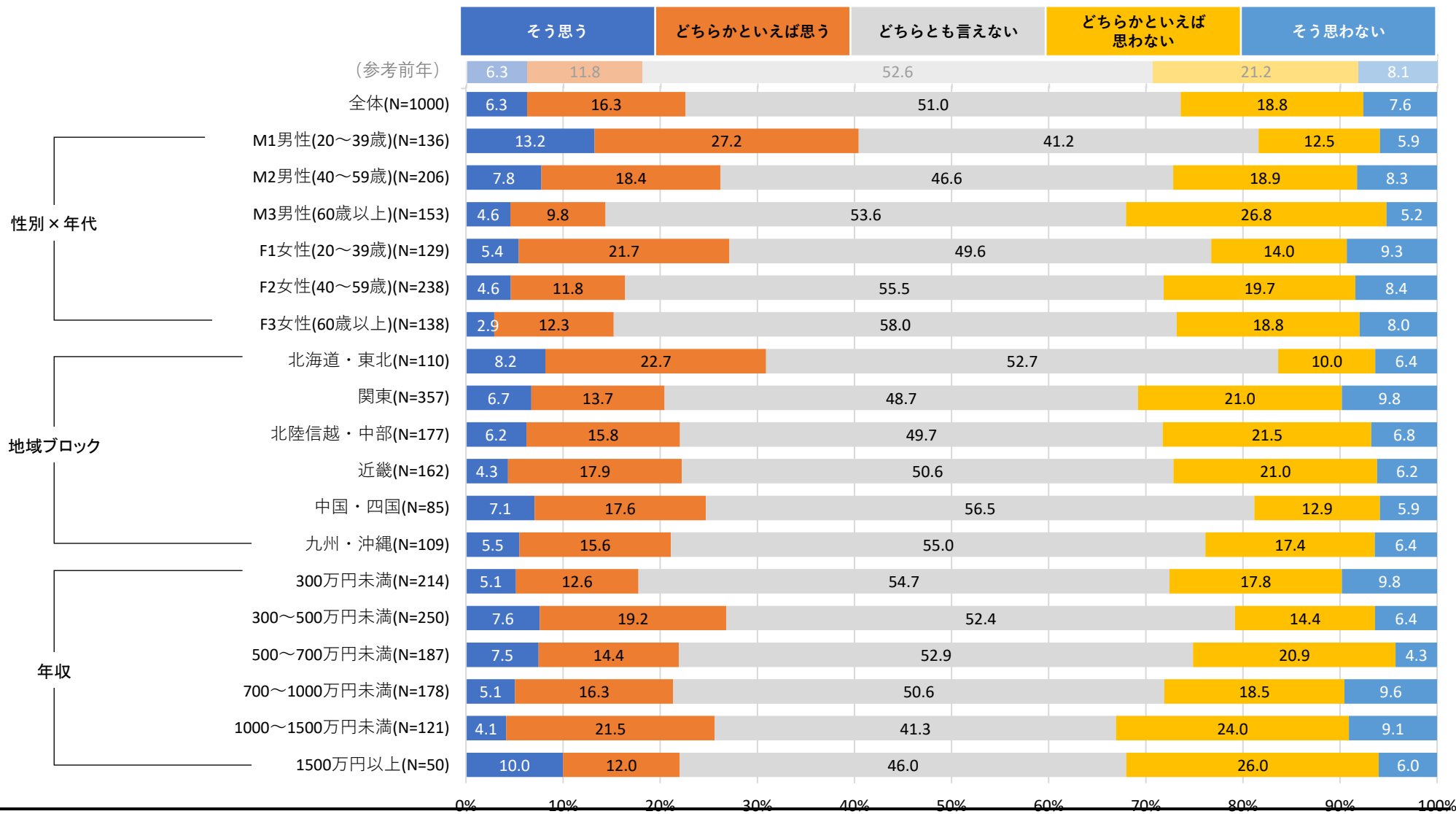


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

9.スポーツやアクティビティが楽しめる

全体では「スポーツやアクティビティが楽しめる」の印象は約2割と希薄であるが、
M1層では約4割が印象ありと回答。一方で、M3、F3層では2割以下と低い。

(%)

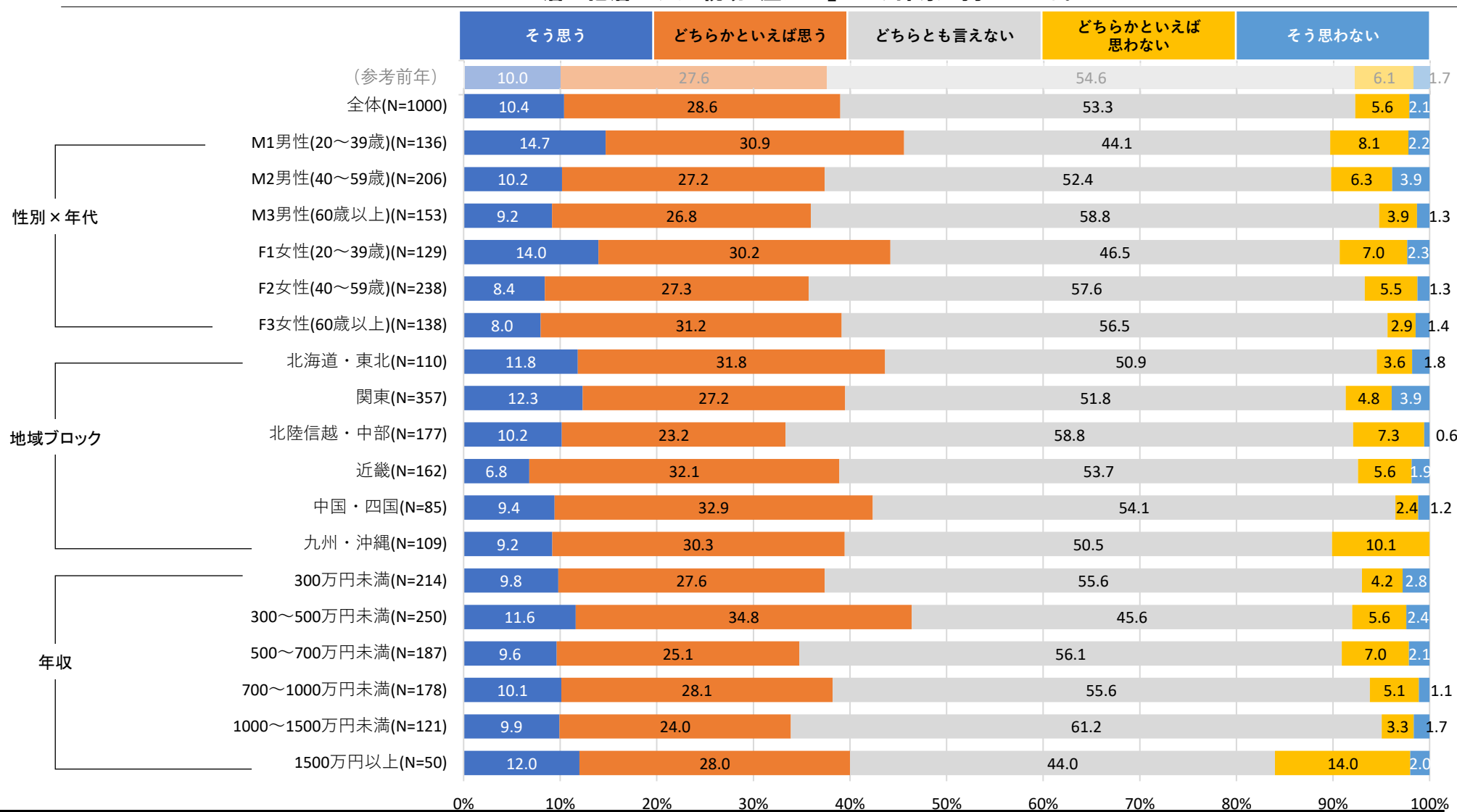


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

10.地元の人たちが親切・温かい

全体では「地元の人たちが親切・温かい」の印象は約4割。
M1・F1層で他層よりも「親切・温かい」という印象を持っている。

(%)

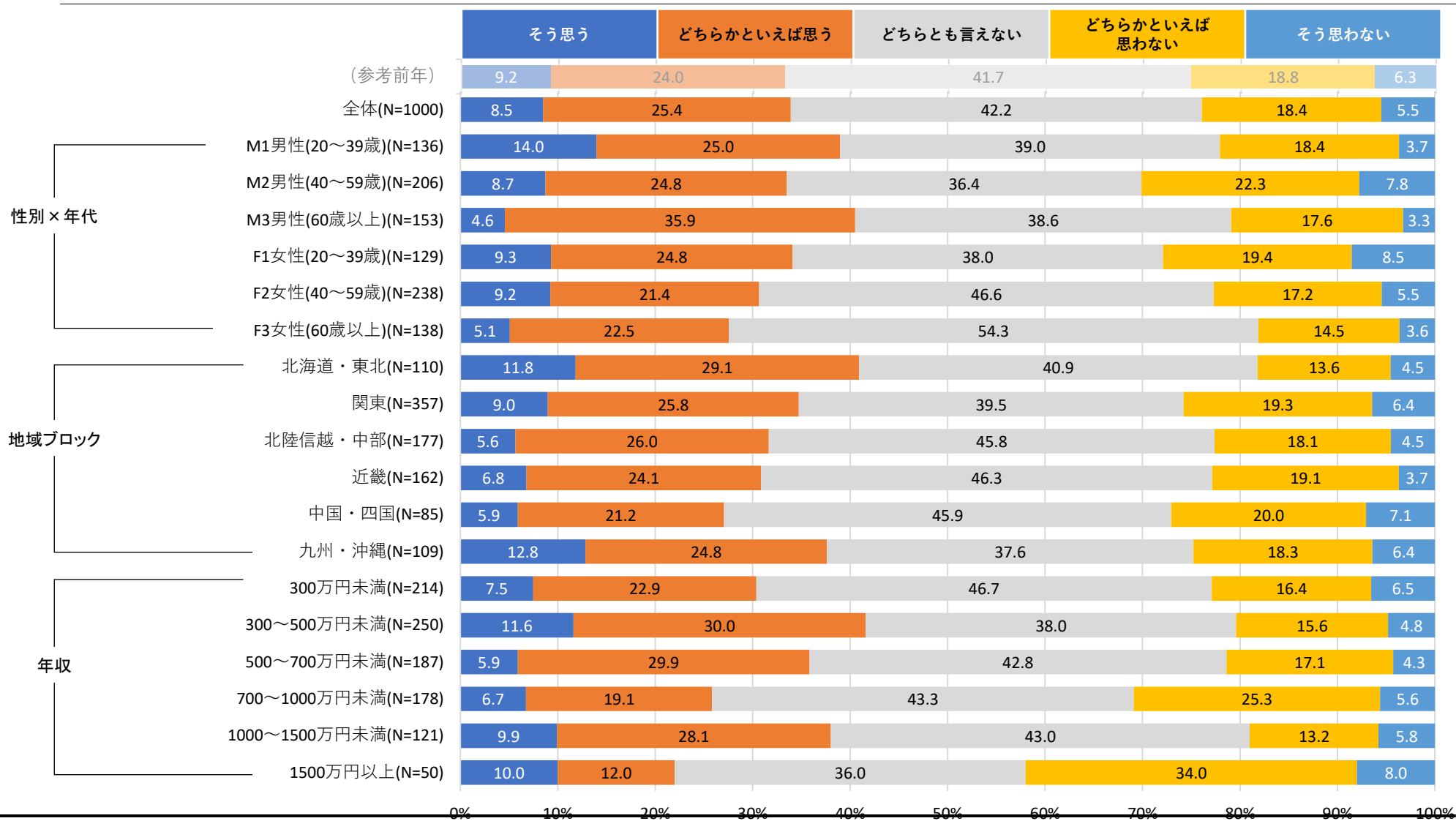


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

11.交通アクセスがよい

全体では「交通アクセスがよい」の印象は約3割。
性別年代別ではM1・M3層、地域別では北海道・東北でそれぞれ約4割が印象ありと回答。

(%)

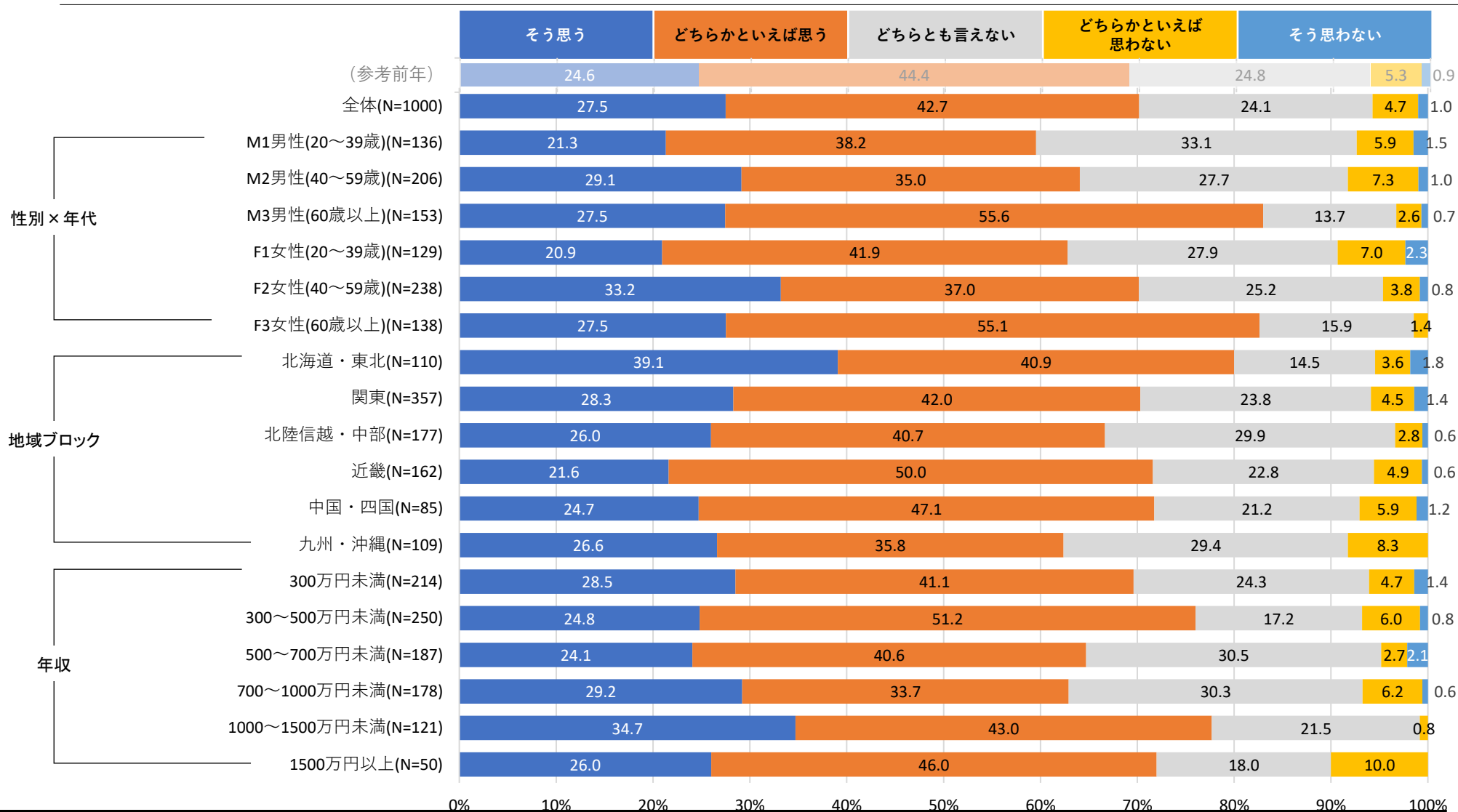


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

12.魅力的な観光スポットがある

全体では「魅力的な観光スポットがある」の印象は約7割。
M3・F3層でそれぞれ8割以上が印象ありと回答。

(%)



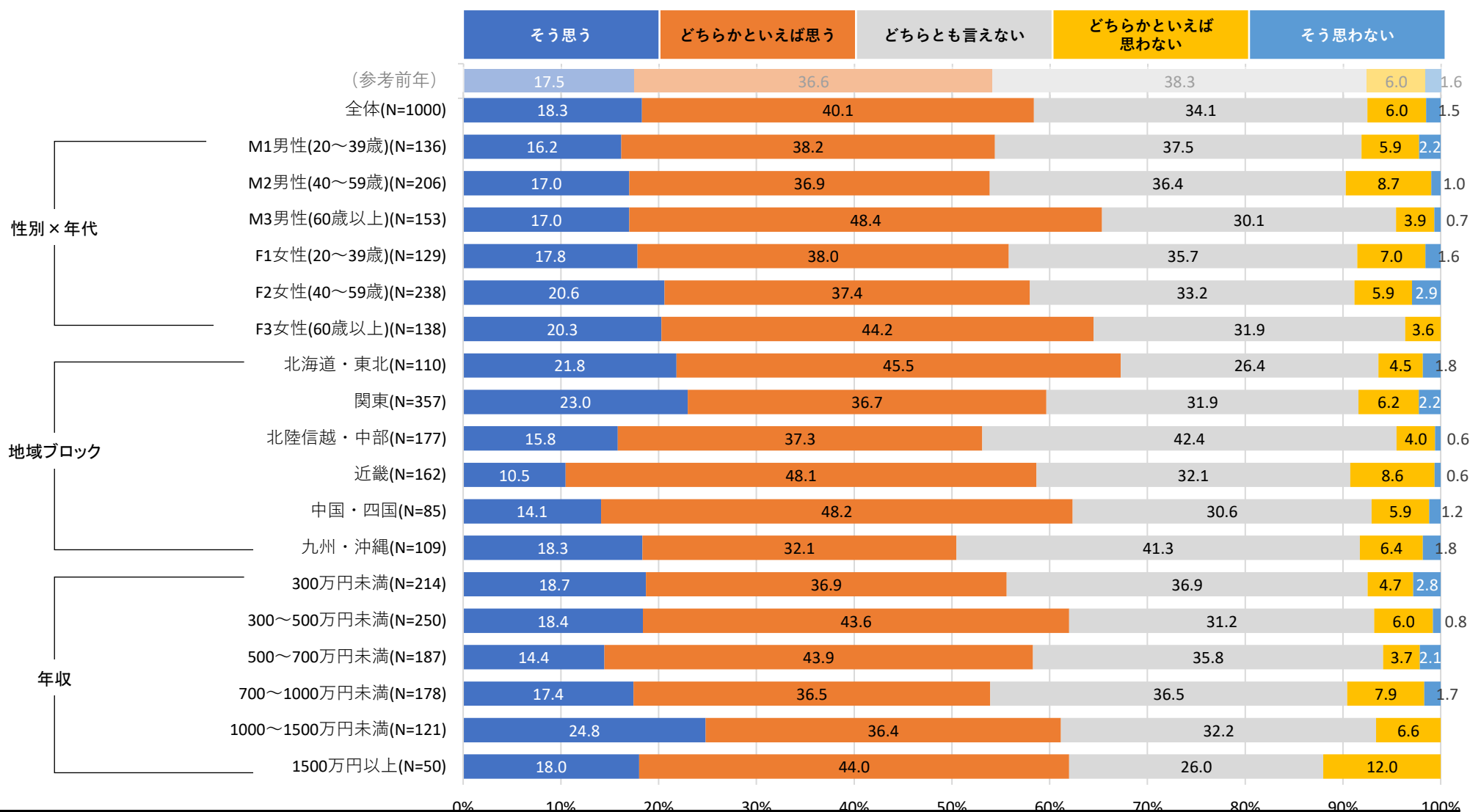
Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

13.この地域ならではの文化体験ができる

全体では「この地域ならではの文化体験ができる」の印象は約6割。

性別年代別ではM3・F3層での印象が比較的強い。

(%)

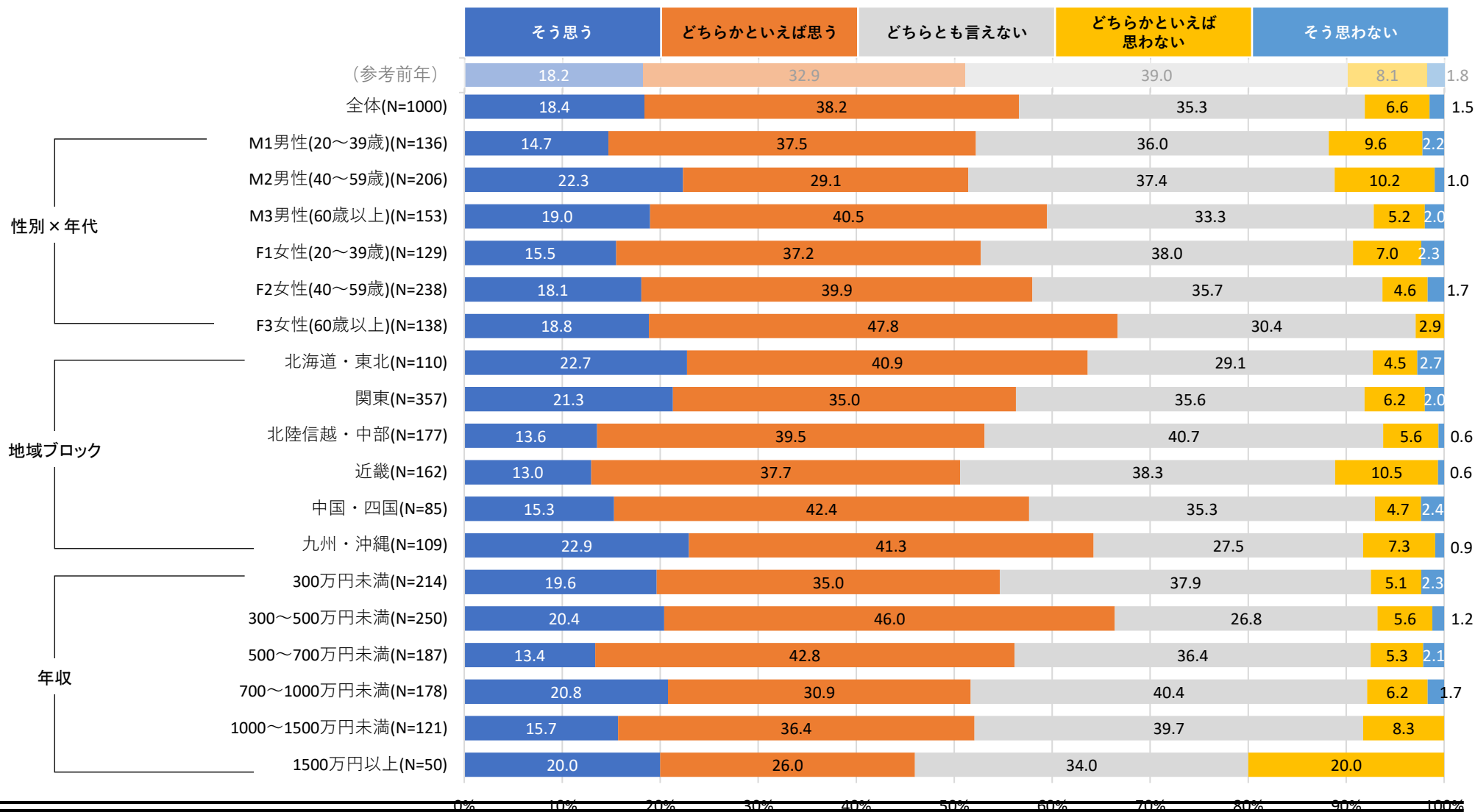


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

14.有名な神社・仏閣・史跡がある

「有名な神社・仏閣・史跡がある」の印象は全体で5割超。
性別年代別ではF3層、地域別では九州・沖縄、北海道・東北で印象が強い。

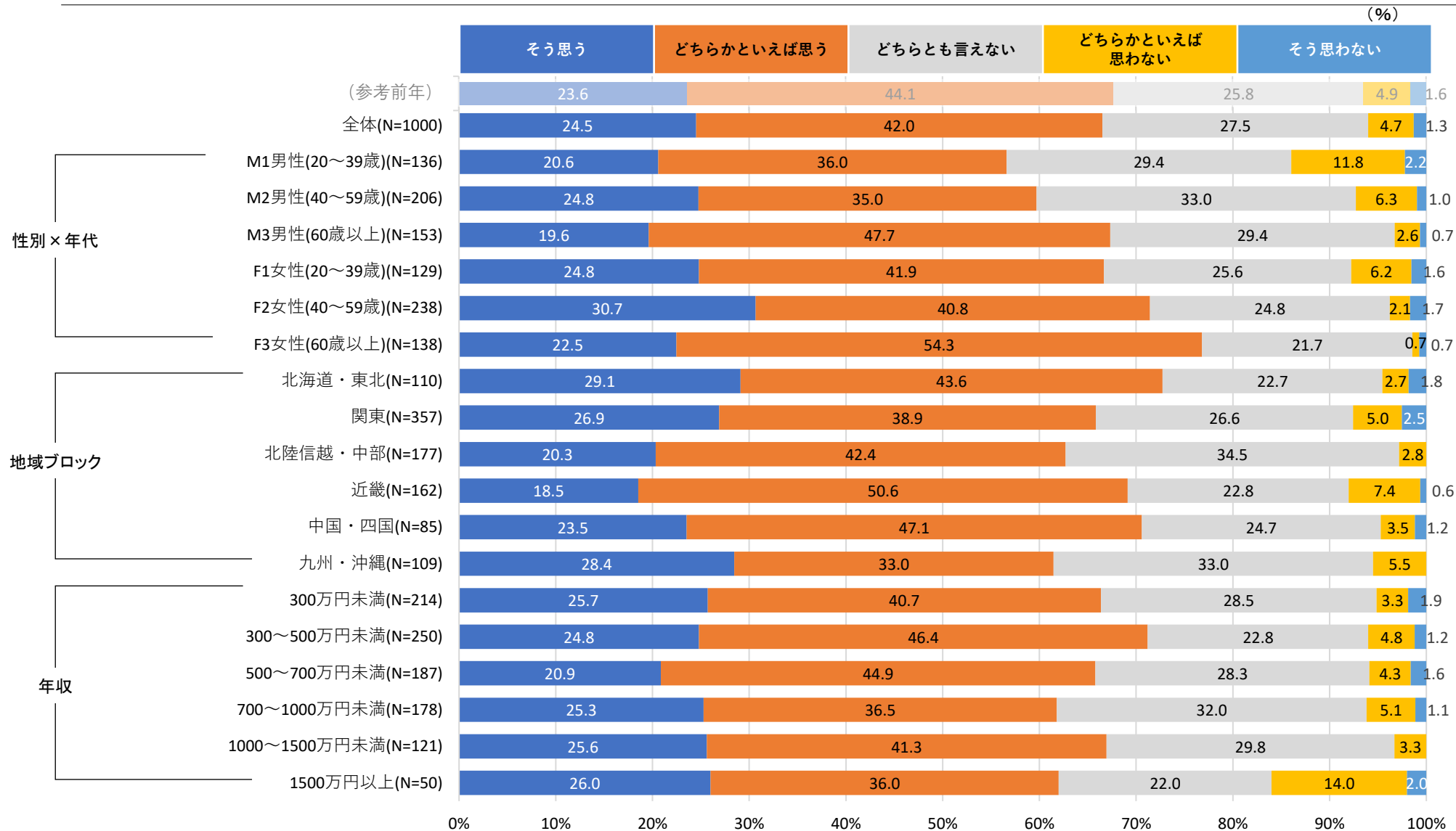
(%)



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

15.この地域ならではのお土産（食べ物）がある

全体では「この地域ならではのお土産（食べ物）がある」の印象は7割弱。特に、F3層の印象が強い。

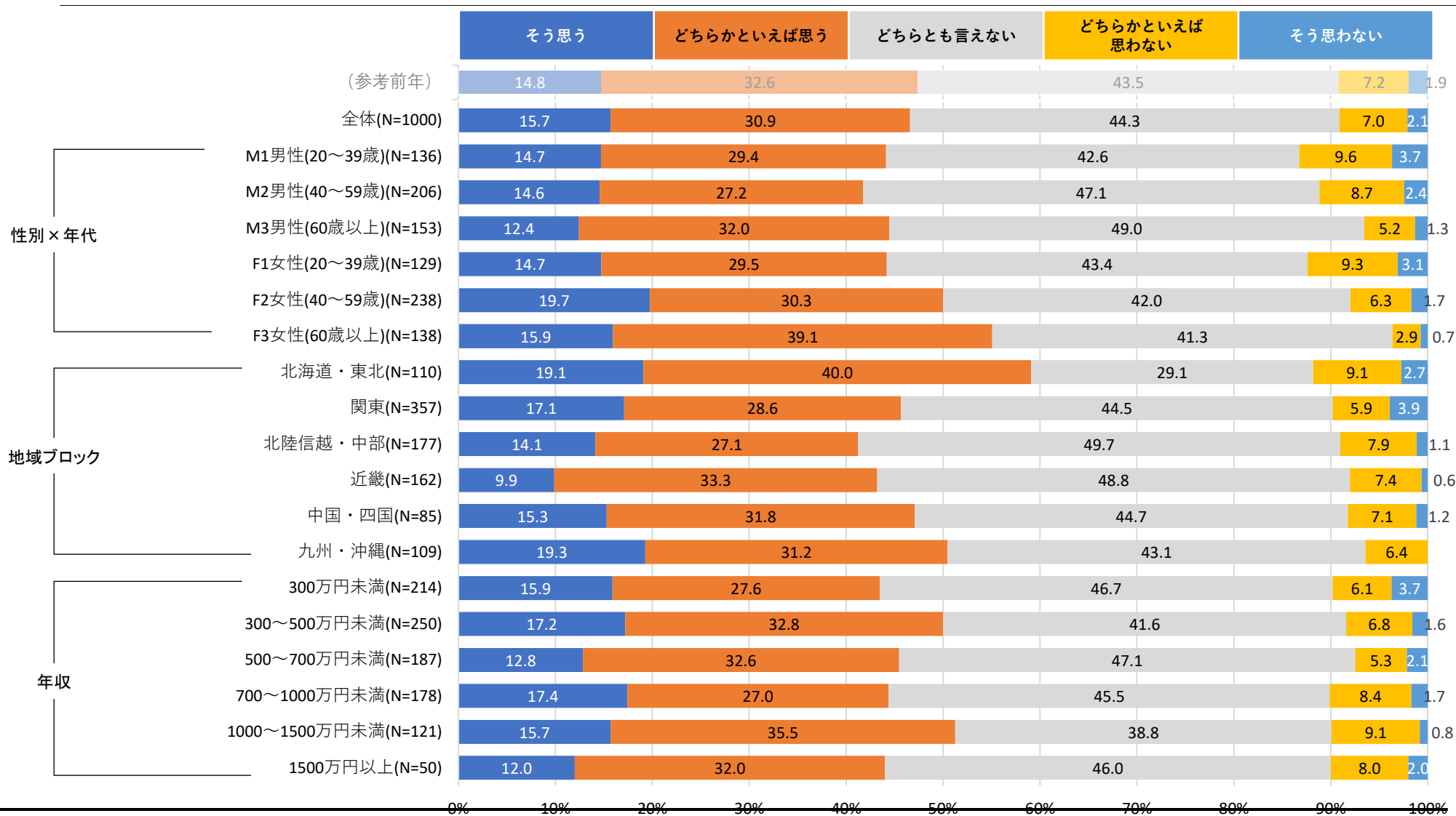


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

16.この地域ならではのお土産（工芸品）がある

「この地域ならではのお土産（工芸品）がある」の印象は全体で5割弱。
F3層では、5割超が印象ありと回答。

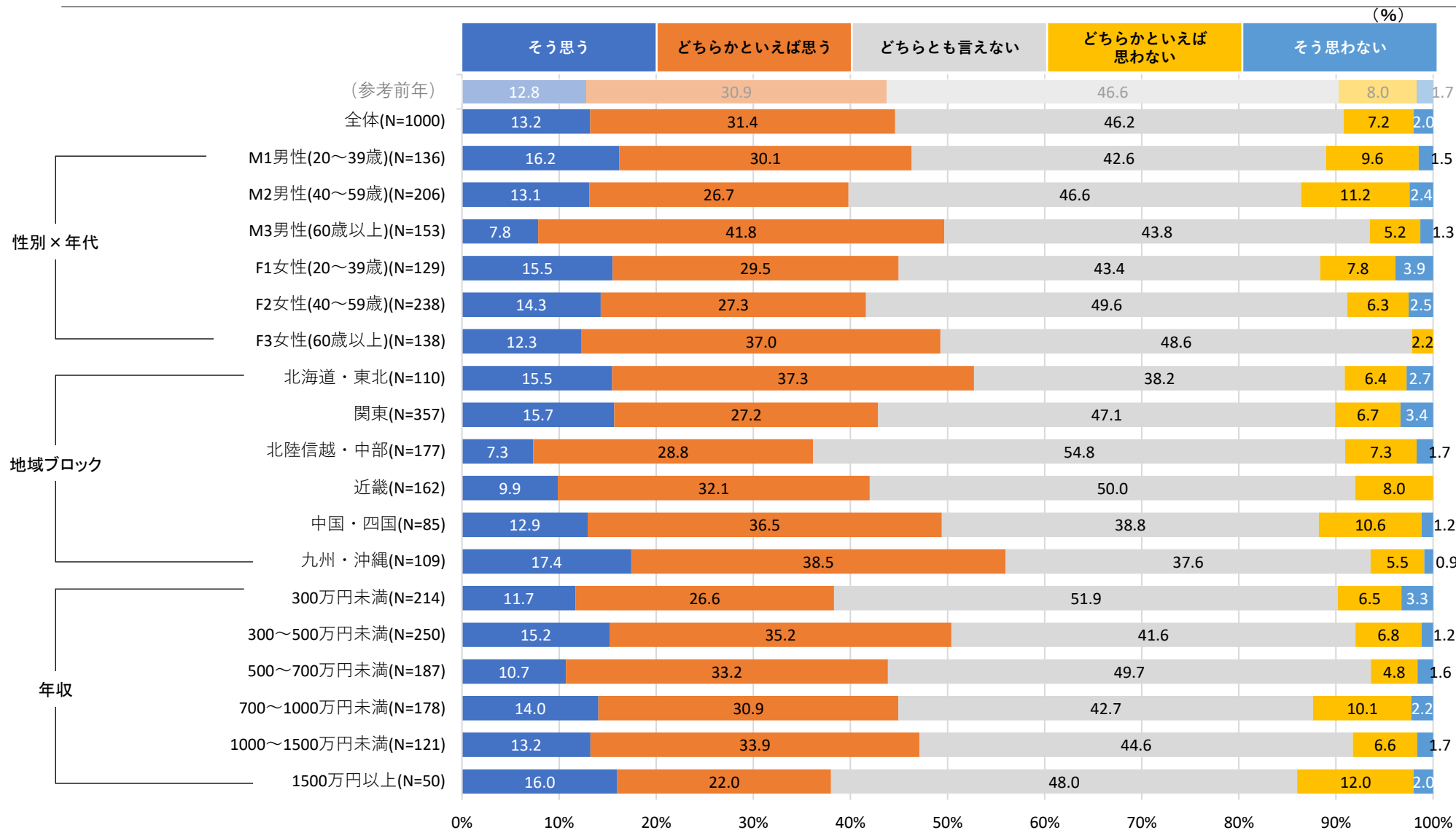
(%)



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

17.祭りやイベントなどの行事が楽しめる

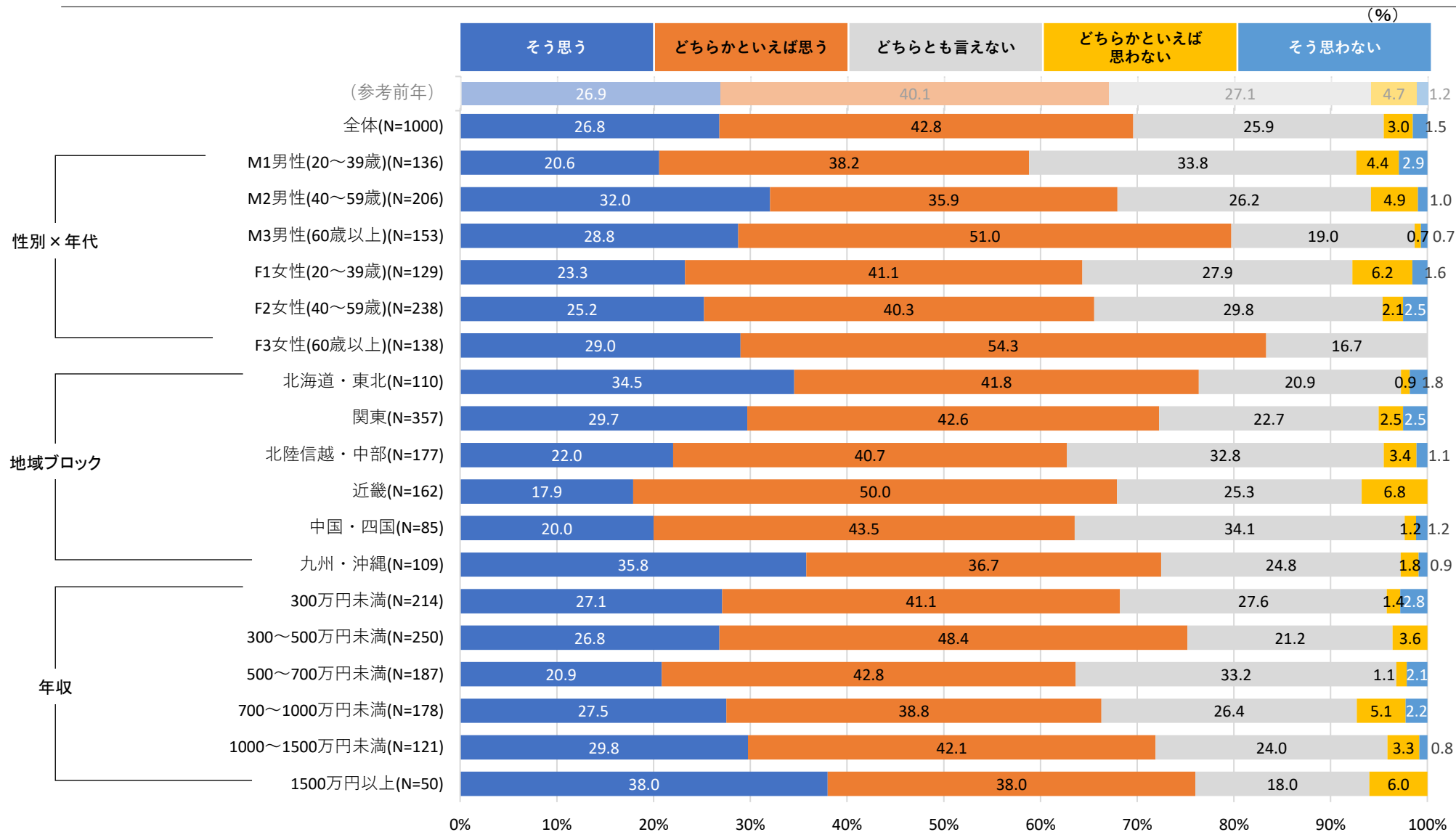
「祭りやイベントなどの行事が楽しめる」の印象は全体で5割弱。地域により印象の差が大きい。



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

18.歴史・伝統がある

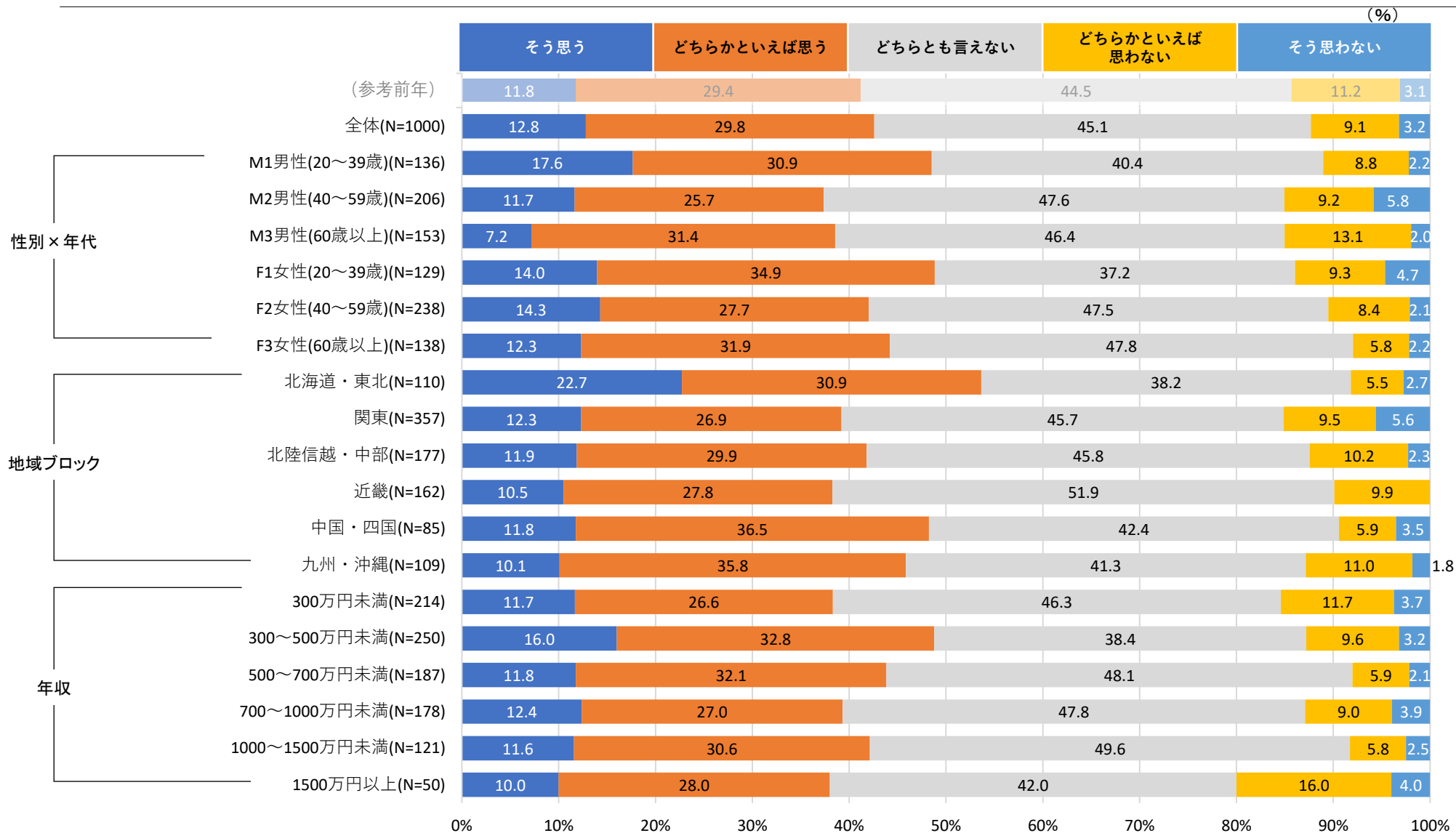
「歴史・伝統がある」の印象は全体で約7割。M3・F3層の約8割が印象ありと回答。



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

19.買い物が楽しめる

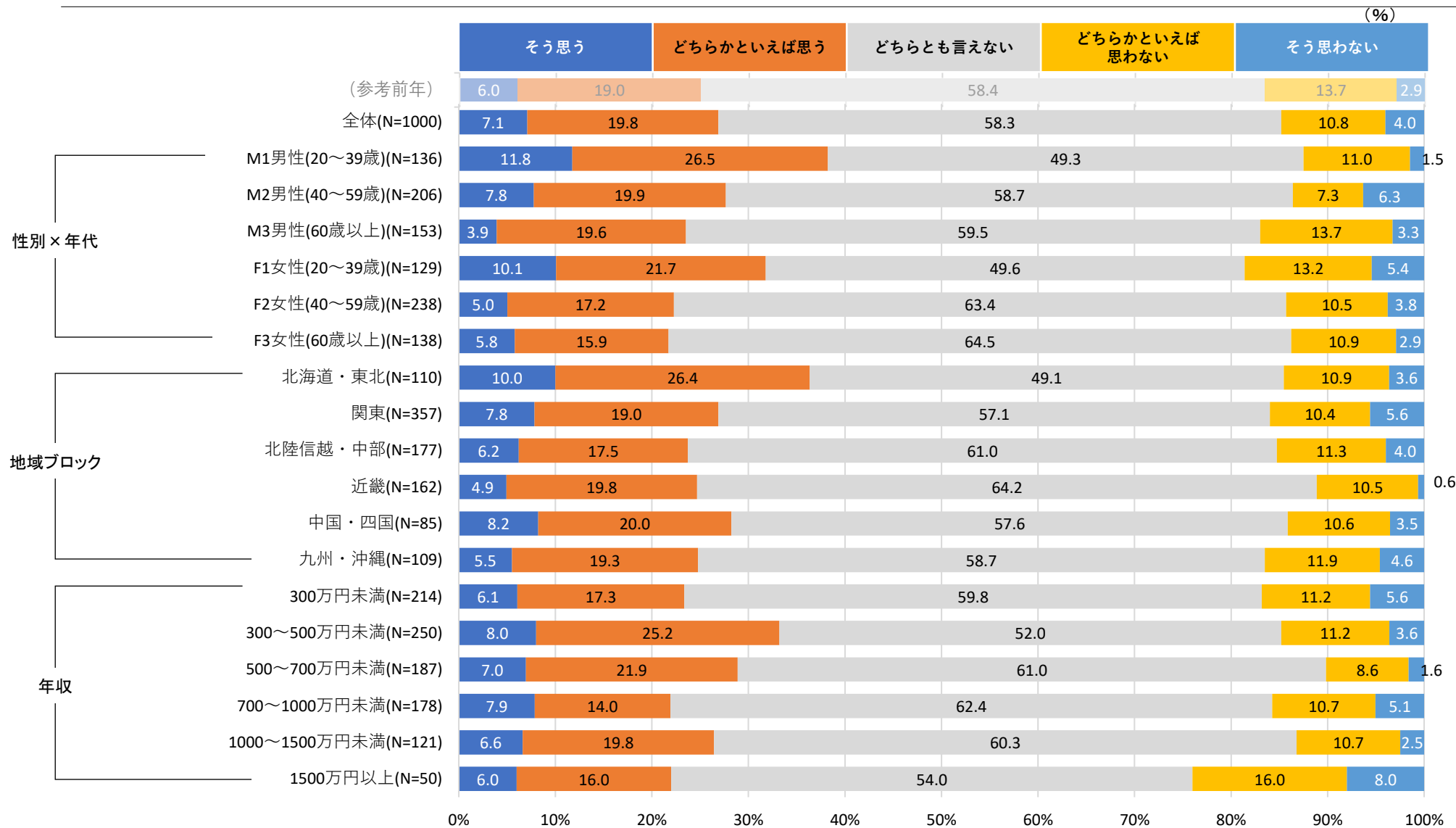
「買い物が楽しめる」の印象は全体で約4割。北海道・東北のみ半数以上が印象ありと回答。



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

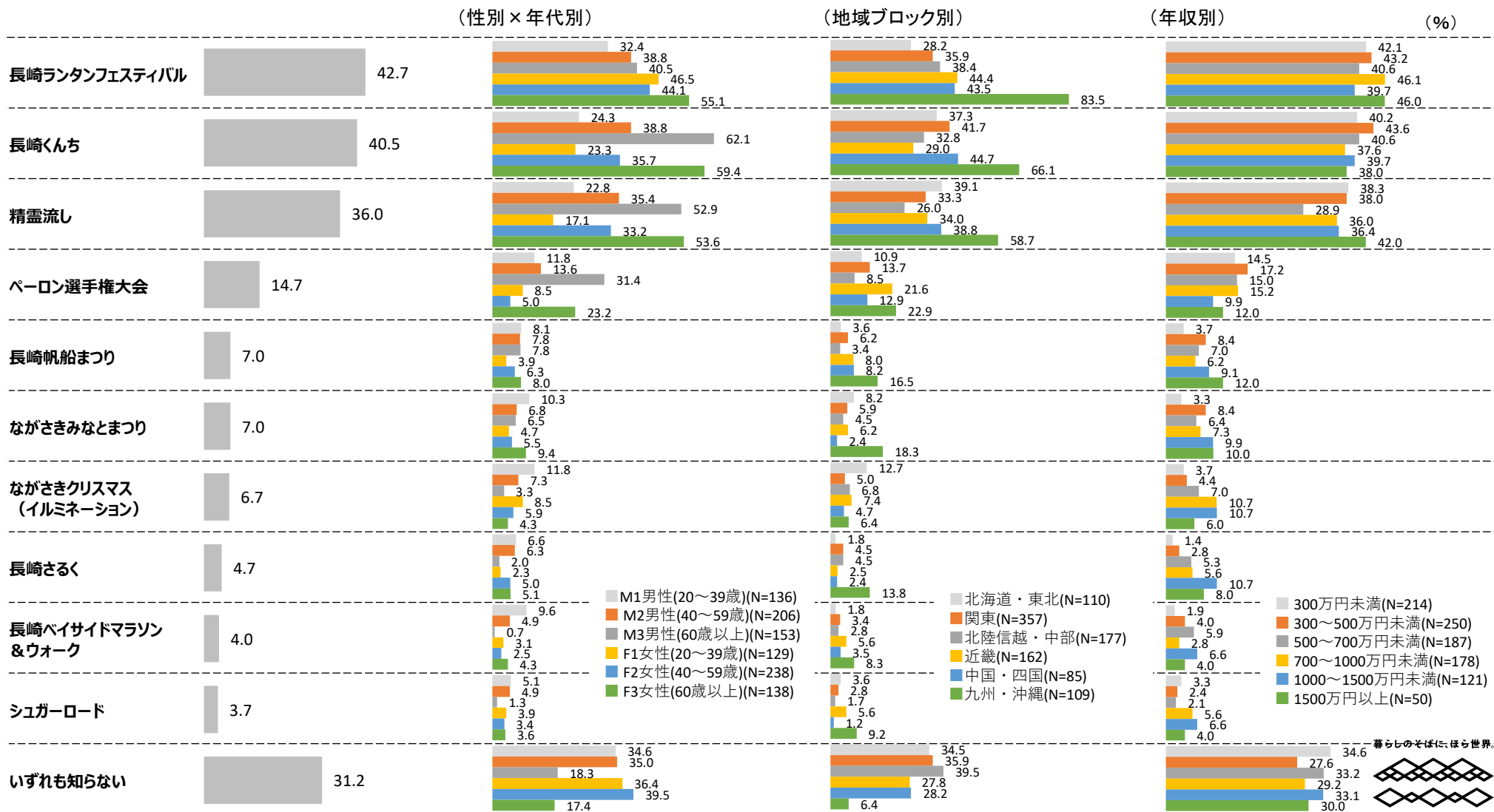
20.地元の人とのふれあい・交流が楽しめる

全体的に「地元の人とのふれあい・交流が楽しめる」の印象は希薄。年齢が上がるほど、印象は薄い。



Q:あなたは、長崎市で開催される次のイベントなどをご存知ですか。知っているものを選んでください。(いくつでも)

「長崎ランタンフェスティバル」の認知度が最も高く、次いで「長崎くんち」、「精霊流し」の順。
M3・F3層では、「長崎くんち」、「精霊流し」の認知度が他層に比べて高い。一方、「いずれも知らない」の回答は、約3割。

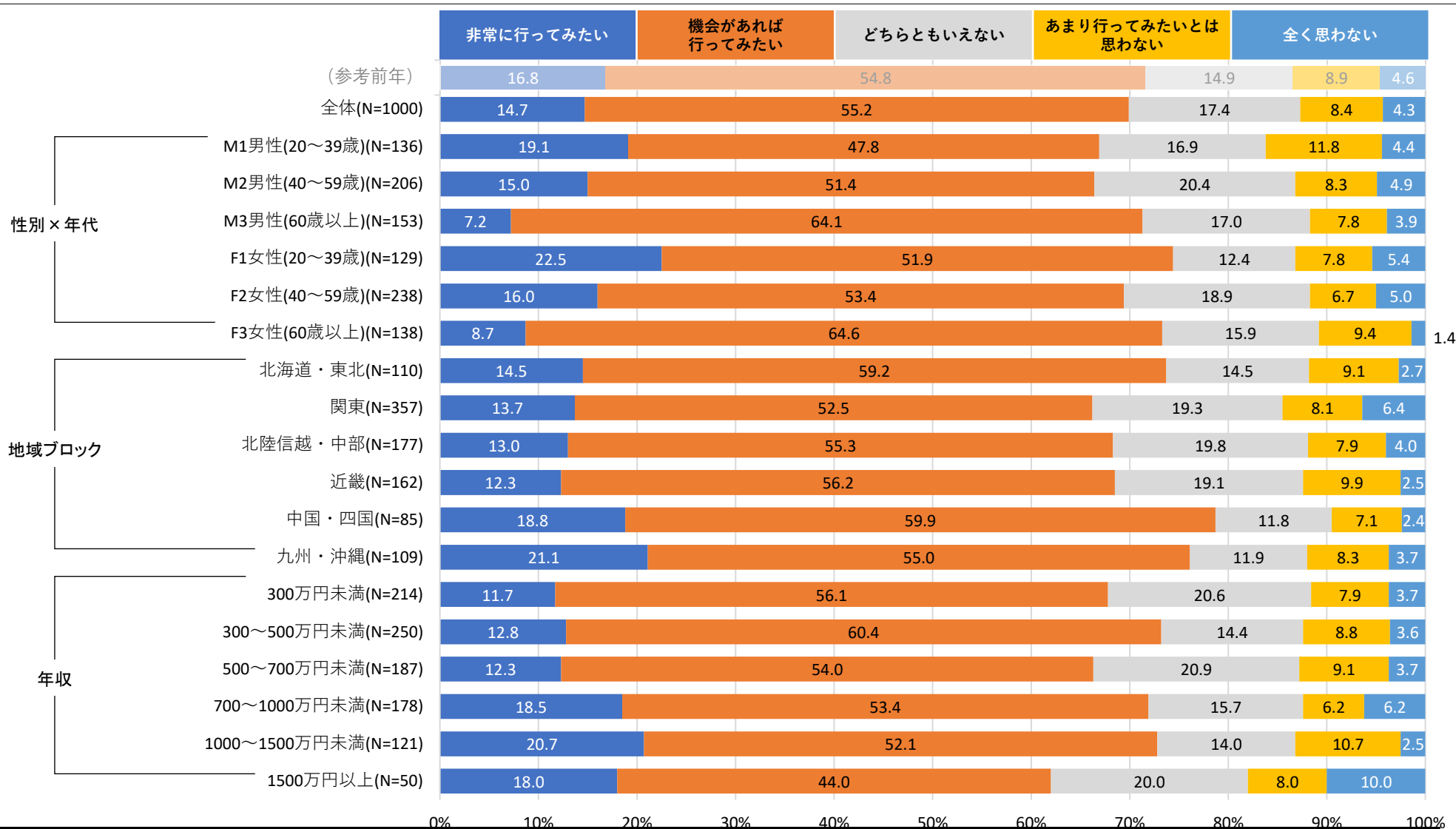


19 ランタンフェスティバルへの参加意欲

Q:あなたは、長崎ランタンフェスティバルに実際に行ってみたいと思いますか。

約7割がランタンフェスティバルに行ってみたいと回答。
中国・四国、九州・沖縄地域で参加意欲が高い。

(%)

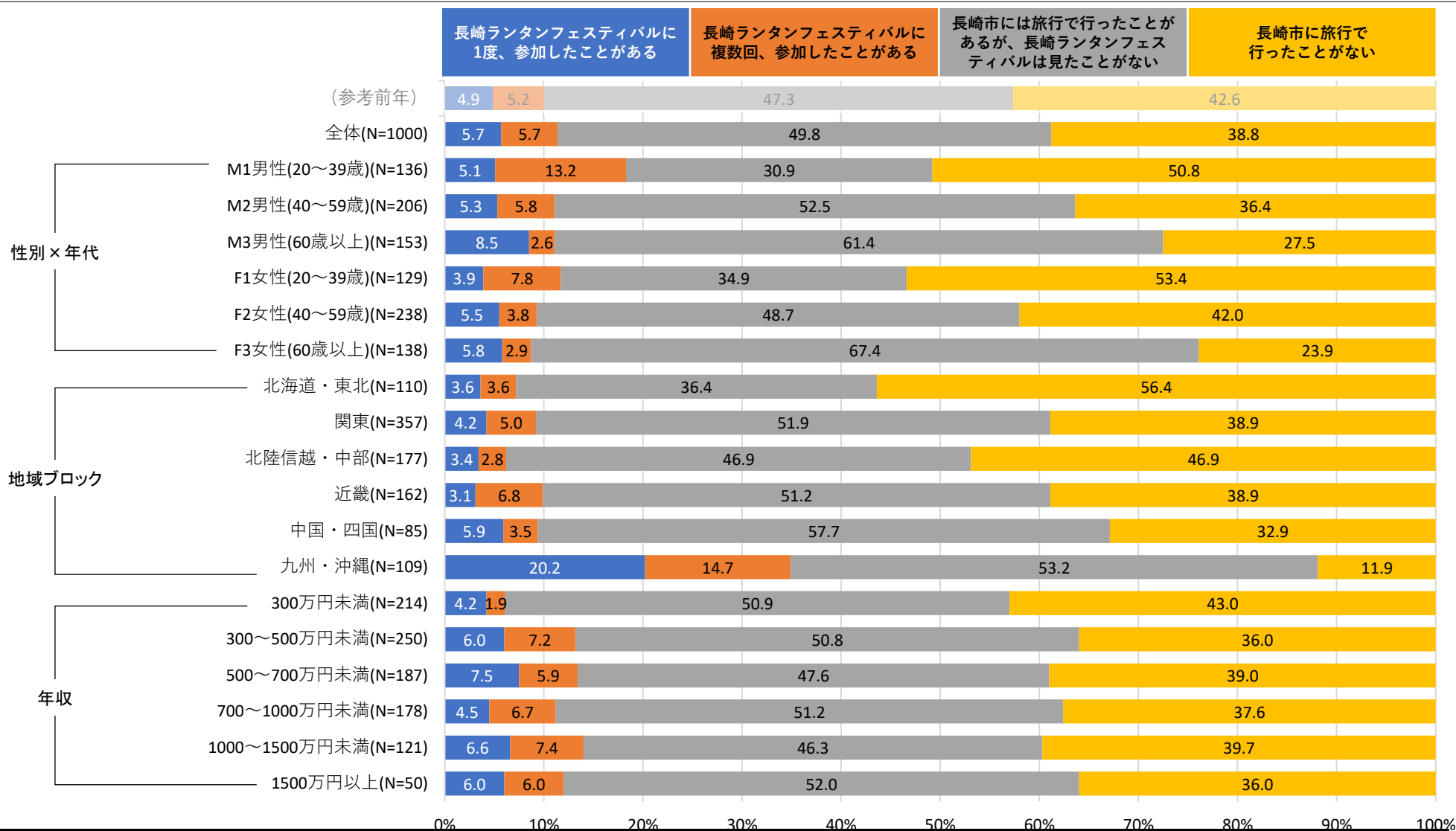


20 長崎市への訪問経験とランタンフェスティバルへの参加経験

Q:長崎市への来訪経験と長崎ランタンフェスティバルの参加経験をお尋ねします。

**長崎市への旅行経験があるのは約6割。ランタンフェスティバルへの参加経験者は約1割。
M3・F3層では、長崎市への旅行経験はあるが、参加経験なしが6割超。**

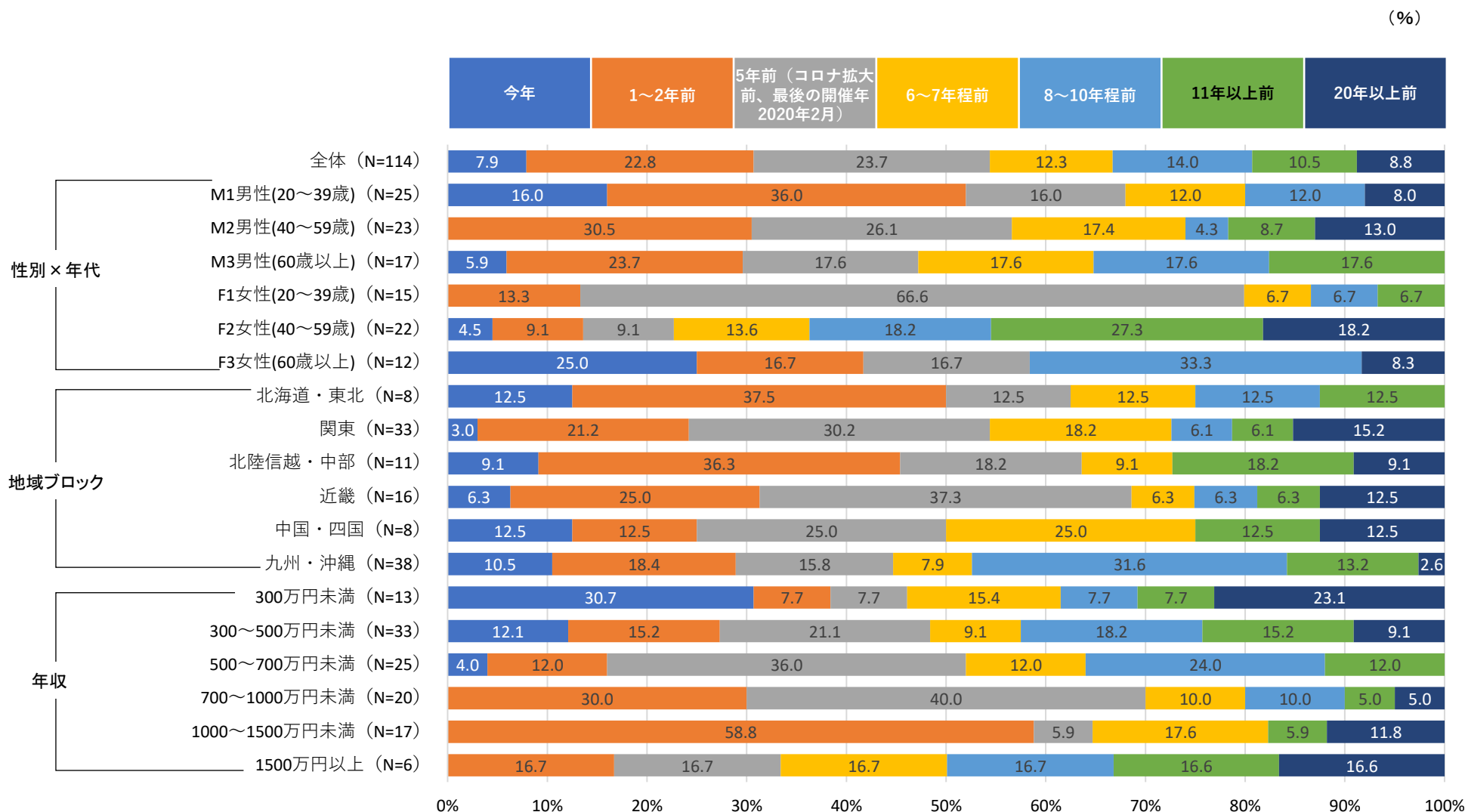
(%)



21 直近のランタンフェスティバルへの参加時期

Q:(Q20 付問)直近で長崎ランタンフェスティバルに参加したのはいつですか。

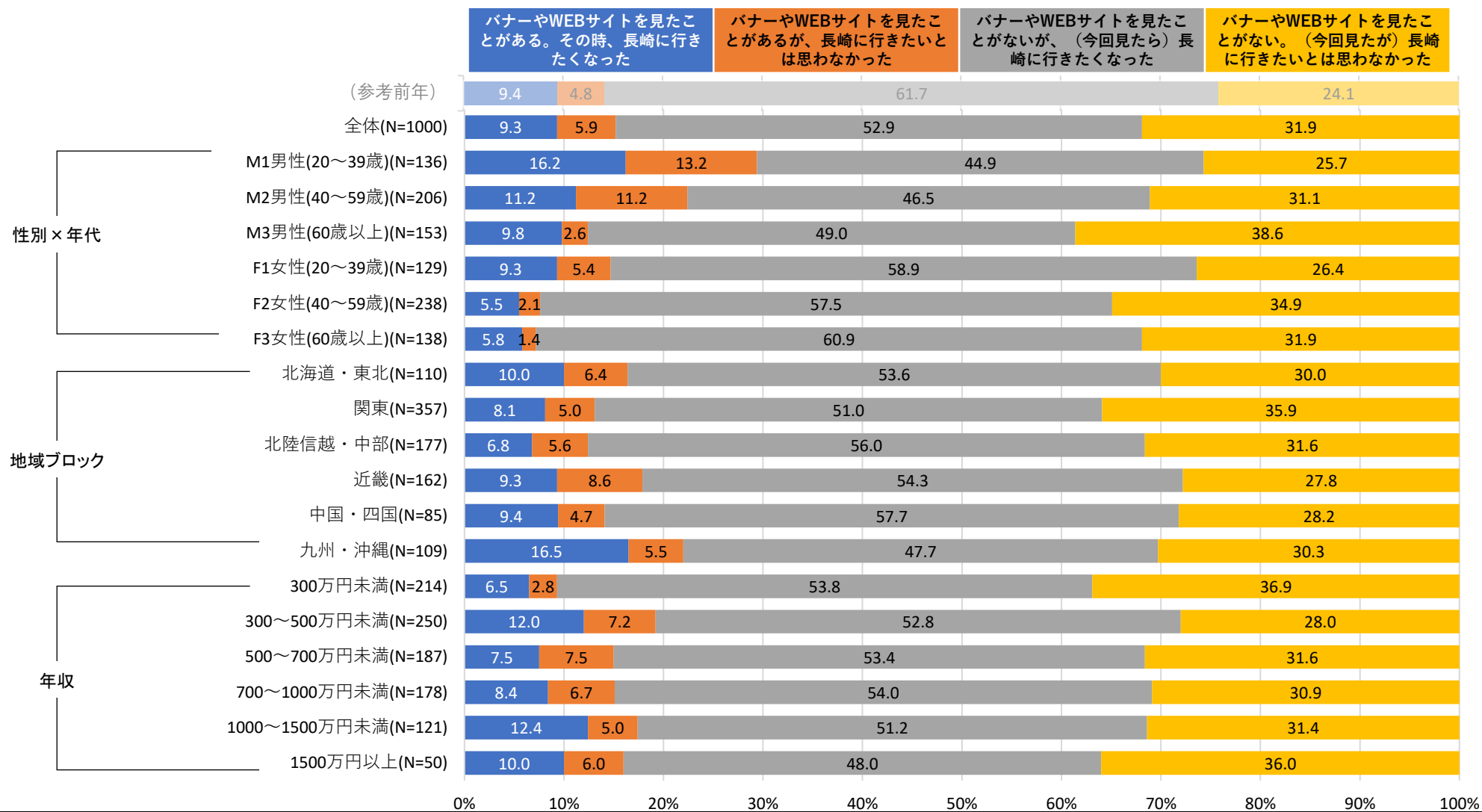
「5年前(コロナ拡大前、最後の開催年2020年2月)」が最も多く、次いで「1～2年前」。



Q:長崎市では、令和5年度より、プロモーションを強化しています。次のバナーやWEBサイトなどを見たことがありますか。
※次のURL及び以下の画像をクリックしてからお答えください。

「観光プロモーションを見たことがある」は、2割弱。
「(今回含めて)プロモーションを見たことで長崎市に行きたくなくなった」は、約6割。

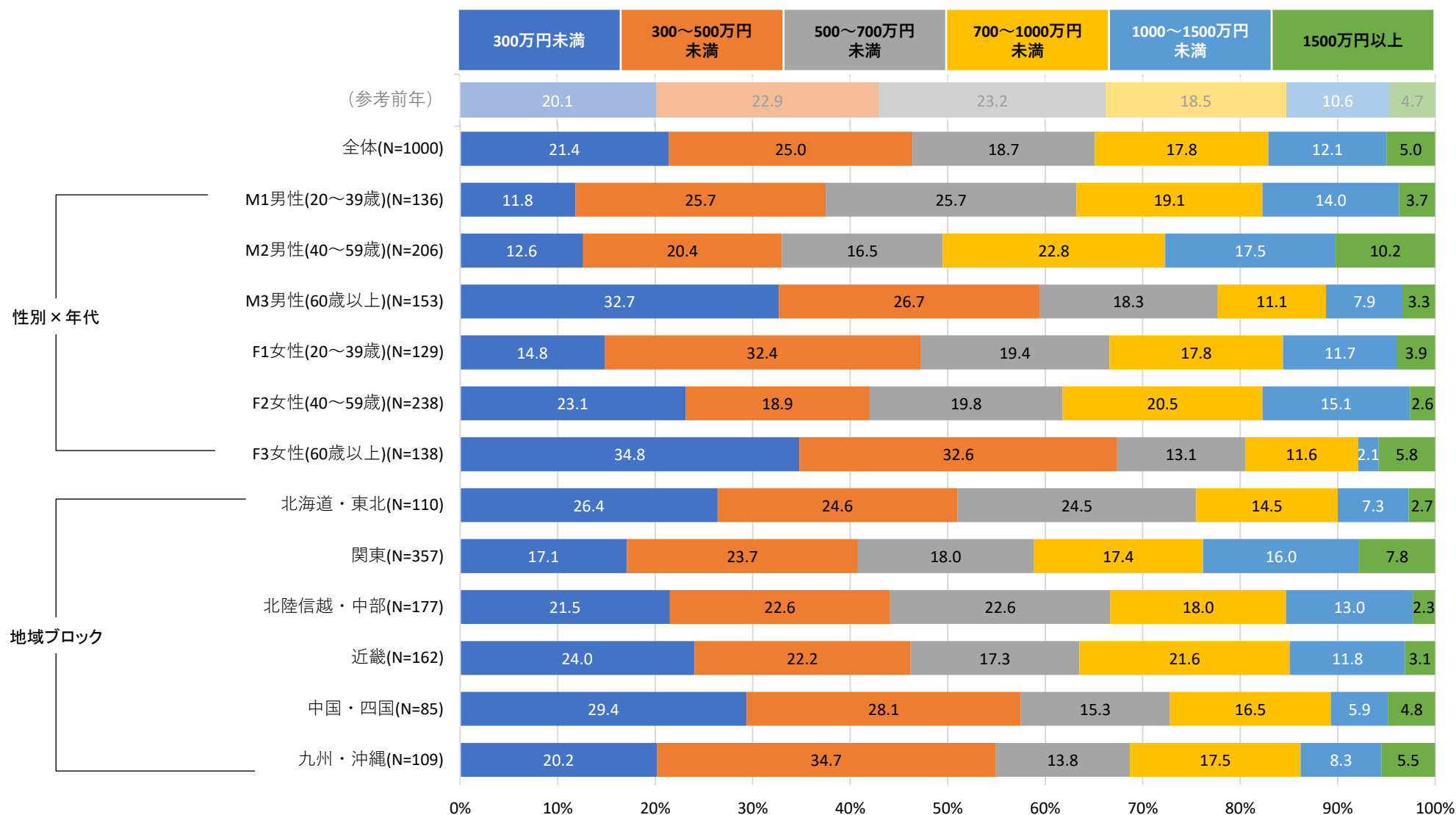
(%)



Q:あなたの現在の世帯収入をお答えください。(共働きの場合、二人の合計収入で選んでください)

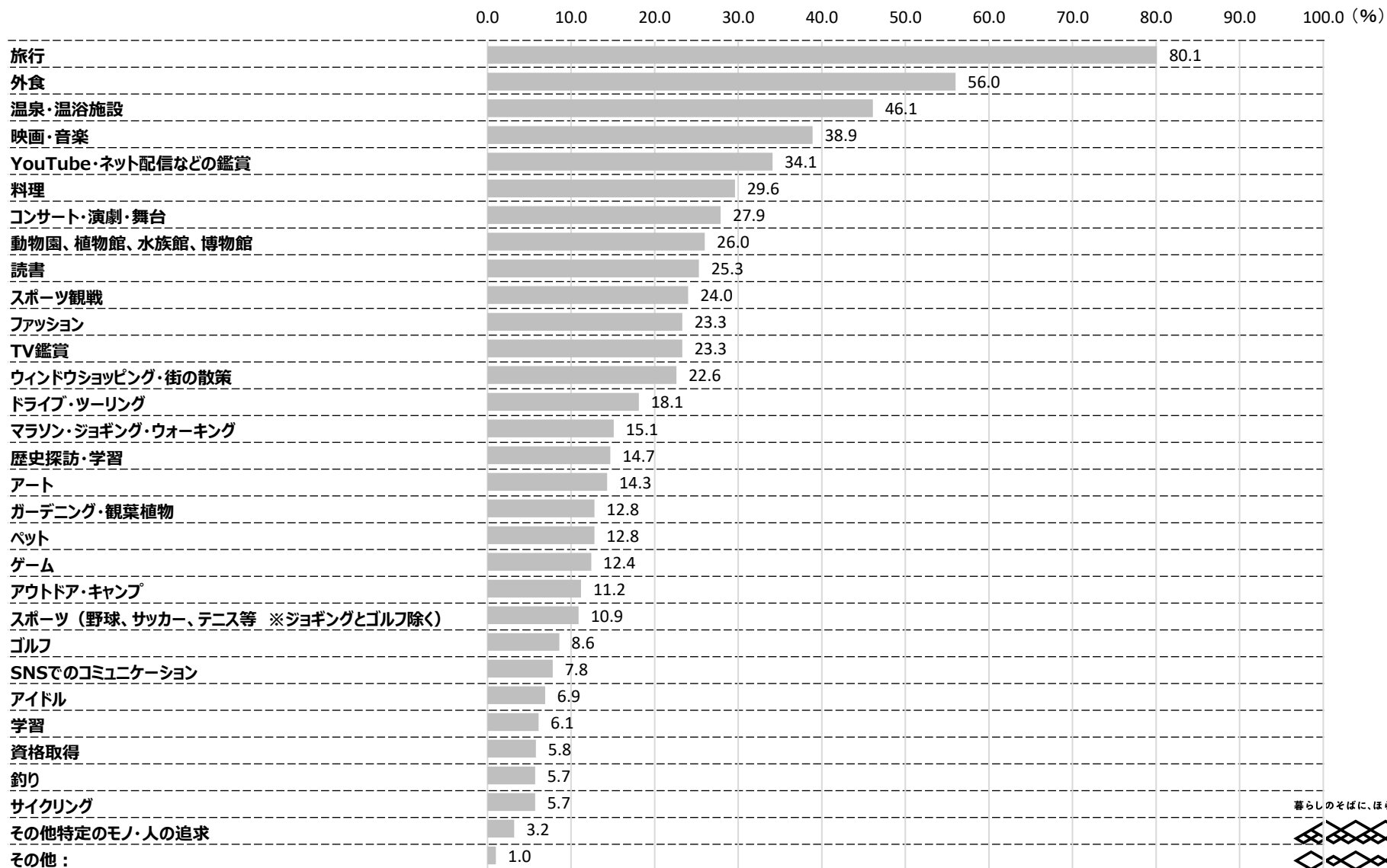
最も多いのは「300～500万円未満」で25.0%。
 関東での年収1千万円以上の割合は23.8%で、全体での割合17.1%を6.7ポイント上回る。

(%)



Q:あなたが関心事があるものをお答えください。(いくつでも)

「旅行」が約8割でトップ、次いで「外食」、「温泉・温浴施設」の順。

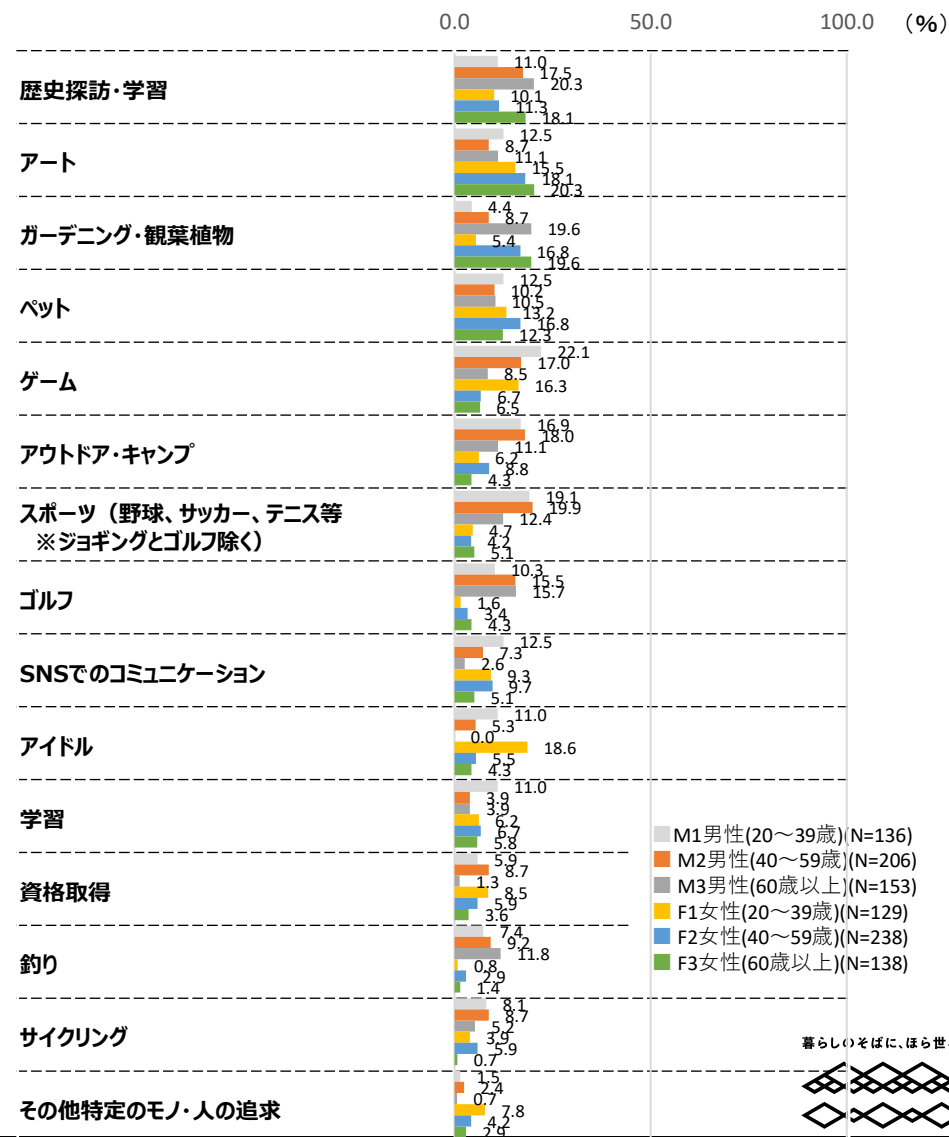
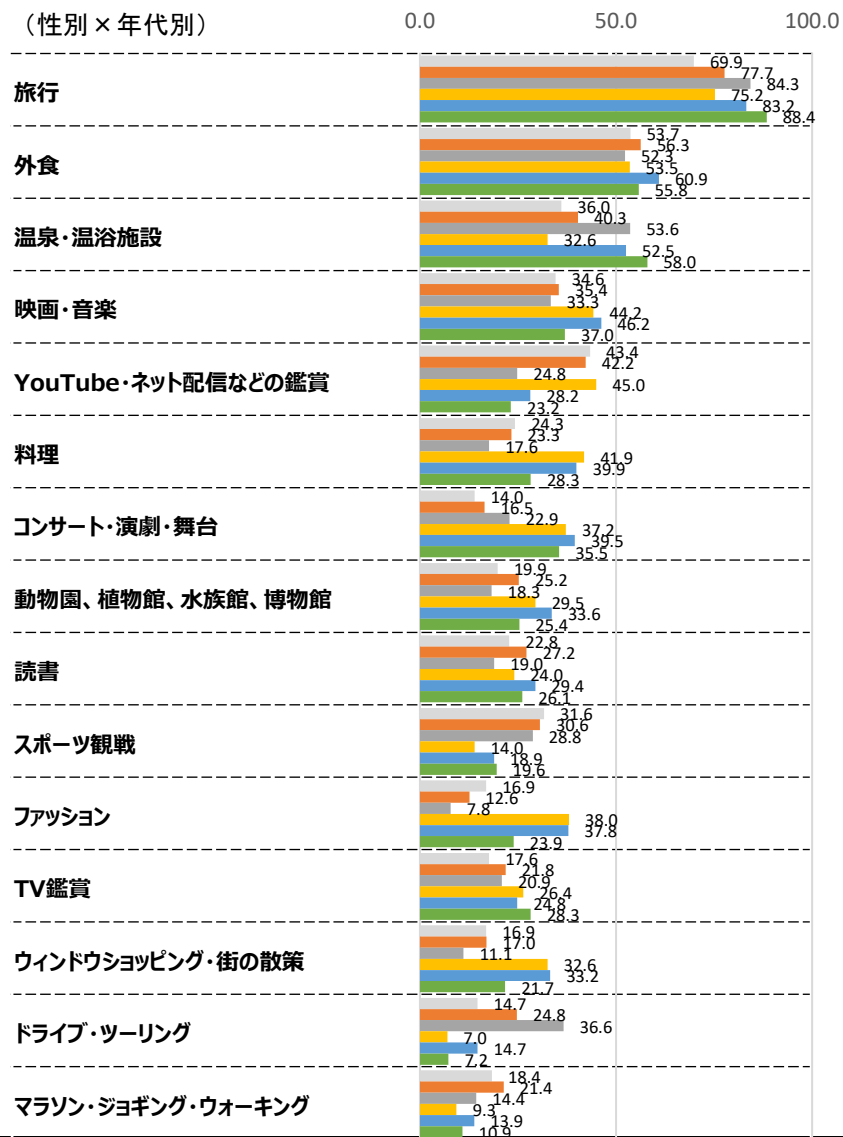


暮らしのそばに、ほら世界。



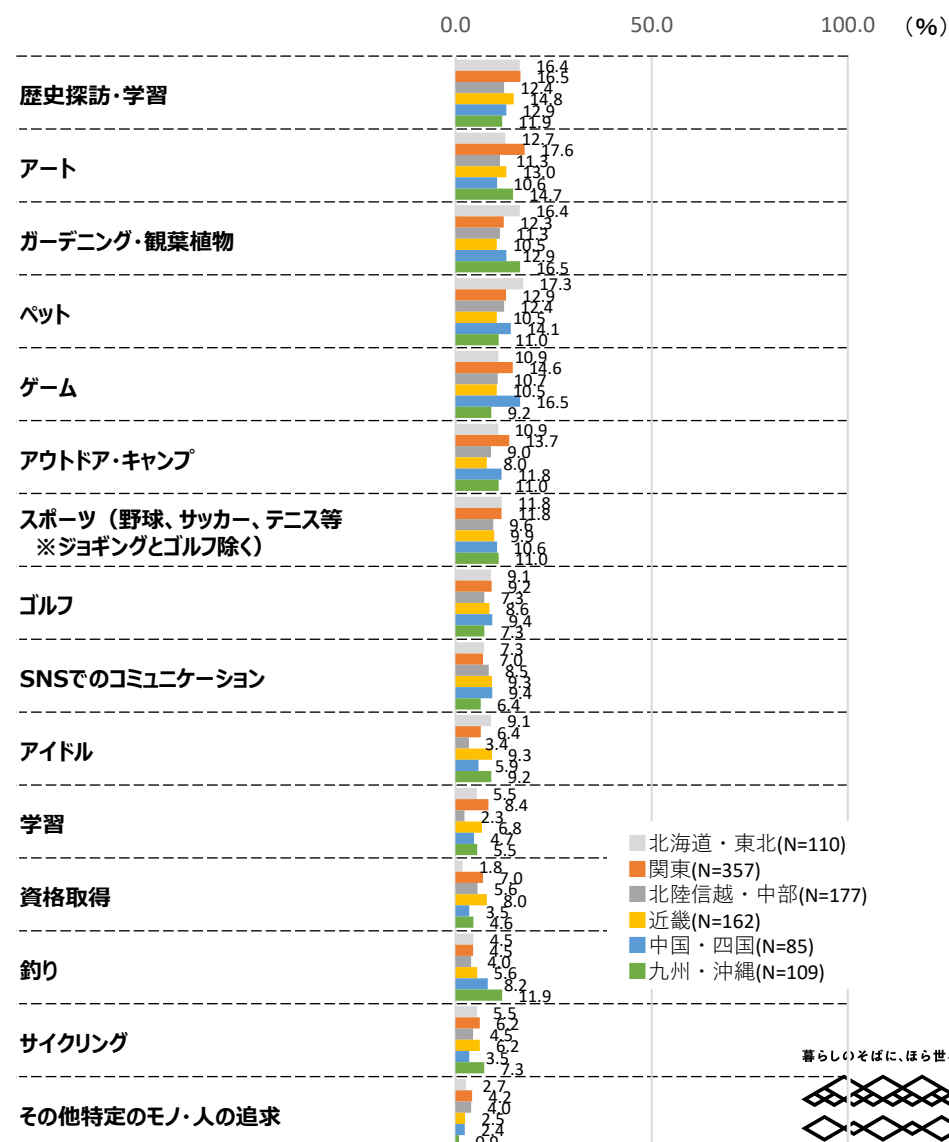
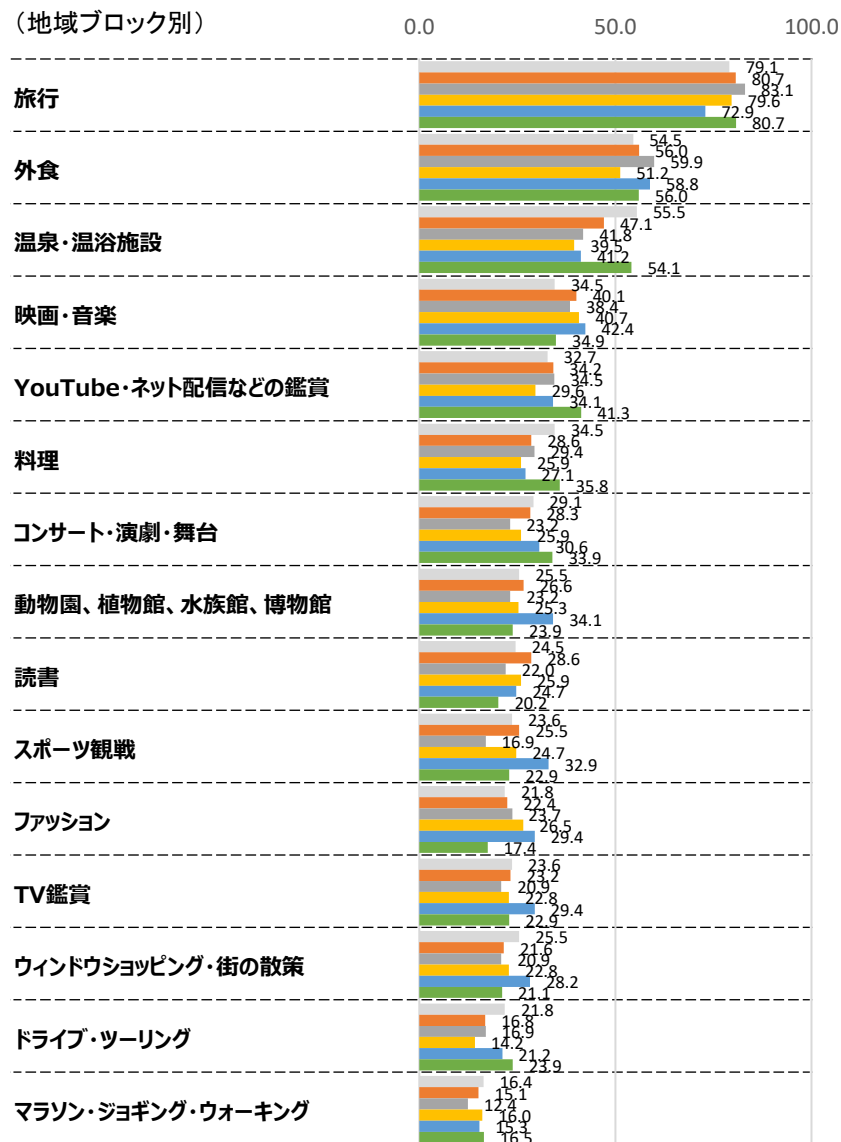
Q:あなたが関心事があるものをお答えください。(いくつでも)

性別年代を問わず「旅行」がトップ。



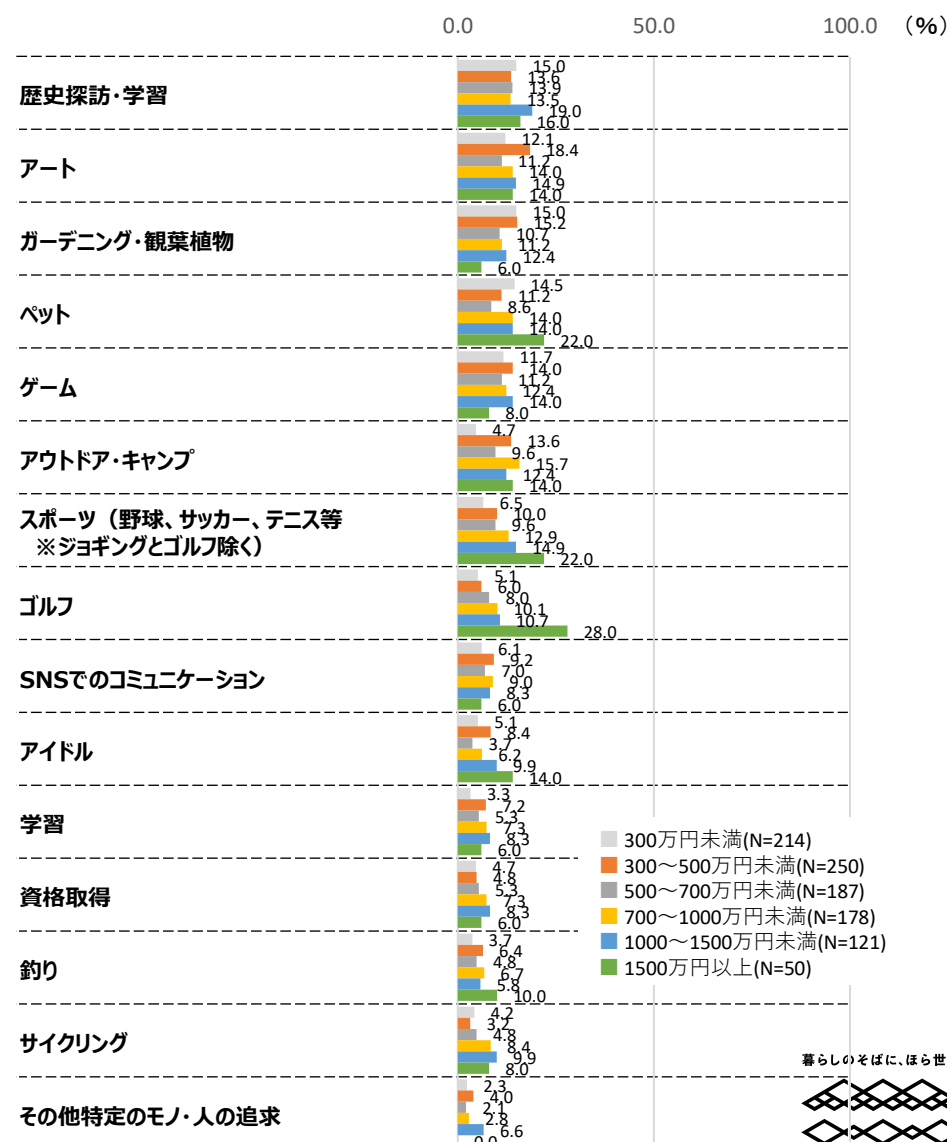
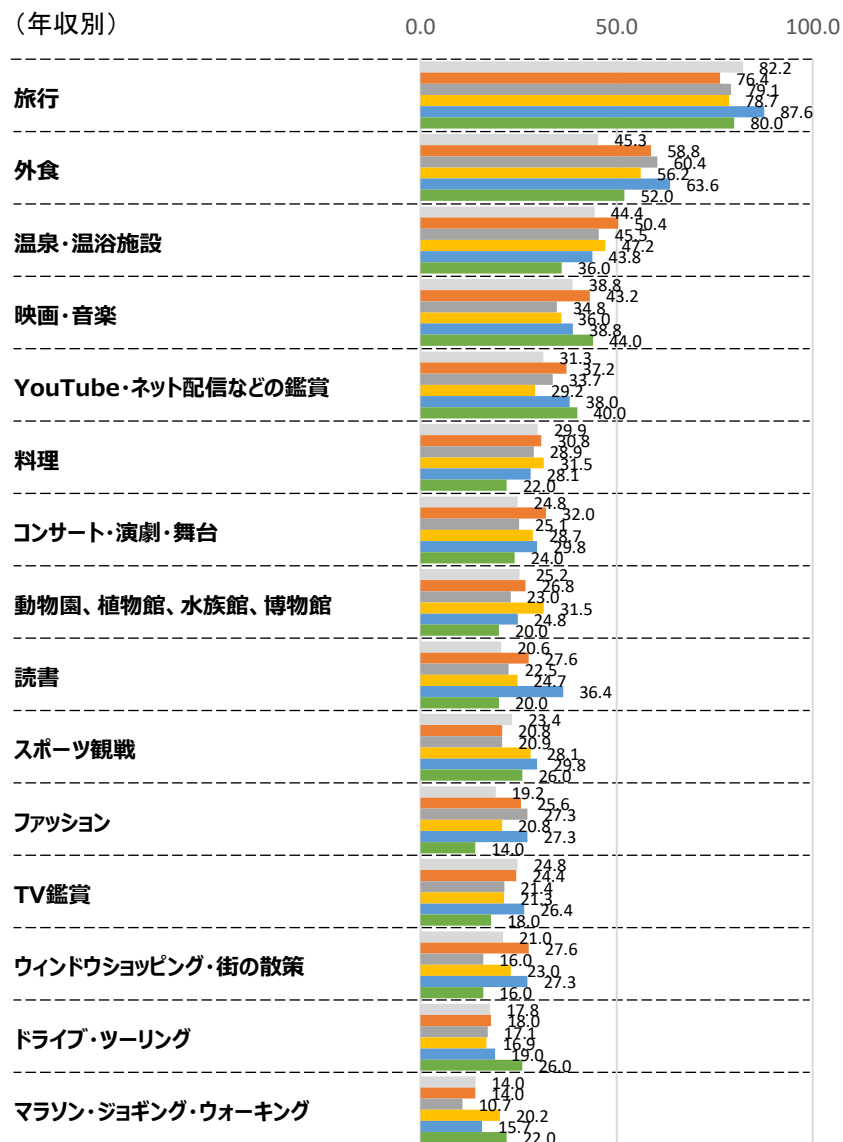
Q:あなたが関心事があるものをお答えください。(いくつでも)

全ての地域で「旅行」がトップ。



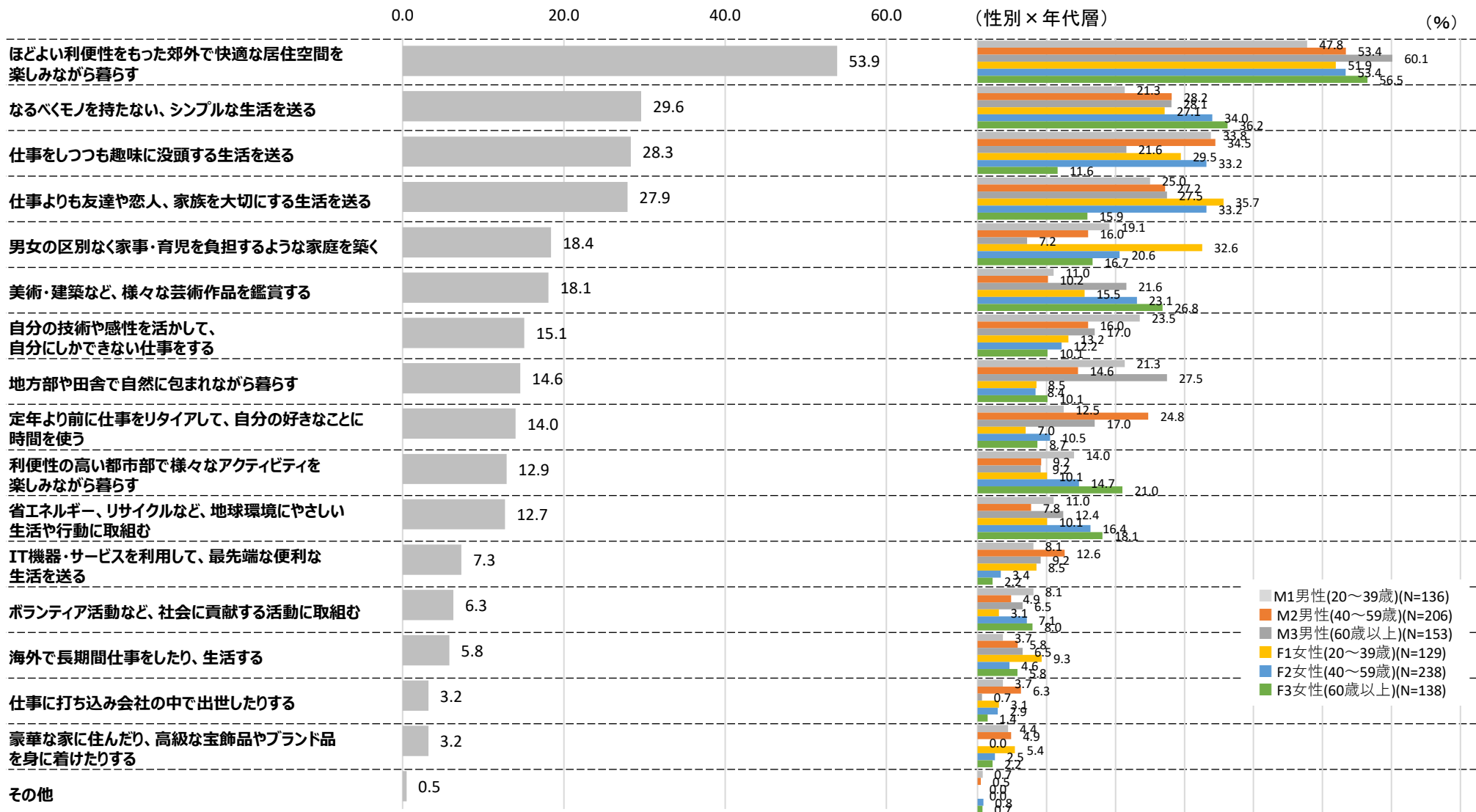
Q:あなたが関心事があるものをお答えください。(いくつでも)

全ての年収区分で「旅行」がトップ。



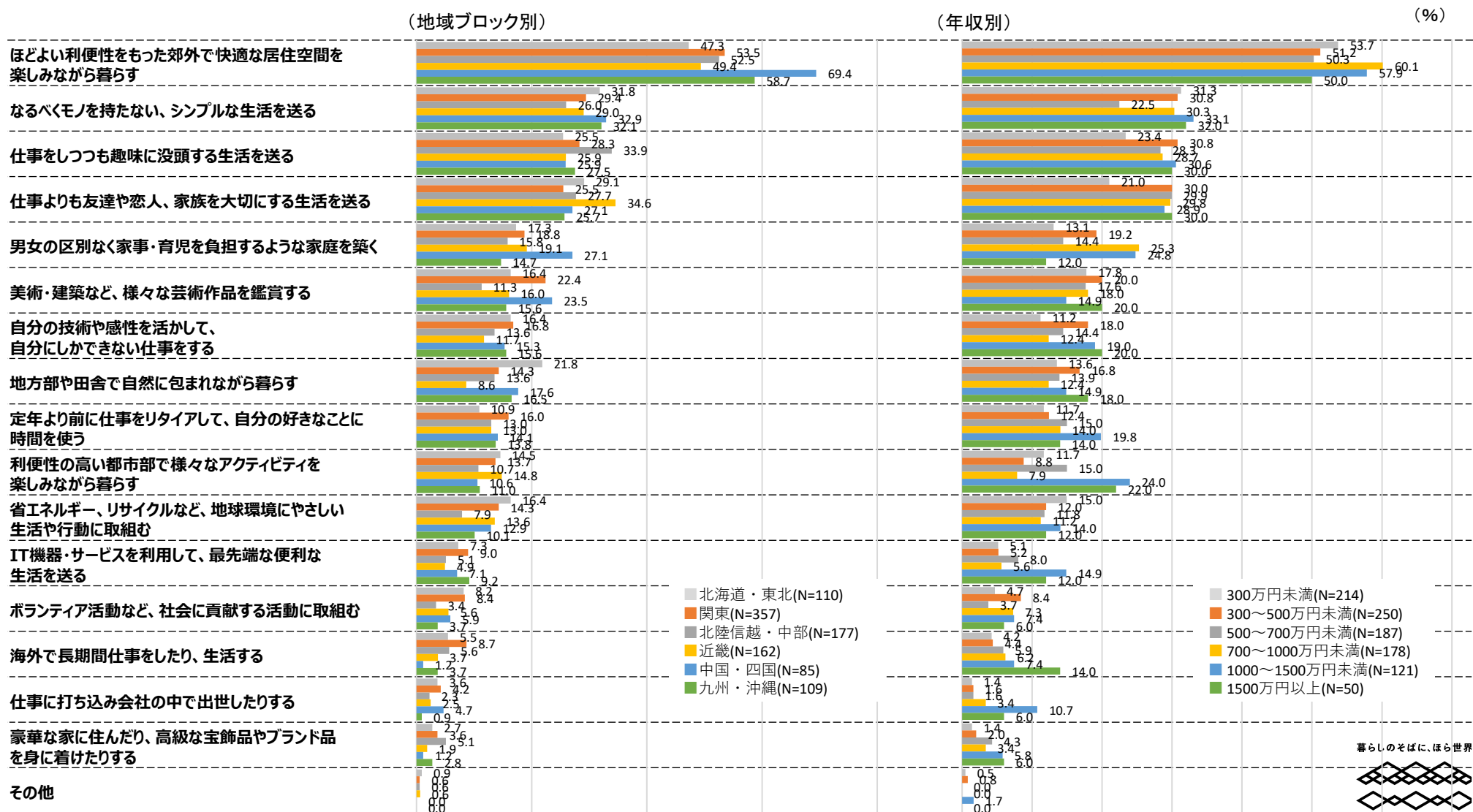
Q:あなたの価値観で近いものをお答えください。(いくつでも)

「ほどよい利便性をもった郊外で快適な居住空間を楽しみながら暮らす」は、全ての性別年代で重視。
次いで重視していることは、M3・F2・F3層では「なるべくモノを持たない、シンプルな生活を送る」、
M1・M2層では「仕事をしつつも趣味に没頭する生活を送る」、F1層では「仕事よりも友達や恋人、家族を大切にする生活を送る」。

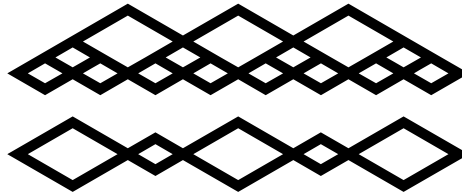


Q:あなたの価値観で近いものをお答えください。(いくつでも)

全ての地域ブロック、年収区分で「ほどよい利便性をもった郊外で快適な居住空間を楽しみながら暮らす」を重視。



暮らしのそばに、ほら世界。



N A G A S A K I

Copyright © DMO Nagasaki

暮らしのそばに、ほら世界。



N A G A S A K I